

令和2年度川崎市都市イメージ調査 調査結果サマリー

総務企画局
シティプロモーション推進室
ブランド戦略担当

 KAWASAKI CITY

調査概要

1.調査の目的

川崎市シティプロモーション戦略プラン(平成26年度策定)の目標である「市民の『川崎への愛着・誇り(シビックプライド)』の醸成」と「川崎市の対外的な認知度やイメージの向上」の達成に向け、プランの成果指標の現状を確認し、魅力情報の効果的な発信に向けた基礎的なデータを収集・分析することを目的として実施しました。

2.調査の方法

- | | |
|----------|------------------------|
| ① 調査の地域 | 神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県 |
| ② 調査の対象者 | 上記地域に居住する15歳以上の男女個人 |
| ③ 標本数 | 4,000標本 |
| ④ 調査方法 | 調査モニターを用いた地域別インターネット調査 |
| ⑤ 調査期間 | 令和3年1月18日(月)～2月1日(月) |

<集計・分析に際しての地域区分>

- | | |
|--------|---|
| ① 川崎市 | 市内の7区に居住している方 |
| ② 隣接都市 | 東京都の大田区、世田谷区、狛江市、調布市、稲城市、多摩市、町田市の各区市、および、横浜市の鶴見区、港北区、都筑区、青葉区の各区に居住している方 |
| ③ 横浜市 | 鶴見区、港北区、都筑区、青葉区以外の横浜市に居住している方 |
| ④ 一都三県 | 東京都(大田区、世田谷区、狛江市、調布市、稲城市、多摩市、町田市を除く)、神奈川県(横浜市、川崎市を除く)、千葉県、埼玉県に居住している方 |

※注意事項

・報告書で使用されている数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、報告書内の数値の合計が100.0%にならない場合や、複数の項目の数値の合計が本文中の数値と一致しない場合があります。

主な測定指標

(1)川崎市のイメージ(川崎市のイメージをよいと思う人の割合)

「川崎市のイメージ」についての設問に対して、1点(非常に悪い)～10点(非常によい)で評価してもらい1～5点を「悪い」、6～10点を「よい」としています。

(2)「居住」「来訪」推奨度

自分の住む市区町村に対する「居住」「来訪」について、推奨意向を1点(まったくすすめたくない)～10点(非常にすすめたい)で評価してもらい、8～10点を付けた人を「推奨者」とし、5～7点を付けた人を「中立者」、1～4点を付けた人を「批判者」として、「推奨者の割合－批判者の割合」のスコアを計算することにより算出しています。

(3)シビックプライド指標

自分の住む市区町村に対し、「愛着をもっている」「今後も住み続けたい」「細部まで熟知している」「誇りをもっている」「自慢したいことがいくつもある」「貢献している」の6項目について1点(まったくあてはまらない)～10点(非常にあてはまる)で評価してもらい、前半の3項目の平均点を「愛着」スコア、後半の3項目の平均点を「誇り」スコアとしています。

(4)ブランドメッセージ(ロゴ・メッセージの内容)認知状況

市民の方へブランドメッセージのロゴを見たことがあるか、見たことがある場合はどこで見たかも合わせて調査しています。またメッセージの内容についての認知度も調査しています。

内容

【主要測定指標】

- ① 主要測定指標評価推移サマリー
- ② 川崎市のイメージ評価
- ③ 「居住」「来訪」推奨度
- ④ シビックプライド指標
- ⑤ ブランドメッセージ認知状況

【市民傾向分析】

- ① 川崎市における治安イメージ分析
- ② 川崎市民のペルソナ

主要測定指標

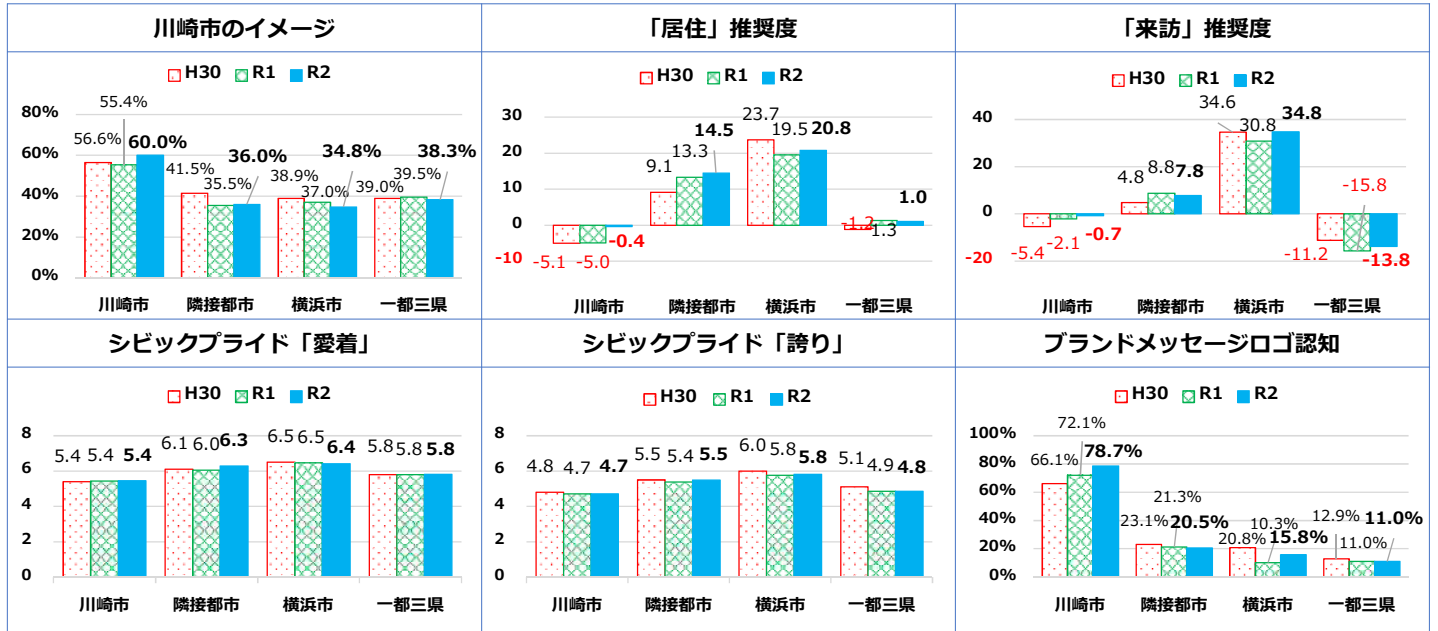
- ① 主要測定指標評価推移サマリー
- ② 川崎市のイメージ評価
- ③ 「居住」「来訪」推奨度
- ④ シビックプライド指標
- ⑤ ブランドメッセージ認知状況

① 主要測定指標評価推移サマリー

- ・川崎市のイメージ
- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度
- ・シビックプライド「愛着」
- ・シビックプライド「誇り」
- ・ブランドメッセージロゴ認知

主要測定指標評価サマリー

- 川崎市のイメージ評価は、川崎市民の6割が良いイメージを持っています。横浜市、一都三県からのイメージ評価は、昨年度よりも減少しています。隣接都市の居住者からのイメージ評価は、昨年度より増加しています。
- 川崎市民の「居住」推奨度は4.6ポイント、「来訪」推奨度は1.4ポイント、昨年度より増加しています。
- 川崎市民のシビックプライドは、昨年度とほぼ同数値となっています。
- 川崎市のブランドメッセージロゴについて、昨年度より6.6ポイント増加し、川崎市民の認知度は上昇傾向となっています。



②川崎市のイメージ評価

■市・地域別

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ
- ・市の魅力(自由回答分析)

■性別・年代別

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ

■居住年数別

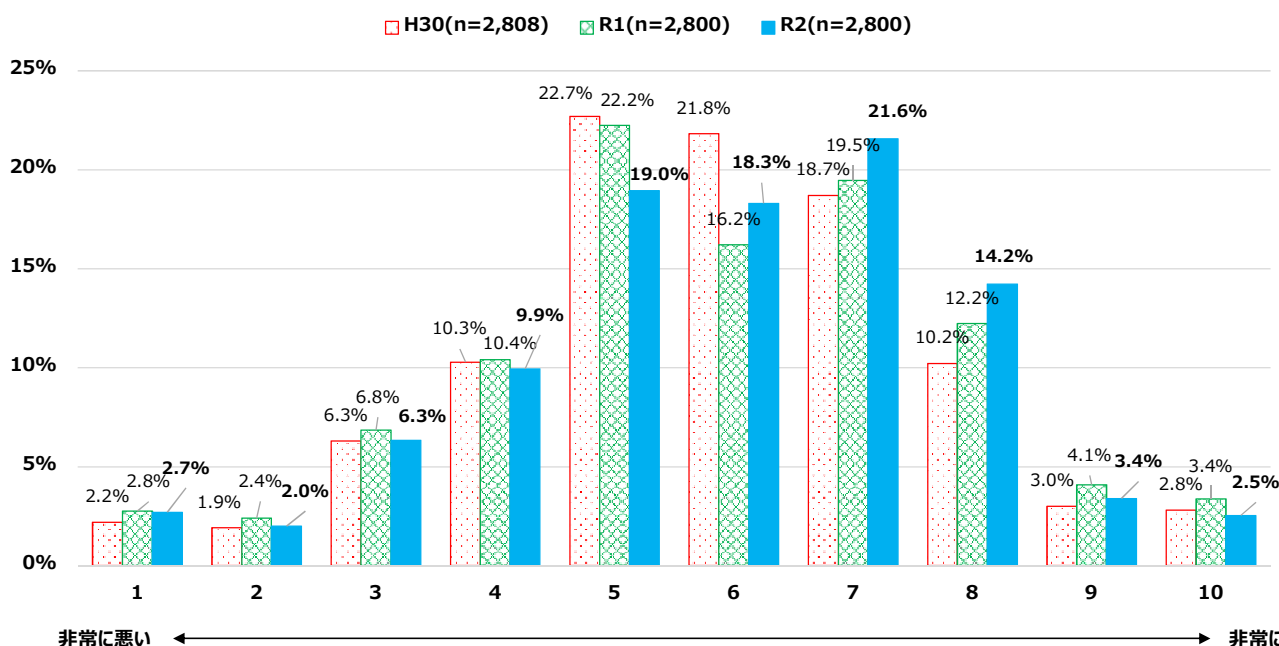
- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ

川崎市のイメージ評価 (市・地域別)

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ
- ・市の魅力(自由回答分析)

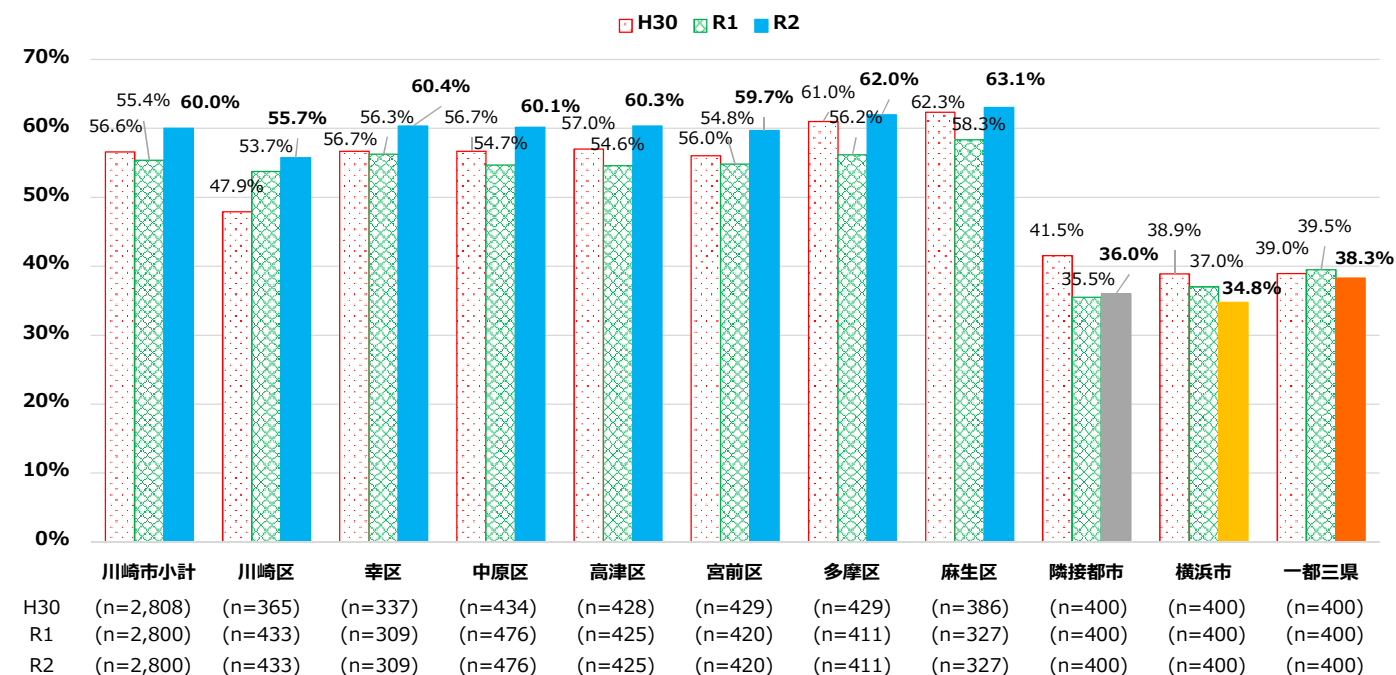
川崎市民による川崎市のイメージ評価の分布

- 「7」点と「8」点の評価割合が上昇傾向、「5」点の評価割合が低下傾向となっています。
- 川崎市のイメージについて良い評価をした人(「6」点～「10」点の評価割合の合計)は、今年度は60.0%となっており、昨年度(55.4%)から4.6ポイント増加しています。
- 平均点は5.9ポイントです。(R1は5.8ポイント、H30は5.8ポイント)



居住地域別川崎市のイメージ

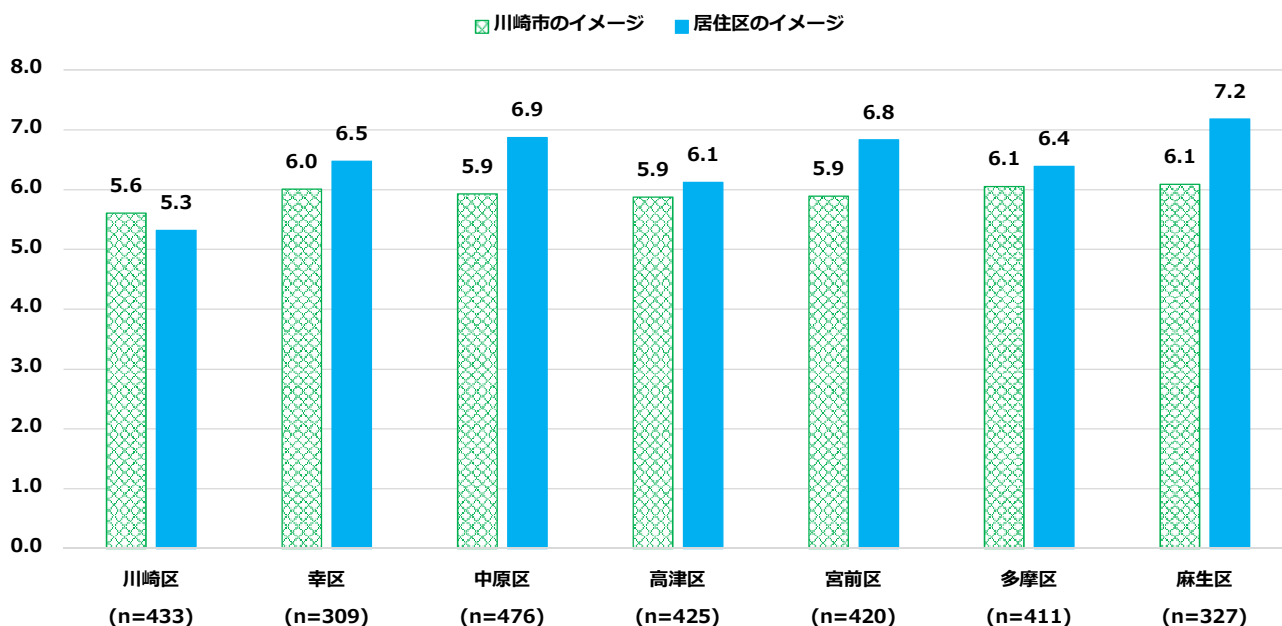
- 川崎市民の居住区別での川崎市のイメージ評価(「6」点～「10」点の評価割合の合計)は、全ての区で増加しています。
- 川崎市以外の地域での川崎市のイメージ評価は、昨年度から横浜市と一都三県で減少しています。



	川崎市小計	川崎市	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	隣接都市	横浜市	一都三県
H30	(n=2,808)	(n=365)	(n=337)	(n=434)	(n=428)	(n=429)	(n=429)	(n=386)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R1	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R2	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)

川崎市民による川崎市と居住区のイメージの比較

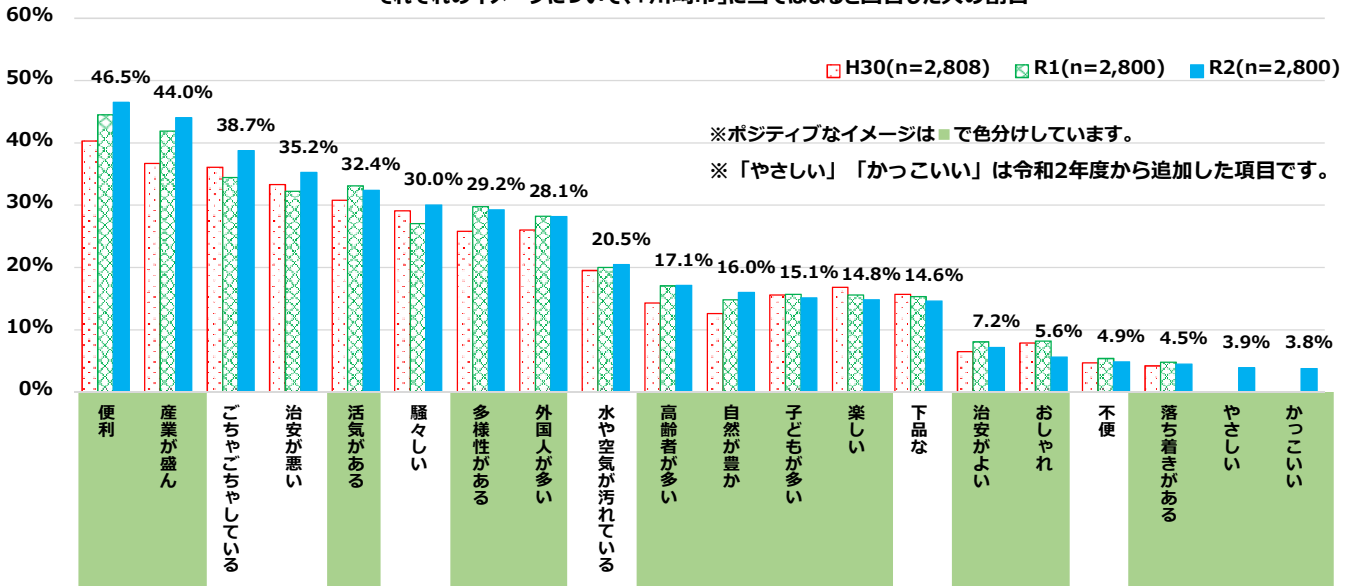
- 川崎市民に川崎市と居住区（自身がお住まいの区）のイメージを10段階評価(1:非常に悪い～10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコアとして、比較しています。
- 川崎区以外の区では、居住区のイメージが川崎市のイメージよりも高くなっています。



川崎市民による川崎市の詳細イメージ

- 都市イメージ調査では、具体的なイメージ項目のリストを提示して、川崎市について当てはまるものを選んでもらっています。
- 川崎市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「便利」(46.5%)、「産業が盛ん」(44.0%)、「ごちゃごちゃしている」(38.7%)、「治安が悪い」(35.2%)、「活気がある」(32.4%)、となっています。
- 昨年度に比べ「ごちゃごちゃしている」が4.3ポイント、「治安が悪い」が3.0ポイント増加しています。「便利」、「産業が盛ん」は上昇傾向となっています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

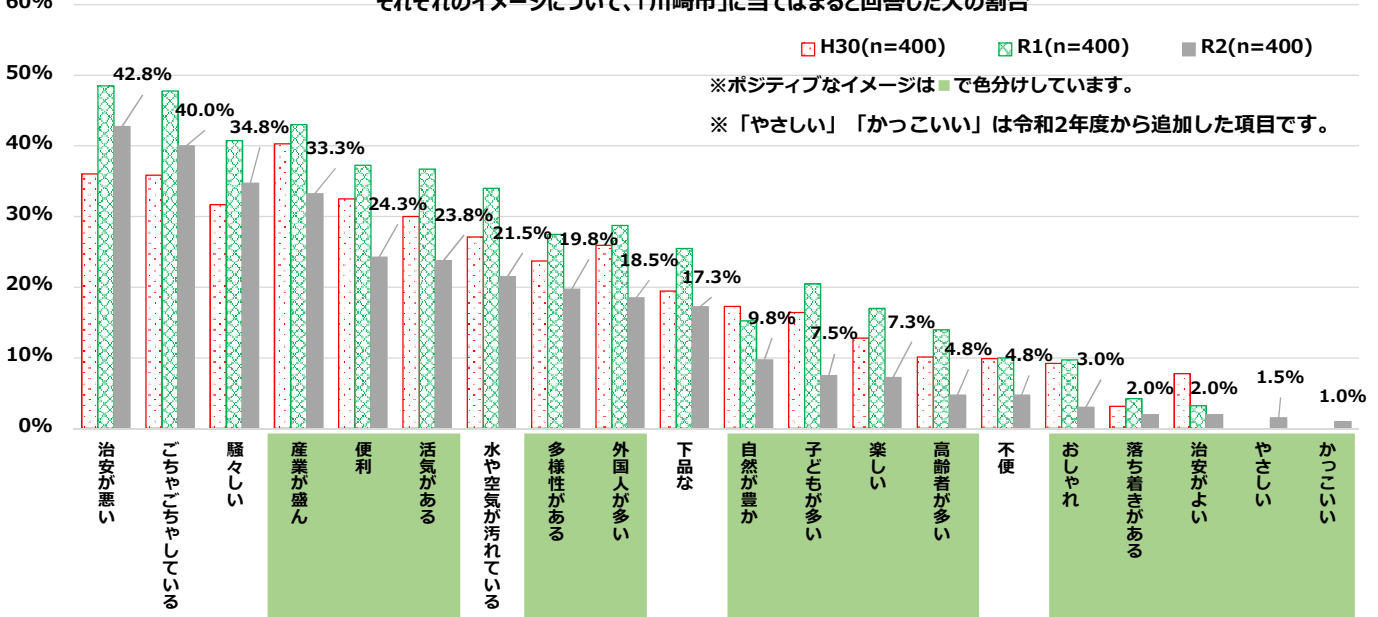


ベース：川崎市民

隣接都市居住者による川崎市の詳細イメージ

- 隣接都市居住者による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「治安が悪い」(42.8%)、「ごちゃごちゃしている」(40.0%)、「騒々しい」(34.8%)、「産業が盛ん」(33.3%)、「便利」(24.3%)、となっています。

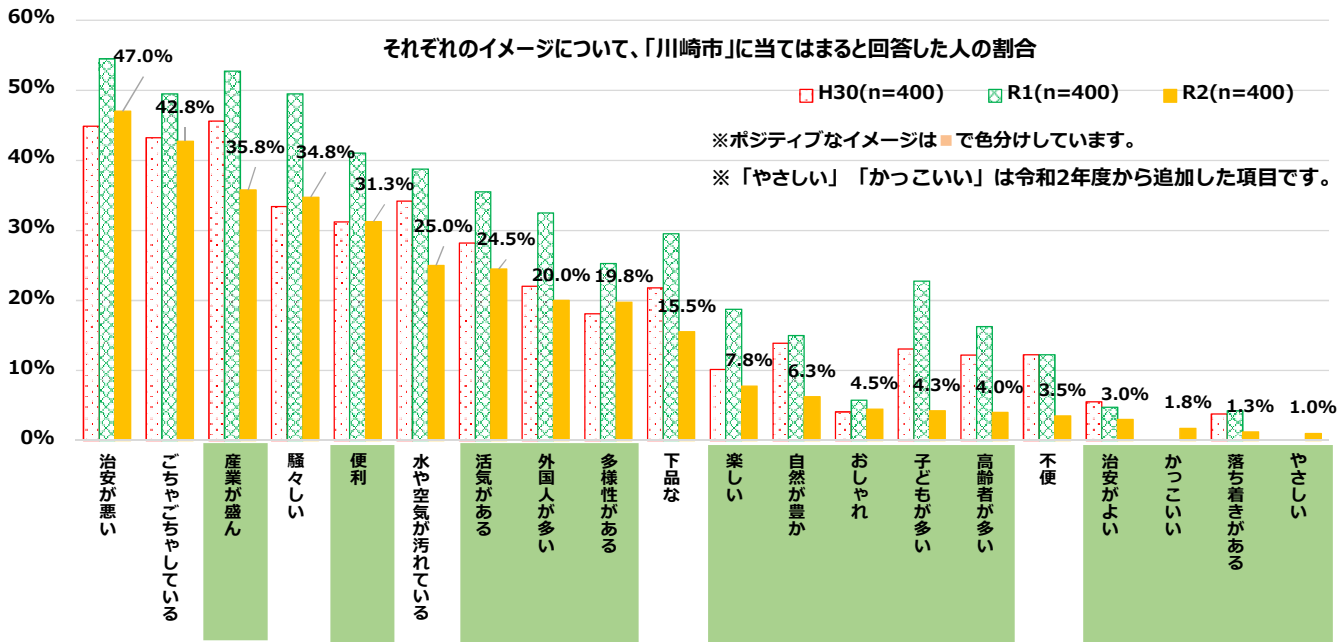
それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合



ベース：隣接都市居住者

横浜市民による川崎市の詳細イメージ

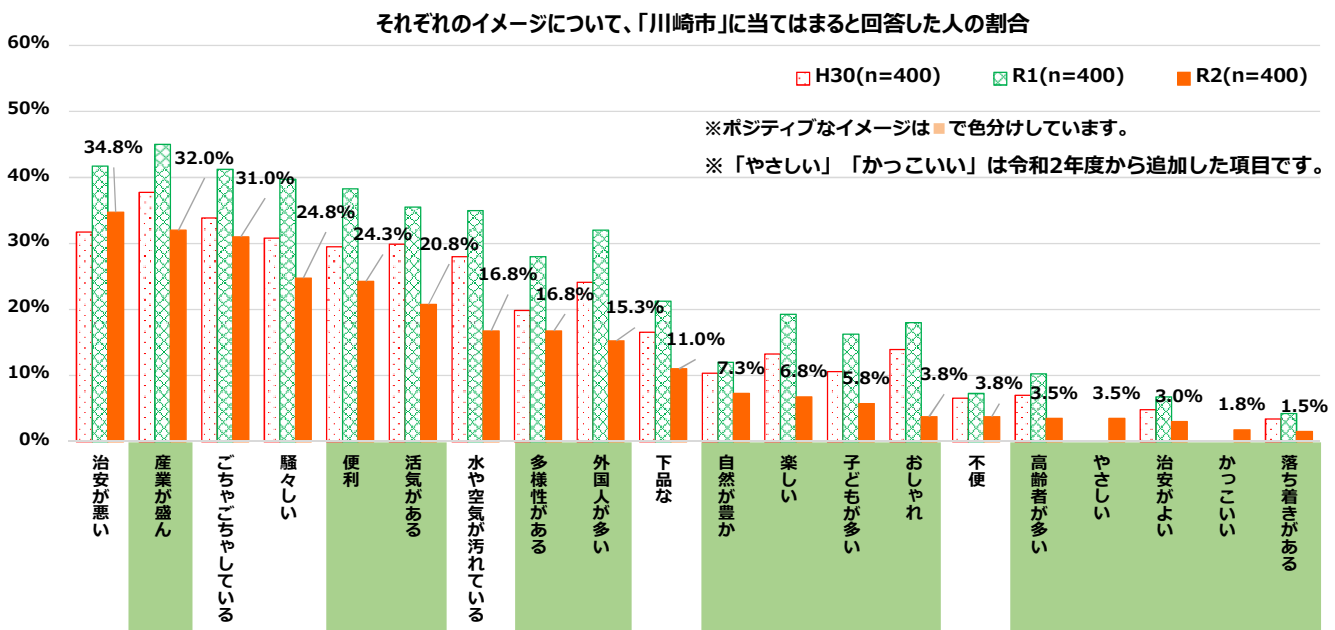
- 横浜市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「治安が悪い」(47.0%)、「ごちゃごちゃしている」(42.8%)、「産業が盛ん」(35.8%)、「騒々しい」(34.8%)、「便利」(31.3%)となっています。



ベース：横浜市民

一都三県居住者による川崎市の詳細イメージ

- 一都三県居住者による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「治安が悪い」(34.8%)、「産業が盛ん」(32.0%)、「ごちゃごちゃしている」(31.0%)、「騒々しい」(23.8%)、「便利」(24.3%)となっています。

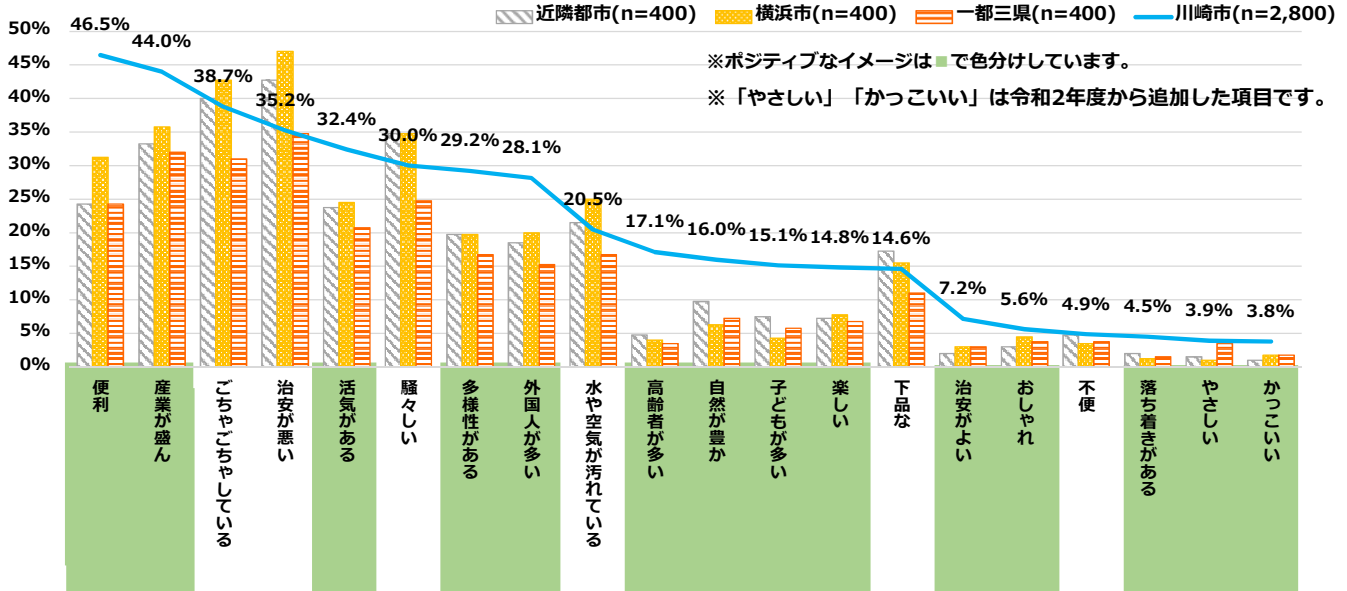


ベース：一都三県居住者

居住地域別川崎市の詳細イメージ

- 主なイメージの中で、「産業が盛ん」「ごちゃごちゃしている」「治安が悪い」などのイメージは全ての地域で高い回答割合となっています。
- 「便利」「産業が盛ん」「活気がある」「多様性がある」「外国人が多い」などのイメージでは、川崎市民の回答割合が高くなっています。

それぞれのイメージについて、「川崎市」に当てはまると回答した人の割合

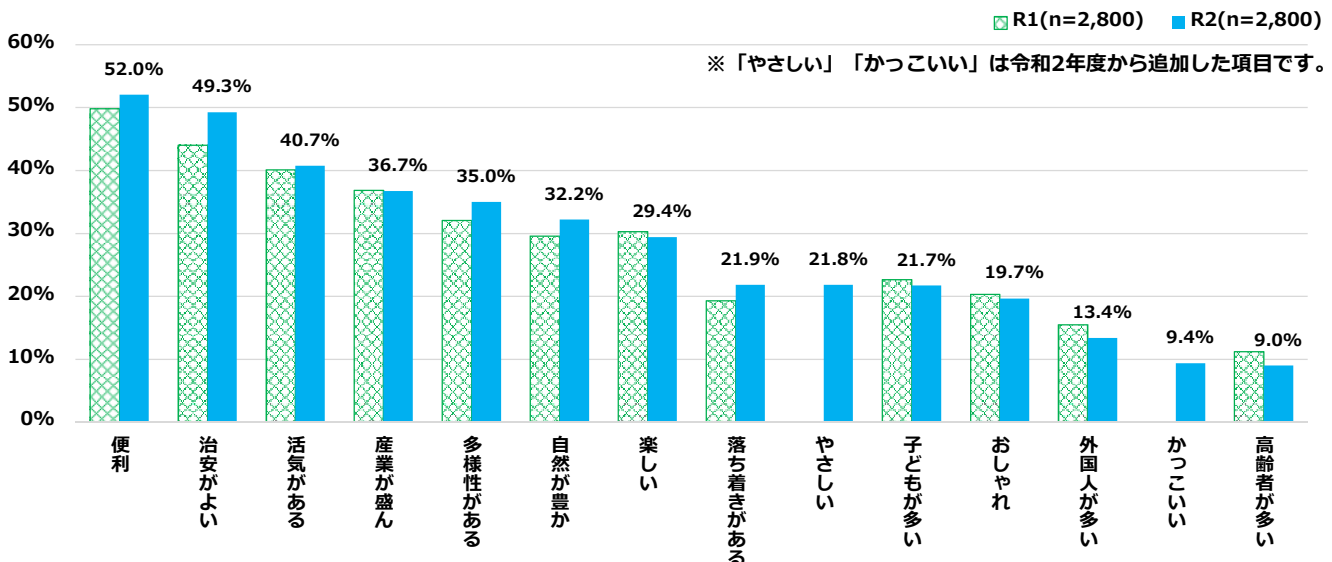


ベース：全対象者

川崎市民による川崎市に将来望むイメージ

- 「将来、川崎市がどのようなイメージになってほしいか」の具体的イメージ項目のリストを提示して、当てはまるものを選んでいただいています。
- 川崎市民による評価割合上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「便利」(52.0%)、「治安がよい」(49.3%)、「活気がある」(40.7%)、「産業が盛ん」(36.7%)、「多様性がある」(35.0%)、となっています。
- 昨年度に比べ「治安がよい」が5.3ポイント、「多様性がある」が2.9ポイント増加しています。

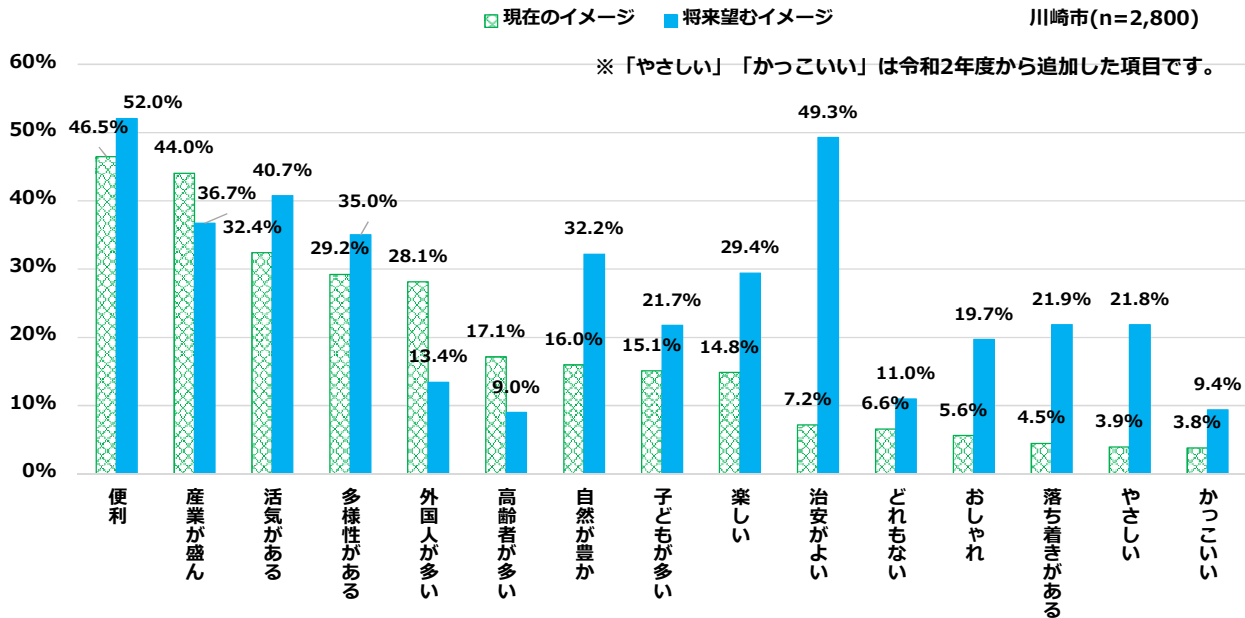
それぞれのイメージについて、「川崎市に将来望むイメージ」に当てはまると回答した人の割合



ベース：川崎市民

川崎市の現在のイメージと将来望むイメージの比較

- 川崎市の現在のイメージと将来望むイメージを比較しています。
- 「現在のイメージ > 将来のイメージ」では、「外国人が多い」が14.7ポイント差となっています。
- 「現在のイメージ < 将来のイメージ」では、「自然が豊か」が16.2ポイント差、「楽しい」が14.6ポイント差、「治安がよい」が42.1ポイント差、「おしゃれ」が14.0ポイント差、「落ち着きがある」が17.4ポイント差、「やさしい」が17.9ポイント差となっています。



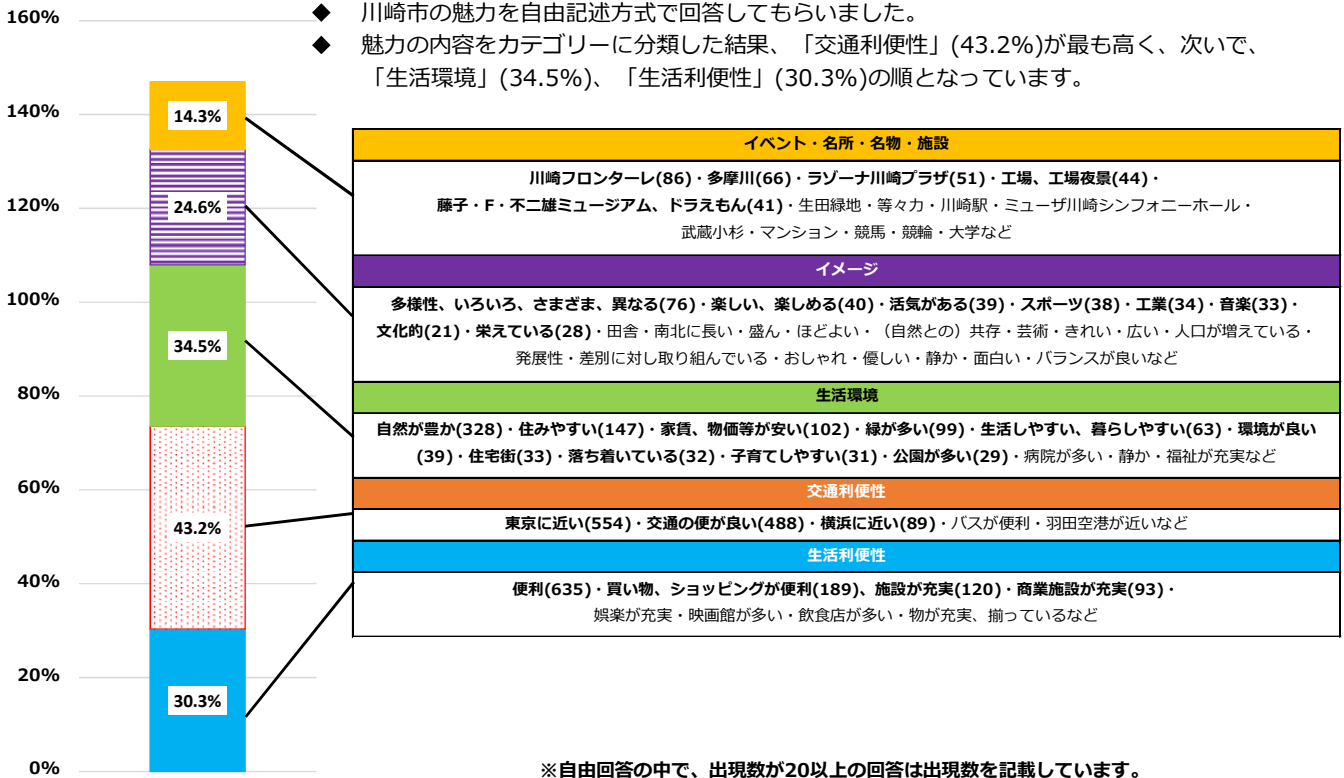
市の魅力・区の魅力 市民による川崎のおすすめポイント

- 川崎市のことを知らない人に、川崎市と自分が住んでいる区のそれぞれをどのようにすすめるかを自由記述方式で回答してもらいました。

Q. 川崎市のことをよく知らない友人・知人から、「川崎の魅力は何？」とたずねられたとしたら、あなたはどのようなことを伝えますか。どのようなことでも結構ですので、具体的にご記入ください。

Q. では、あなたが住んでいるまち(居住区名表示)のことをよく知らない友人・知人から、「あなたのまちの魅力は何？」とたずねられたとしたら、あなたはどのようなことを伝えますか。

川崎市の魅力



ベース：川崎市民(有効回答、n=2,339)

P.20

川崎市の魅力

自然がいっぱい、歴史がある。

多摩区 15歳 男性 学生 居住年：10年～20年未満（生まれてからずっと住んでいる）

すごく自然が多く、しずかで落ち着ける。平和です！

麻生区 15歳 女性 学生 居住年：10年～20年未満（生まれてからずっと住んでいる）

遊べる場所も多く電車・バスなどがたくさん走っていて移動しやすい。

高津区 16歳 女性 居住年：10年～20年未満

自然豊かで都心へのアクセスがいい。

麻生区 18歳 男性 学生 居住年：10年～20年未満（生まれてからずっと住んでいる）

政令指定都市になっているだけあって、街はとてもしっかりしている。医療、教育、介護、そして交通インフラなど日々の暮らしやすさは関東でも随一の広大なエリアに、多種多様な人たちが共存できているところ。

多摩区 21歳 男性 学生 居住年：1～3年未満

ショッピングモールや飲食店があり1日過ごすことができます。必要なものがあれば、絶対に揃います。水族館や映画もできてデートスポットとしてもおすすめです。

幸区 21歳 女性 会社役員 居住年：1年未満

都心にも横浜にも行きやすい交通便の良さ。なんでもあるお店の種類の多さ(都内に行かなくても事足りる)。子育て世帯に優しいと感じることがある。

幸区 24歳 女性 会社員 居住年：1～3年未満

川崎市の魅力

有名なメーカーの工場が多数あり、産業が盛ん。社会人のスポーツ大会が多く、音楽のイベントも多いので趣味の仲間が出来やすい。

川崎区 29歳 男性 会社員 居住年：3年～5年未満

区によって色合いが違うので、繁華街や買い物が出来るような場所もあれば、子育てに向いてる場所も両方あります。用途によって使い分けすれば、市内だけで快適に過ごせるので魅力的です。

宮前区 32歳 女性 会社員 居住年：3年～5年未満

都心へのアクセスと、自然豊かな山梨、静岡へのアクセスがよい。ある程度都会的な生活と自然の近い生活が、比較的安い生活費で送りやすい。

高津区 33歳 男性 会社員 居住年：5～10年未満

娯楽と生活が絶妙な距離感で存在している街で、ゆったりしたところと賑やかなところの両地域があるので住みやすい。昔ながらの商店街があったりして、住み良い。

多摩区 36歳 女性 公務員 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

北部に関しては、自然と街が共存する街であり、都心へのアクセスも良い。住むにも、人を呼ぶにも良い町！

麻生区 37歳 男性 その他 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

都市部にしては緑が多く都内に出なくても大型店も比較的多く買い物も便利で電車の本数も多くバスも多いので、移動が楽。藤子・F・不二雄ミュージアムもある。

高津区 43歳 男性 パート/アルバイト 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

都会すぎず田舎すぎず、生活に必要な普段の買い物、病院、学校など便利だし、映画やカラオケ、ショッピングなどの娯楽系もだいたい揃っていて気軽に足を運べる。

多摩区 45歳 女性 パート/アルバイト 居住年：10年～20年未満

川崎市の魅力

多摩川ですね。サイクリング、ランニング、散歩するのに最適です。また、都内、横浜に行くのにそこそこ便利。ちょうどよい距離感です。

多摩区 46歳 男性 会社員 居住年：20年以上

都内などへの交通アクセスがよい。区ごとに異なる特徴がある。繁華街が多く買い物に便利な区や、自然が多く安全で住みやすい区など様々ある。Jリーグのチームは川崎フロンターレ。観光スポットで有名なのは川崎大師。ほかにも音楽や映画、芸術に力を入れており、定期的に催し物が行われる。

麻生区 48歳 女性 パート/アルバイト 居住年：20年以上

東海道で2番目の宿場川崎宿で、歴史のある町。それから今は、サッカーの川崎フロンターレがあって、川崎大師があって、工場夜景も見られて、コリアタウンで焼肉も食べられる。ちょっとごちゃごちゃしていて、あまりゆっくりできないかもしれないけど、見どころいっぱい飽きないと思う。1度は見に来る価値有り。

川崎区 51歳 男性 会社員 居住年：20年以上

実は緑も多く、住みやすい。都心に出るのも便利、物価も安い。フロンターレが楽しい。サッカーが日常にあるのは幸せ。

中原区 52歳 男性 会社員 居住年：10～20年未満

子育てにやさしい街で音楽にあふれ、産業が発達して経済が潤い。東京まで人があふれなくてもほどよい人と人の間隔があるくらいのコミュニケーションがとれる。

宮前区 55歳 女性 家事専業 居住年：10～20年未満

南北に長い地勢は、生活環境に多様性を持たせている。好みの環境を選択できる事が良い。

川崎区 55歳 男性 パート/アルバイト 居住年：10～20年未満

川崎市の魅力

賑やかで生活に便利で物価が安い、遠出するにも近くにちょっと遊びに出かけるにも行きやすいし、ごちゃごちゃした繁華街もあるし、広々とした自然も満喫できる。

中原区 61歳 女性 家事専業 居住年：20年以上

福祉が充実している。川崎市の情報機関紙を発行していて行政のことがわかりやすい。

川崎区 63歳 男性 会社員 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

東京と横浜の間に位置し交通の便が良く住みやすい町。川崎大師や若宮神社などの寺社があり寺町宿場町として発展してきた。

川崎区 65歳 男性 無職 居住年：20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

生活の中に緑や水があり、その上一人でも安心して散歩ができる。買い物なども近くで済ませられ、子供も通学の行き帰りに一人でも怖くない。毎日の生活が、狭い範囲で済ませられる。

高津区 69歳 女性 無職 居住年：20年以上

大型商業施設があちこちらにあって活気がある。東京から麻生区に移って、高齢福祉にお世話になり、充実していることに驚いている。

麻生区 70歳 女性 家事専業 居住年：20年以上

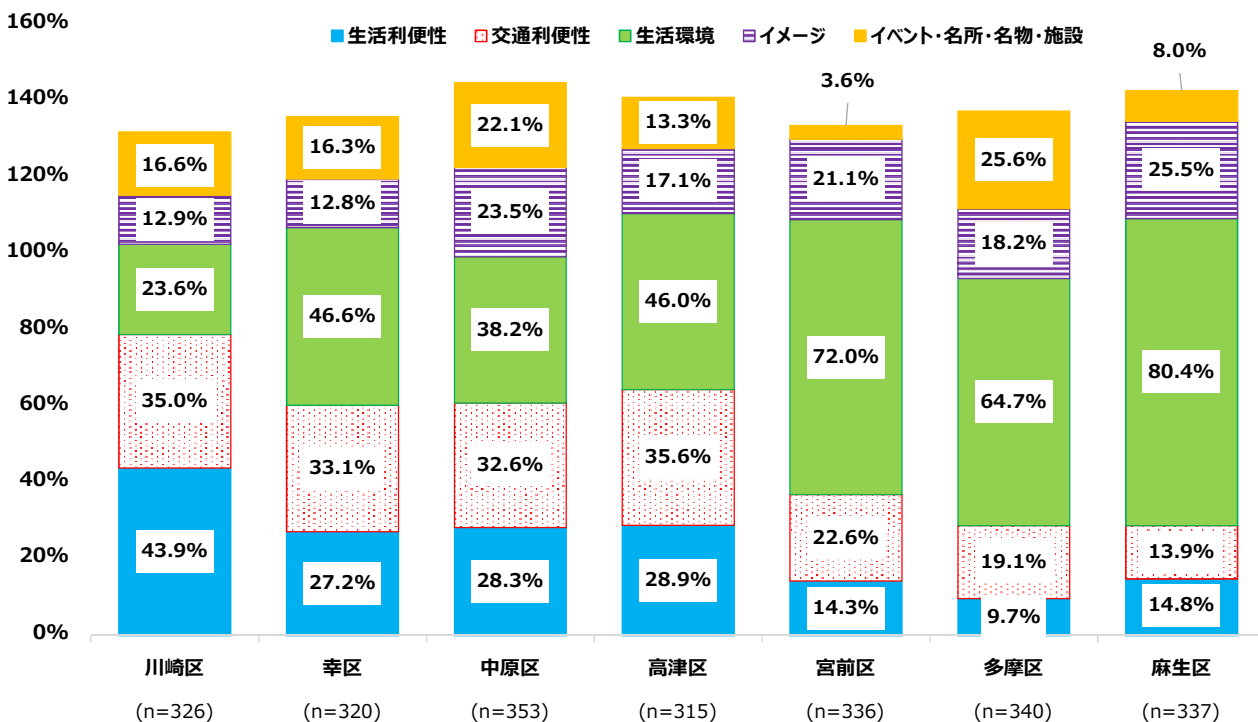
自然環境が良く長年住んでいるので友達が多くてこの土地をもっと良くして住み続けたい。

宮前区 73歳 女性 家事専業 居住年：20年以上

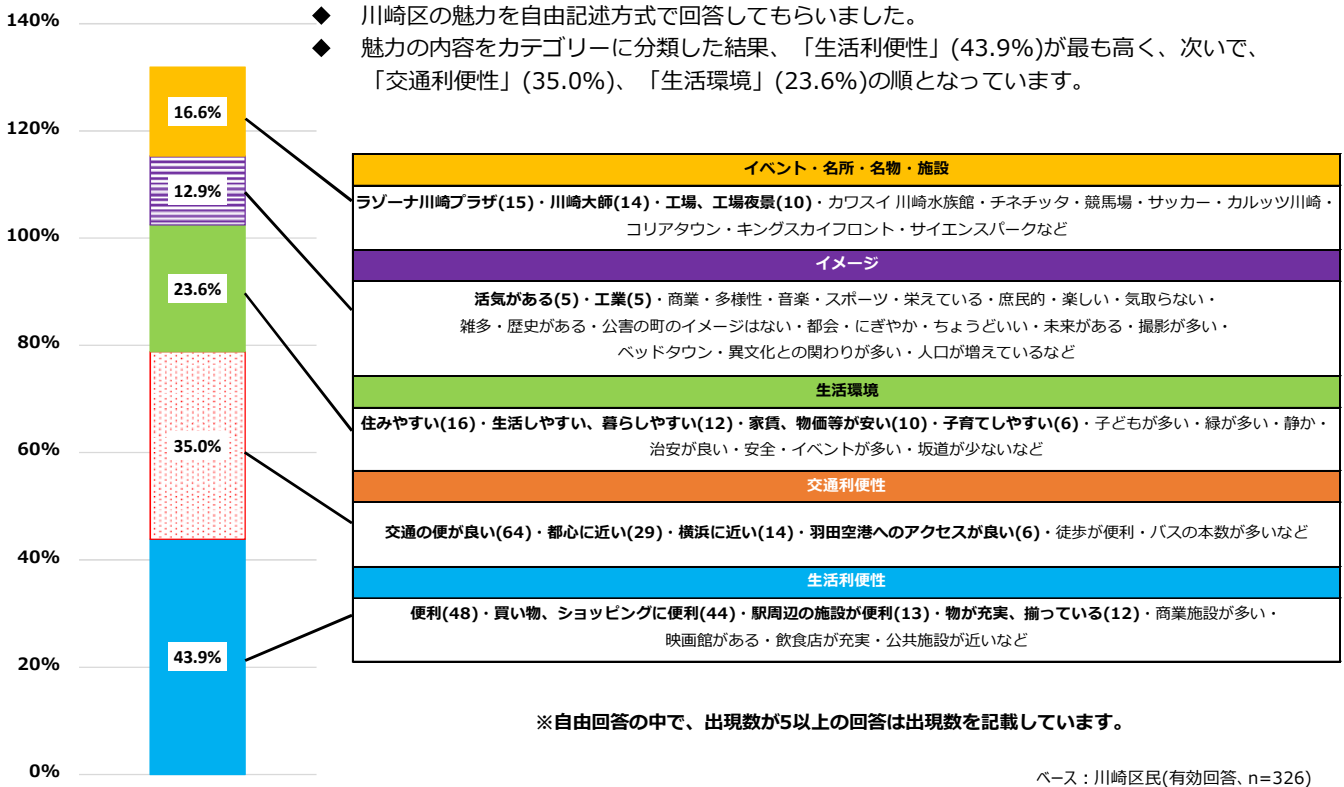
自然が豊かで子供を育てやすい。交通の便が良く、毎日の生活に必要な消費財も買いやすい。

中原区 70歳 男性 無職 居住年：20年以上20年以上（生まれてからずっと住んでいる）

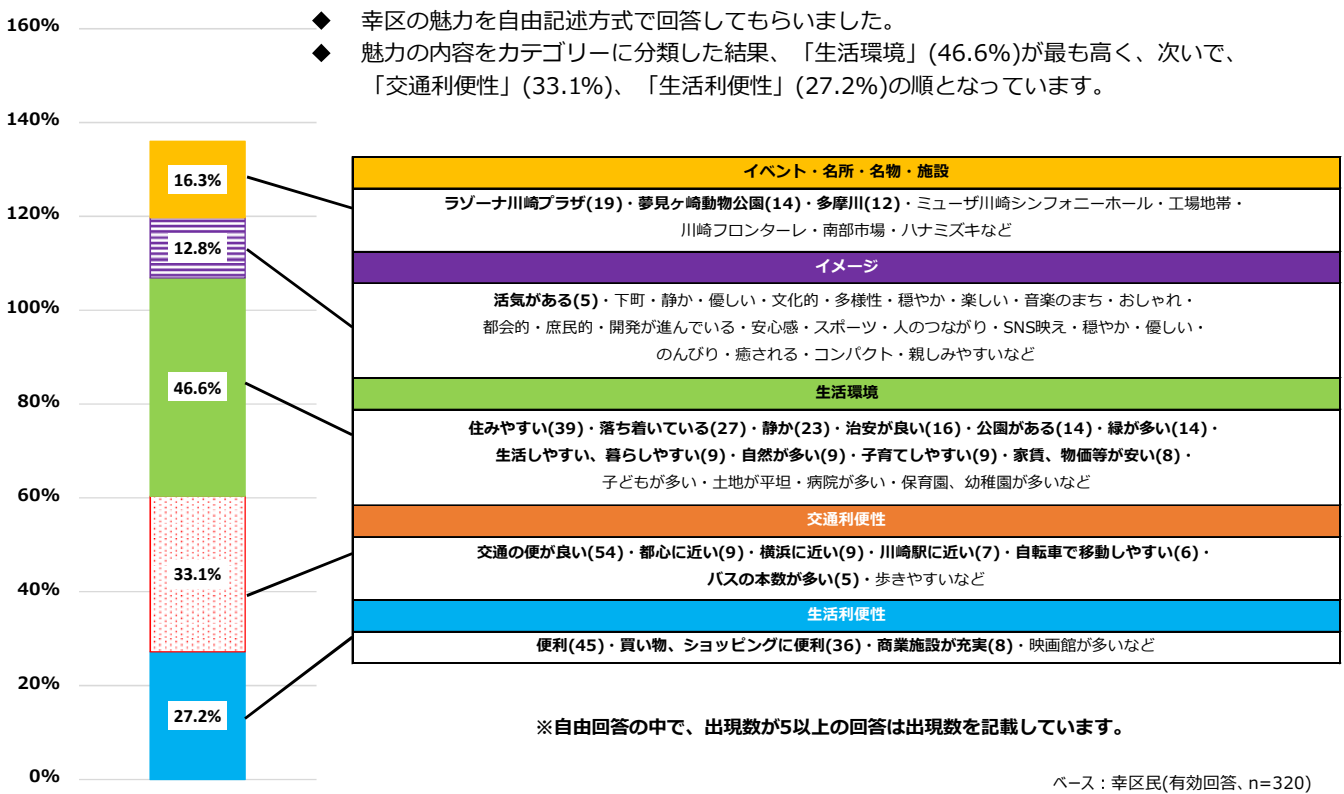
居住区別区(住んでいるまち)の魅力カテゴリー



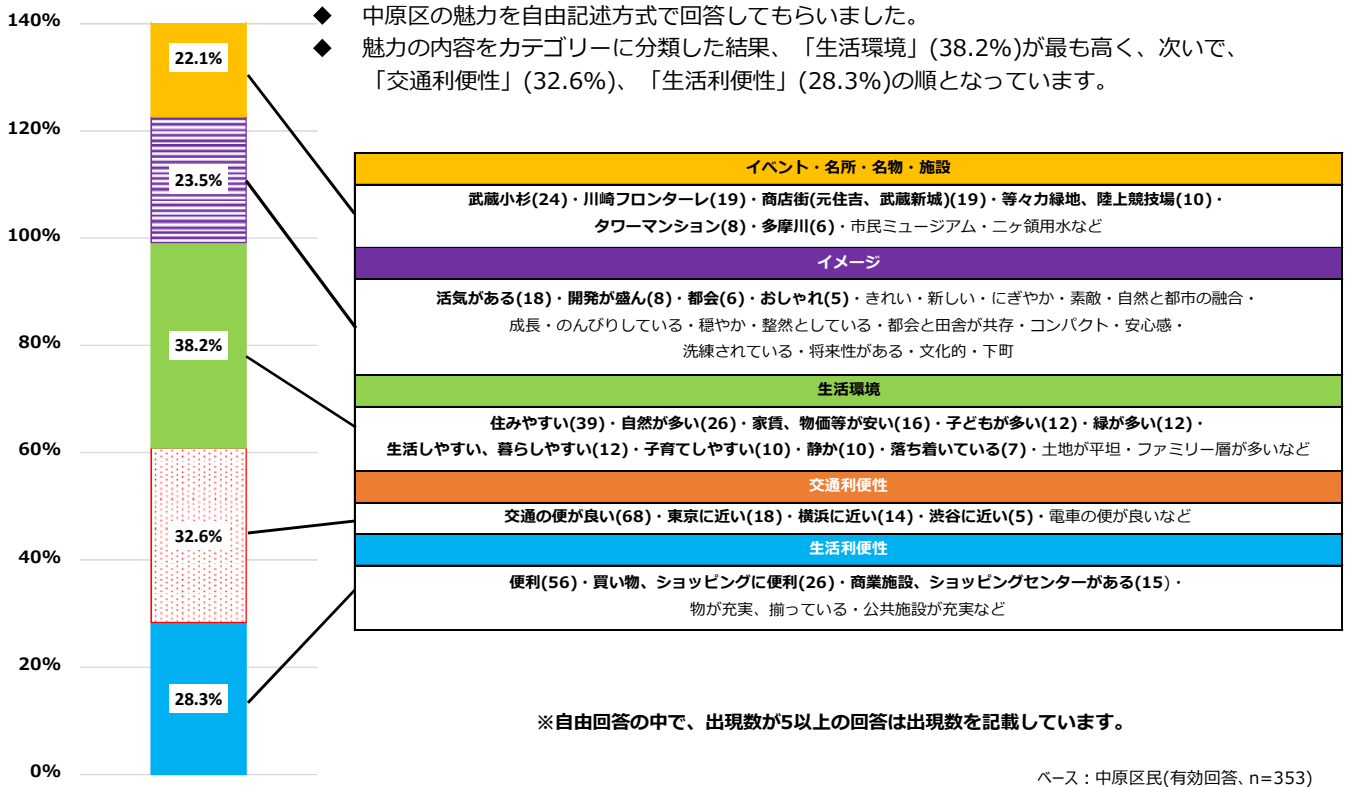
川崎区の魅力



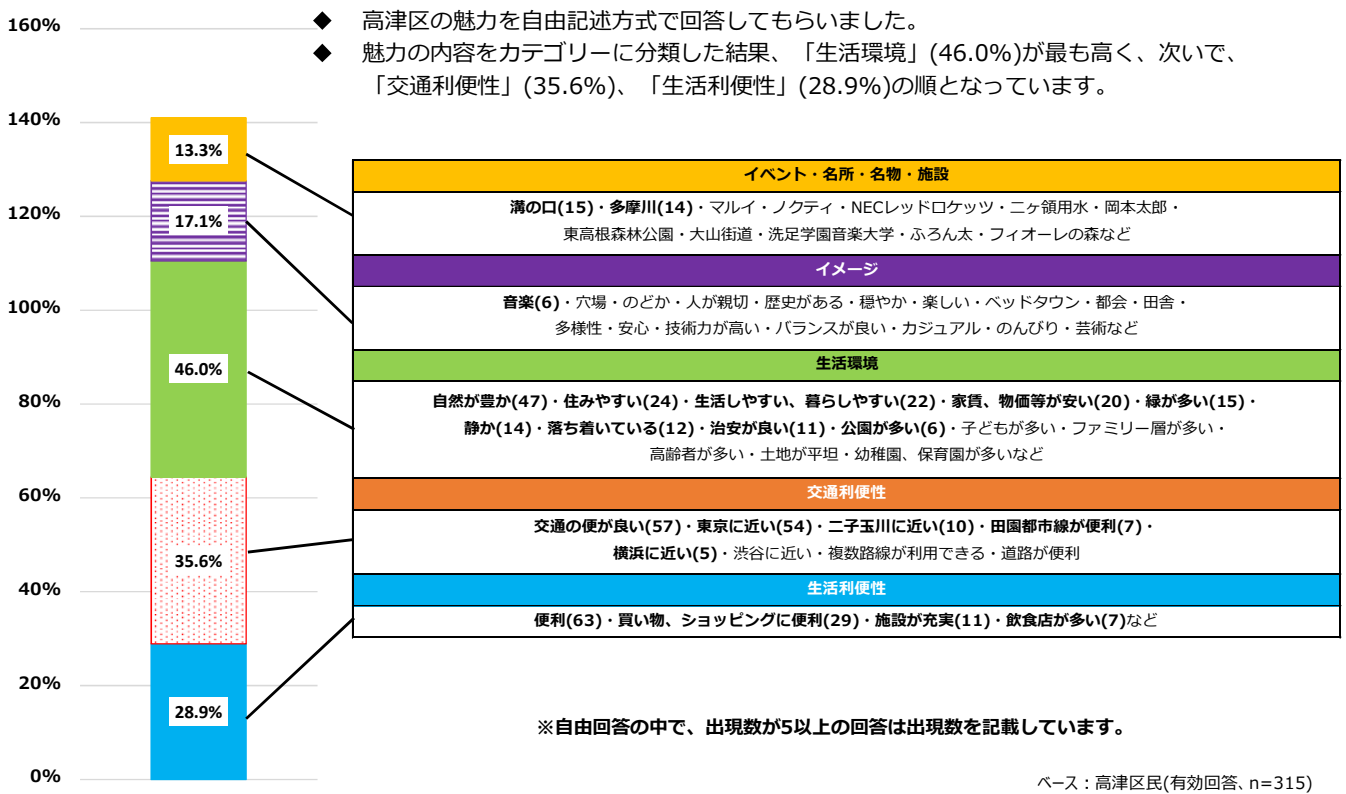
幸区の魅力



中原区の魅力

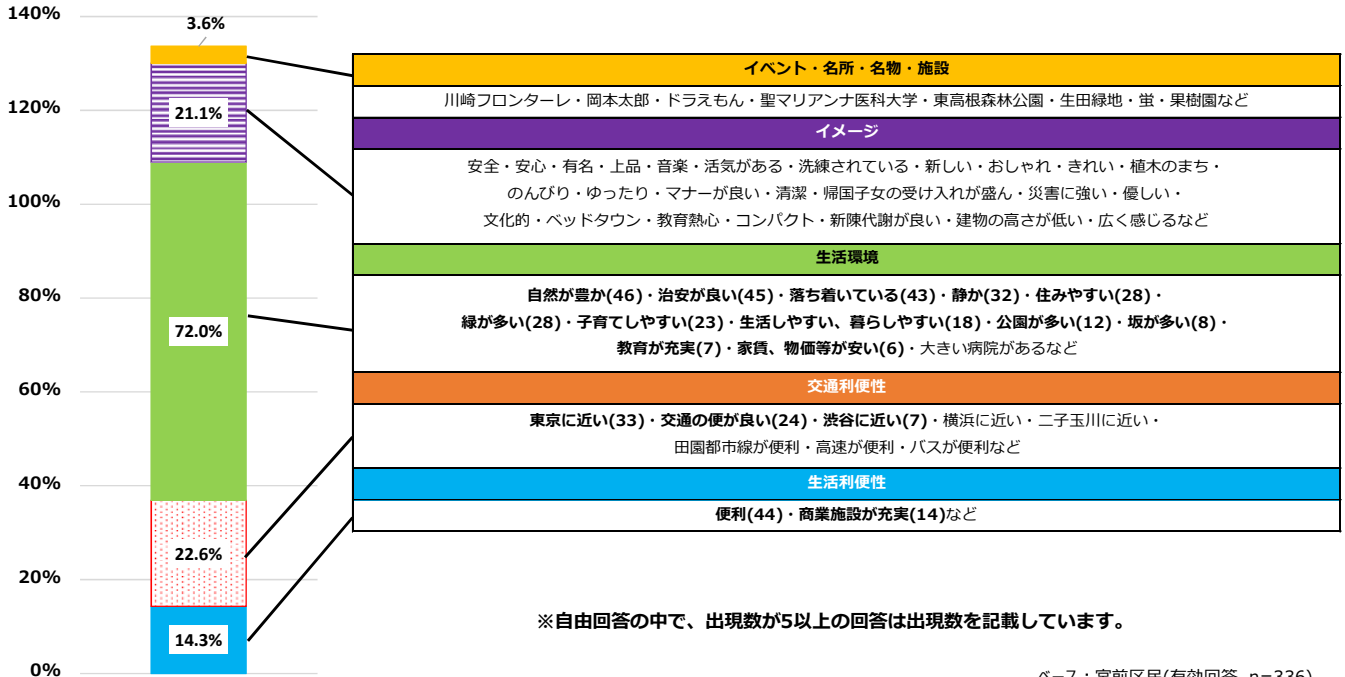


高津区の魅力



宮前区の魅力

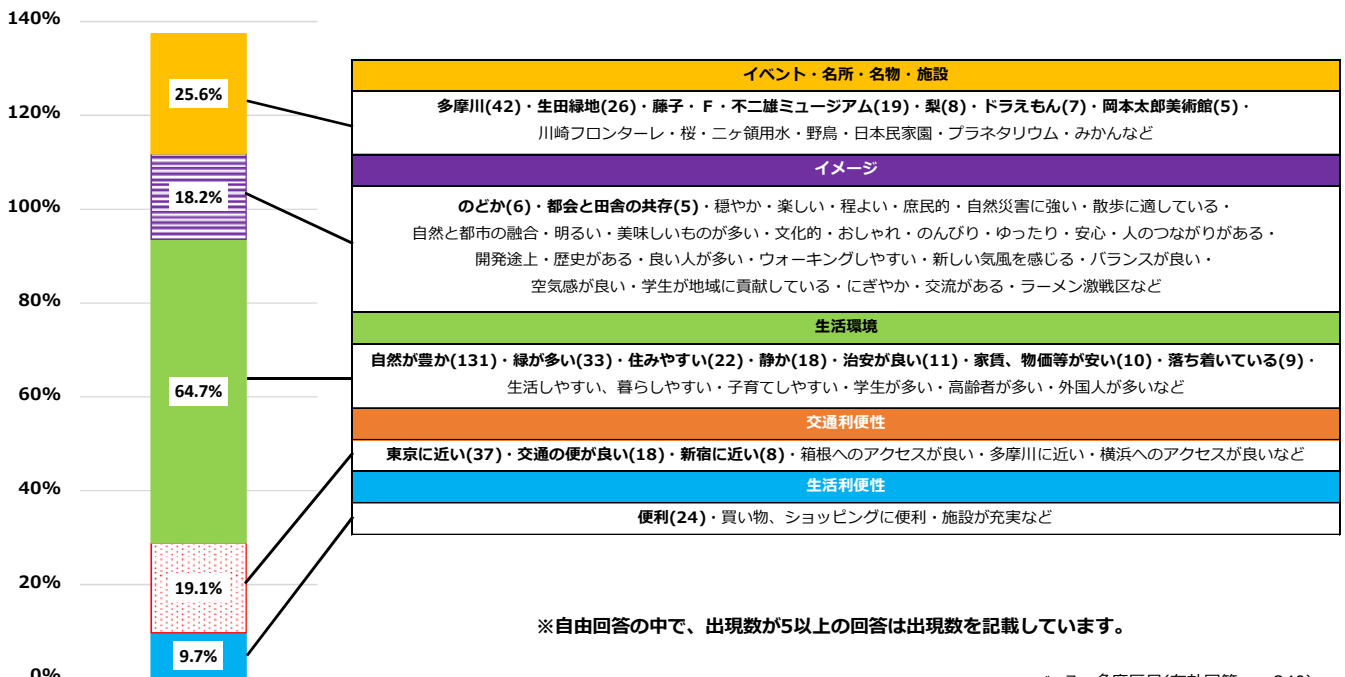
- ◆ 宮前区の魅力を自由記述方式で回答してもらいました。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、「生活環境」(72.0%)が最も高く、次いで、「交通利便性」(22.6%)、「イメージ」(21.1%)、の順となっています。



ベース：宮前区民(有効回答、n=336)

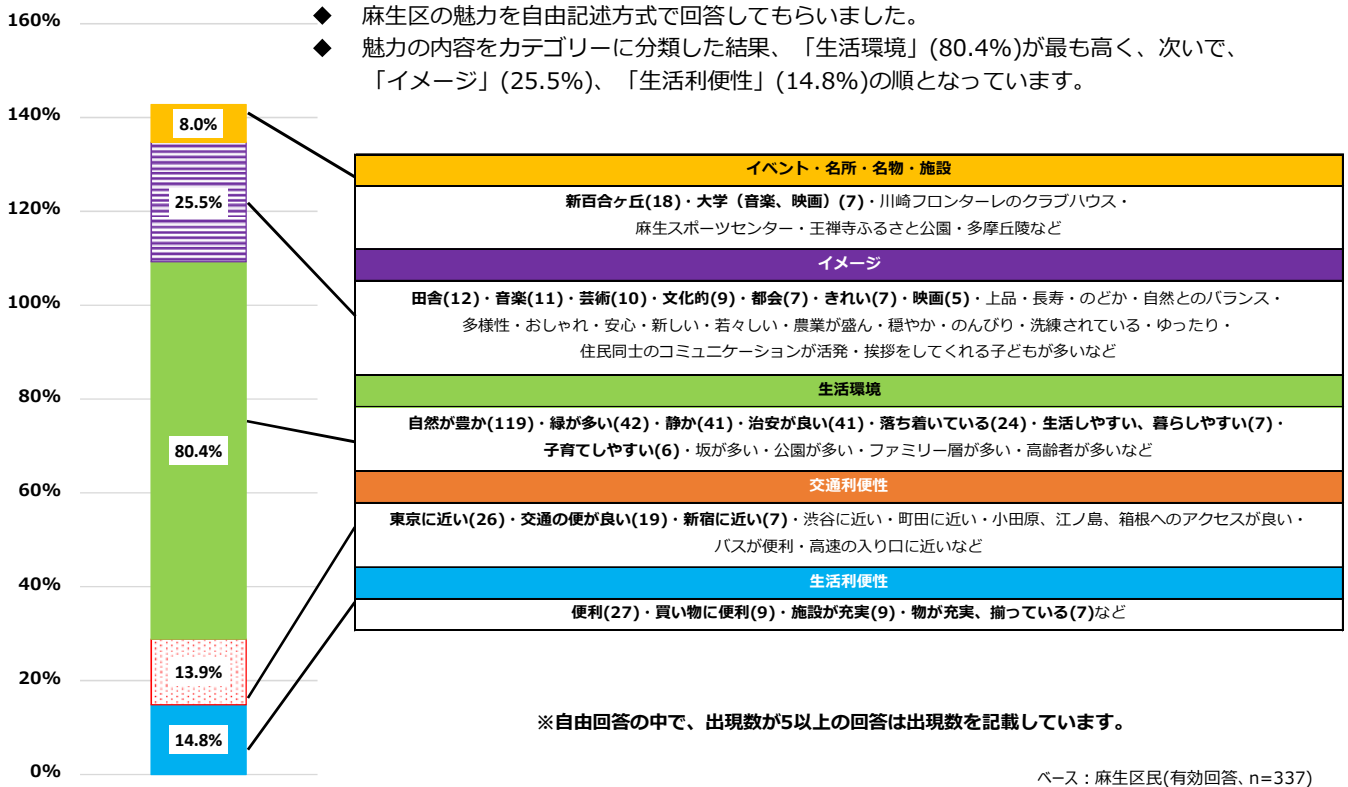
多摩区の魅力

- ◆ 多摩区の魅力を自由記述方式で回答してもらいました。
- ◆ 魅力の内容をカテゴリーに分類した結果、「生活環境」(64.7%)が最も高く、次いで、「イベント・名所・名物・施設」(25.6%)、「交通利便性」(19.1%)の順となっています。



ベース：多摩区民(有効回答、n=340)

麻生区の魅力

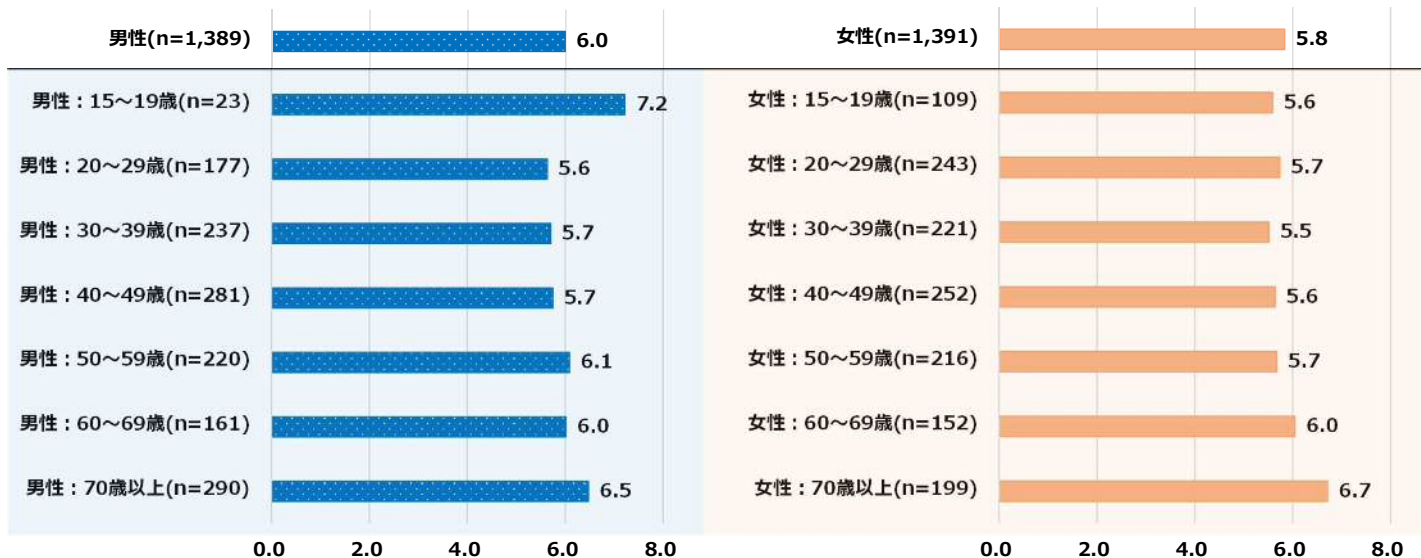


川崎市のイメージ評価 (性別・年代別)

- ・イメージ評価
- ・川崎市の詳細イメージ
- ・川崎市に将来望むイメージ

川崎市民による川崎市のイメージ(性別・年代別)

- 川崎市民に川崎市のイメージを10段階評価(1:非常に悪い~10:非常によい)してもらい、その評価の平均点をスコア(性別・年代別)としています。
- 男性全体では6.0ポイント、女性全体では5.8ポイントとなっています。
- 「女性：70歳以上」(6.7ポイント)が最も高く※、「女性：30~39歳以上」(5.5ポイント)が最も低くなっています。
※回答数の少ない「男性：15~19歳」を除く
- 高齢者層ほど、イメージ評価が高い傾向となっています。



川崎市民による川崎市の詳細イメージ(性別・年代別)

- 男性、女性共に「便利」が1位、「産業が盛ん」が2位となっています。
- 年齢別では「15~49歳」は「便利」と「治安が悪い」が、「50~70歳以上」では「便利」と「産業が盛ん」が上位となっています。

	男性(n=1,389)		女性(n=1,391)	
1	便利	47.1%	便利	46.0%
2	産業が盛ん	44.7%	産業が盛ん	43.4%
3	ごちゃごちゃしている	36.4%	ごちゃごちゃしている	41.0%
4	活気がある	31.4%	治安が悪い	39.2%
5	治安が悪い	31.0%	活気がある	33.3%

	男性：15~19歳(n=23)		男性：20~29歳(n=177)		男性：30~39歳(n=237)		男性：40~49歳(n=281)		男性：50~59歳(n=220)		男性：60~69歳(n=161)		男性：70歳以上(n=290)	
1	便利	78.9%	便利	44.9%	治安が悪い	50.1%	便利	41.9%	産業が盛ん	44.2%	産業が盛ん	52.6%	産業が盛ん	61.2%
2	騒々しい	59.0%	治安が悪い	42.2%	便利	48.7%	治安が悪い	35.4%	便利	43.0%	便利	48.9%	便利	51.7%
3	治安が悪い	48.5%	活気がある	40.2%	ごちゃごちゃしている	44.9%	ごちゃごちゃしている	34.5%	ごちゃごちゃしている	35.3%	多様性がある	33.0%	多様性がある	37.1%
4	自然が豊か	47.9%	ごちゃごちゃしている	39.2%	騒々しい	39.2%	産業が盛ん	33.3%	治安が悪い	30.3%	ごちゃごちゃしている	32.8%	ごちゃごちゃしている	33.5%
5	美しい	45.2%	産業が盛ん	37.9%	産業が盛ん	39.0%	騒々しい	29.5%	多様性がある	27.7%	活気がある	28.9%	活気がある	31.5%

	女性：15~19歳(n=109)		女性：20~29歳(n=243)		女性：30~39歳(n=221)		女性：40~49歳(n=252)		女性：50~59歳(n=216)		女性：60~69歳(n=152)		女性：70歳以上(n=199)	
1	治安が悪い	46.7%	治安が悪い	58.8%	便利	48.6%	便利	44.4%	便利	45.2%	産業が盛ん	52.3%	産業が盛ん	65.8%
2	ごちゃごちゃしている	36.0%	便利	48.5%	治安が悪い	48.5%	ごちゃごちゃしている	42.0%	産業が盛ん	42.0%	便利	43.0%	便利	52.3%
3	便利	32.9%	ごちゃごちゃしている	46.8%	ごちゃごちゃしている	45.8%	産業が盛ん	40.9%	ごちゃごちゃしている	38.9%	ごちゃごちゃしている	41.0%	活気がある	46.5%
4	騒々しい	30.7%	騒々しい	39.3%	騒々しい	37.1%	治安が悪い	39.3%	治安が悪い	33.4%	活気がある	36.0%	多様性がある	45.9%
5	活気がある	26.4%	産業が盛ん	38.5%	外国人が多い	35.8%	活気がある	32.1%	騒々しい	29.7%	多様性がある	34.4%	ごちゃごちゃしている	32.5%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「便利」「産業が盛ん」を色分けしています

川崎市民による川崎市に将来望むイメージ(性別・年代別)

- 男性、女性共に「便利」が1位、「治安がよい」が2位となっています。
- 年齢別では「20～69歳」で「便利」が1位となっています。
- 「男性：70歳以上」「女性：15～19歳」「女性：60～69歳」で「治安がよい」が1位となっています。

	男性(n=1,389)		女性(n=1,391)	
1	便利	50.6%	便利	53.4%
2	治安がよい	47.3%	治安がよい	51.2%
3	活気がある	38.4%	活気がある	42.9%
4	産業が盛ん	37.8%	多様性がある	35.8%
5	多様性がある	34.2%	産業が盛ん	35.6%

	男性：15～19歳(n=23)		男性：20～29歳(n=177)		男性：30～39歳(n=237)		男性：40～49歳(n=281)		男性：50～59歳(n=220)		男性：60～69歳(n=161)		男性：70歳以上(n=290)	
1	便利	70.3%	便利	51.1%	便利	51.8%	便利	42.0%	便利	46.3%	便利	52.4%	治安がよい	58.7%
2	治安がよい	54.8%	治安がよい	43.3%	治安がよい	48.8%	治安がよい	39.1%	治安がよい	42.6%	治安がよい	48.7%	便利	58.3%
3	活気がある	51.0%	楽しい	34.8%	活気がある	42.8%	産業が盛ん	29.8%	活気がある	39.3%	多様性がある	40.8%	産業が盛ん	52.1%
4	多様性がある	35.5%	活気がある	34.5%	産業が盛ん	36.8%	活気がある	28.6%	産業が盛ん	37.8%	活気がある	39.1%	多様性がある	50.6%
5	産業が盛ん	30.8%	多様性がある	32.2%	楽しい	30.5%	自然が豊か	24.2%	多様性がある	31.5%	産業が盛ん	36.8%	活気がある	44.4%

	女性：15～19歳(n=109)		女性：20～29歳(n=243)		女性：30～39歳(n=221)		女性：40～49歳(n=252)		女性：50～59歳(n=216)		女性：60～69歳(n=152)		女性：70歳以上(n=199)	
1	治安がよい	41.9%	便利	56.4%	便利	54.6%	便利	52.9%	便利	49.9%	治安がよい	55.1%	便利	64.2%
2	便利	34.8%	治安がよい	52.2%	治安がよい	50.2%	治安がよい	52.4%	治安がよい	49.3%	便利	52.1%	活気がある	63.1%
3	自然が豊か	32.2%	活気がある	37.6%	活気がある	45.1%	活気がある	38.8%	活気がある	35.0%	活気がある	48.5%	産業が盛ん	60.1%
4	活気がある	31.2%	楽しい	34.0%	楽しい	32.0%	多様性がある	34.4%	自然が豊か	31.6%	産業が盛ん	44.1%	多様性がある	53.8%
5	多様性がある	30.7%	多様性がある	33.6%	産業が盛ん	31.0%	産業が盛ん	31.4%	産業が盛ん	30.3%	多様性がある	40.9%	治安がよい	53.5%

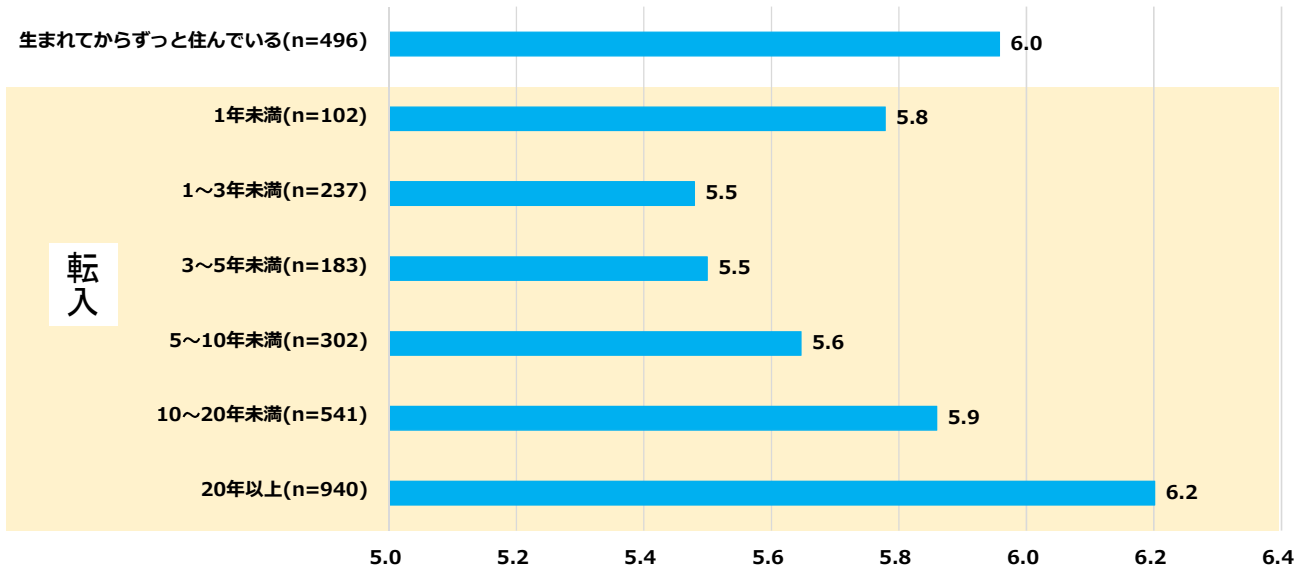
※川崎市全体ランキングの上位2位である「便利」「治安がよい」を色分けしています

川崎市のイメージ評価 (居住年数別)

- ・ イメージ評価
- ・ 川崎市の詳細イメージ
- ・ 川崎市に将来望むイメージ

川崎市民による川崎市のイメージ(居住年数別)

- 川崎市民に川崎市のイメージを10段階評価(1:非常に悪い~10:非常によい)してもらい、居住年数別にその評価の平均点をスコアとしています。
- 「20年以上」(6.2ポイント)が最も高く、次いで「生まれてからずっと住んでいる」(6.0ポイント)の順となっています。
- 「1~3年未満」と「3~5年未満」(5.5ポイント)が最も低くなっています。
- 居住年数が長いほど、イメージ評価が高い傾向となっています。



ベース：川崎市民

川崎市民による川崎市の詳細イメージと将来望むイメージ(居住年数別)

<詳細イメージ>

- 居住年数に関わらず「便利」が上位となっています。
- 「~10年未満」までは、「治安が悪い」が上位となっています。
- 「10年以上~」では、「産業が盛ん」が上位となっています。

<将来望むイメージ>

- 居住年数に関わらず「便利」が1位、「治安がよい」が2位となっています。

川崎市のイメージ(居住年数別)

	生まれてからずっと住んでいる (n=496)	1年未満 (n=102)	1~3年未満 (n=237)	3~5年未満 (n=183)	5~10年未満 (n=302)	10~20年未満 (n=541)	20年以上 (n=940)
1 便利	49.3%	54.4%	49.7%	50.0%	49.8%	44.2%	52.7%
2 産業が盛ん	40.0%	48.6%	47.0%	46.6%	45.4%	43.5%	47.5%
3 活気がある	32.5%	41.1%	42.7%	44.6%	44.2%	36.9%	38.3%
4 治安が悪い	32.1%	38.3%	39.0%	44.5%	39.2%	36.5%	33.2%
5 ごちゃごちゃしている	31.9%	32.7%	35.9%	38.9%	37.4%	31.3%	32.3%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「便利」「産業が盛ん」を色分けしています

川崎市に将来望むイメージ(居住年数別)

	生まれてからずっと住んでいる (n=496)	1年未満 (n=102)	1~3年未満 (n=237)	3~5年未満 (n=183)	5~10年未満 (n=302)	10~20年未満 (n=541)	20年以上 (n=940)
1 便利	53.2%	52.6%	46.8%	51.7%	50.8%	48.8%	55.0%
2 治安がよい	48.1%	48.5%	45.5%	46.1%	46.5%	47.5%	53.4%
3 活気がある	40.7%	32.8%	34.6%	41.9%	42.7%	38.4%	44.9%
4 多様性がある	35.1%	29.0%	30.3%	38.5%	31.6%	35.4%	43.6%
5 産業が盛ん	33.7%	28.5%	29.7%	30.8%	29.9%	32.0%	40.2%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「便利」「治安がよい」を色分けしています

ベース：川崎市民

③ 「居住」「来訪」推奨度

■市・地域別

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

■性別・年代別

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

■居住年数別

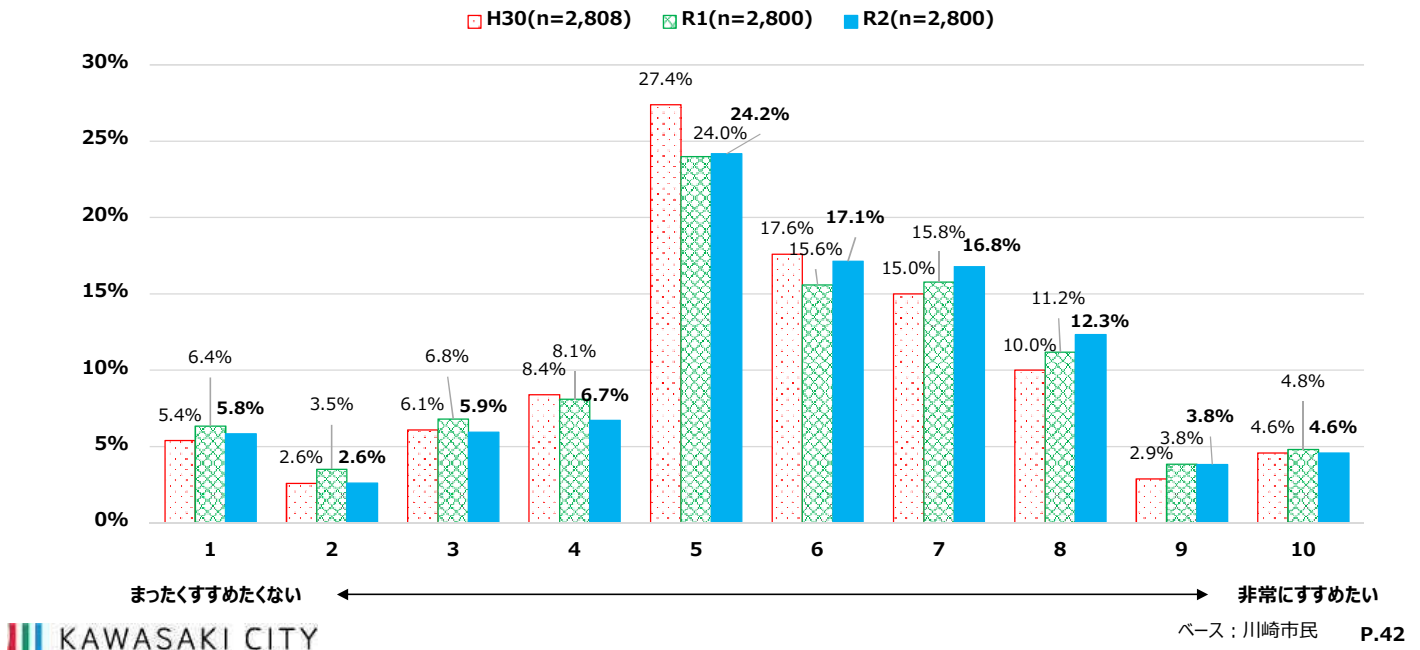
- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

「居住」「来訪」推奨度 (市・地域別)

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

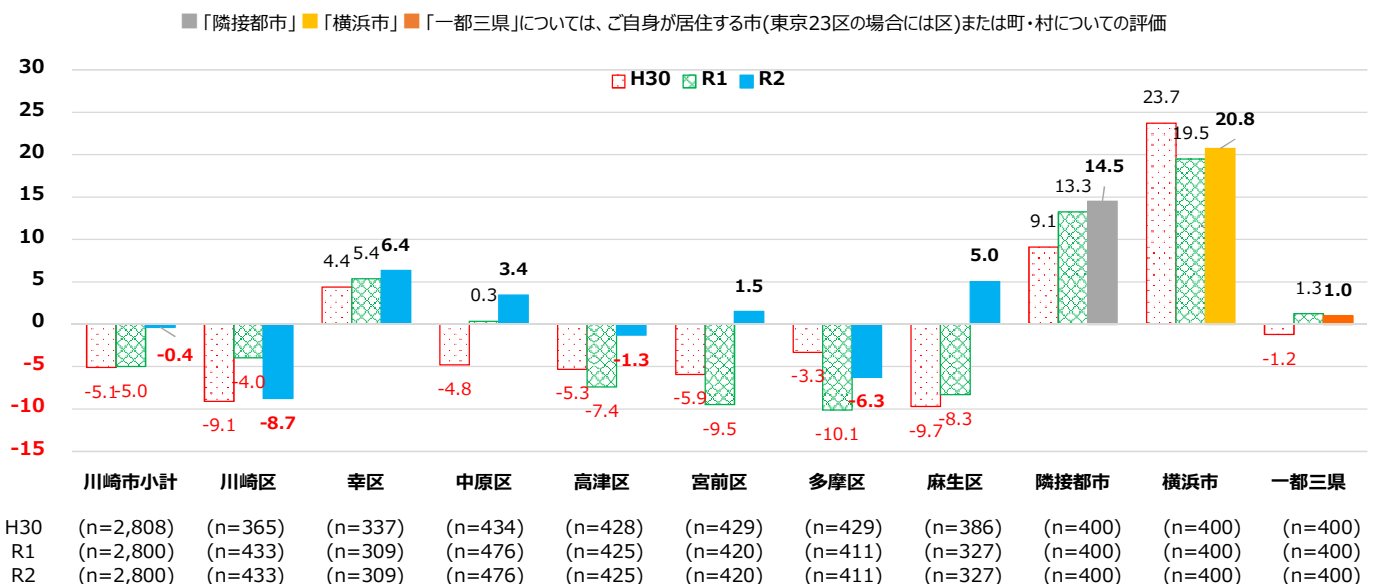
川崎市民による「居住」推奨度の分布

- 昨年度に比べて「1」点～「4」点の評価割合が減少しており、「6」点～「8」点の評価割合が増加しています。
- 「推奨者」（「8」点～「10」点の評価割合の合計）は、昨年度の19.8%から20.8%に増加、「中立者」（「5」点～「7」点の評価割合の合計）は55.4%から58.1%に増加、「批判者」（「1」点～「4」点の評価割合の合計）は24.8%から21.1%に減少しています。
- 平均点は5.8ポイントです。（R1は5.6ポイント、H30は5.6ポイント）



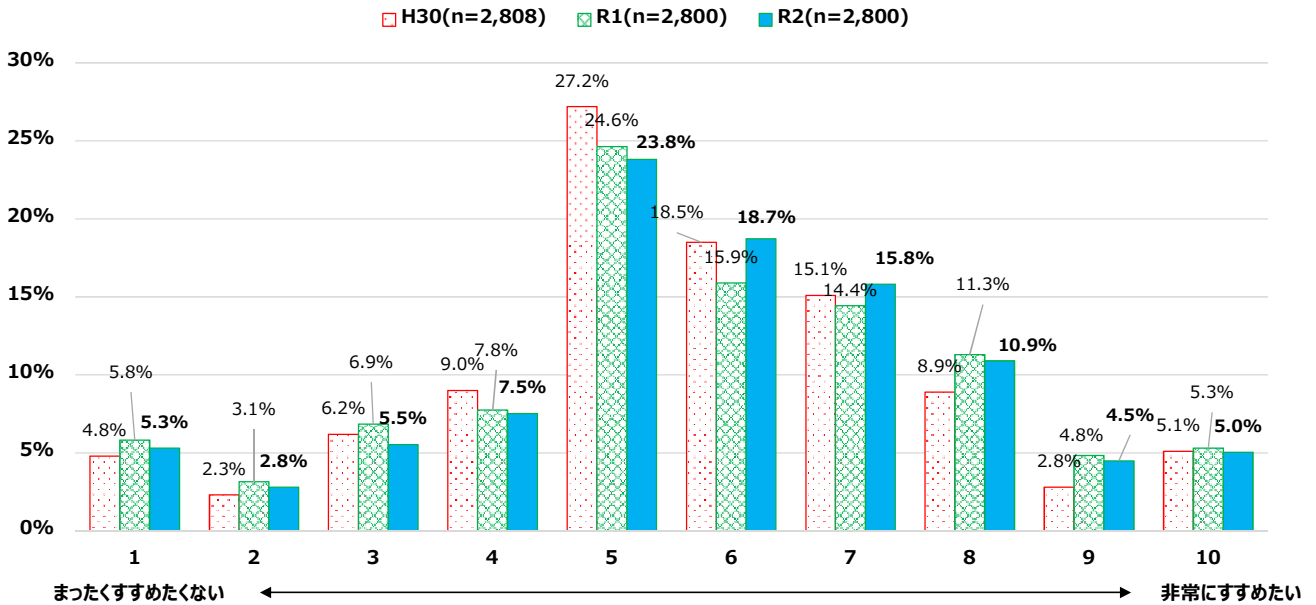
居住地域別「居住」推奨度

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「居住」推奨度(いわゆるNPS)は、-0.4となっており、昨年度(-5.0)から4.6ポイント増加しています。（0.1%未満を四捨五入していることにより、増減の合計がNPSと一致しない場合があります。）
- 居住区別では、幸区(+1.0ポイント)、中原区(+3.1ポイント)、高津区(+6.1ポイント)、宮前区(+11.0ポイント)、多摩区(+3.8ポイント)、麻生区(+13.3ポイント)は昨年度よりも高くなっています。川崎区(-4.7ポイント)は昨年度よりも低下しています。
- 幸区、中原区、麻生区は上昇傾向となっています。



川崎市民による「来訪」推奨度の分布

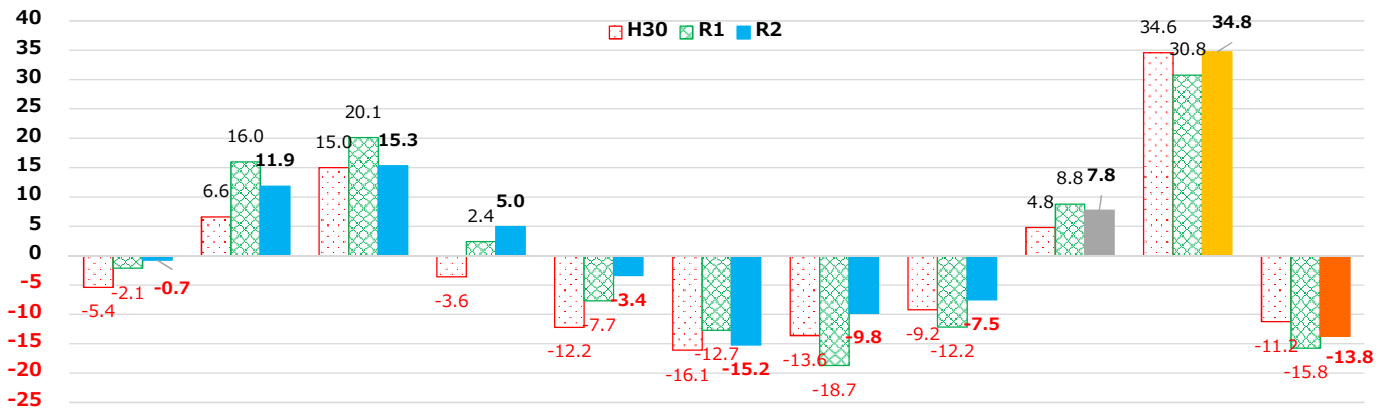
- 昨年度に比べて、「1」点～「5」点と「8」点～「10」点の評価割合が減少しており、「6」点～「7」点の評価割合が増加しています。
- 「推奨者」（「8」点～「10」点の評価割合の合計）は昨年度の21.4%から20.4%に減少、「中立者」（「5」点～「7」点の評価割合の合計）は55.0%から58.4%に増加、「批判者」（「1」点～「4」点の評価割合の合計）は23.6%から21.2%に減少しています。
- 平均点は5.8ポイントです。（R1は5.7ポイント、H30は5.6ポイント）



居住地域別「来訪」推奨度

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「来訪」推奨度(いわゆるNPS)は、-0.7となっており、昨年度(-2.1)から1.4ポイント増加しています。（0.1%未満を四捨五入していることにより、増減の合計がNPSと一致しない場合があります。）
- 居住区別では、中原区（+2.6ポイント）、高津区（+4.3ポイント）、多摩区（+8.9ポイント）、麻生区（+4.7ポイント）は昨年度よりも高くなっています。川崎区（-4.1ポイント）、幸区（-4.8ポイント）、宮前区（-2.5ポイント）では昨年度よりも低下しています。
- 中原区、高津区は増加傾向となっています。

■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市(東京23区の場合には区)または町・村についての評価



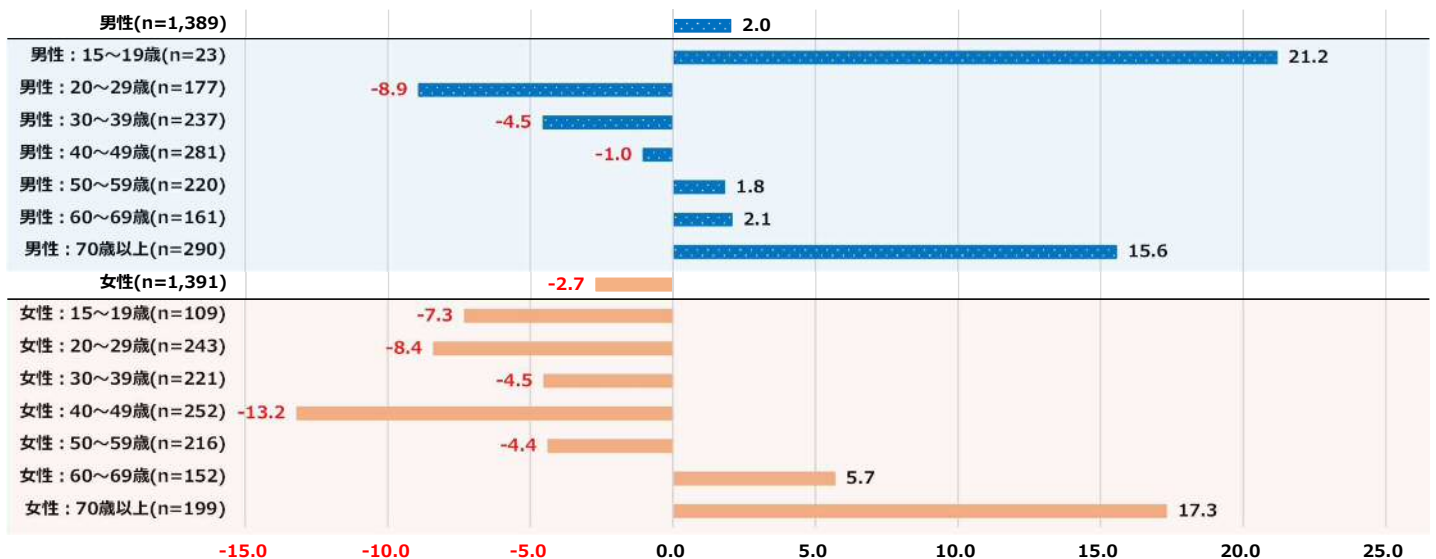
	川崎小計	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	隣接都市	横浜市	一都三県
H30	(n=2,808)	(n=365)	(n=337)	(n=434)	(n=428)	(n=429)	(n=429)	(n=386)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R1	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R2	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)

「居住」「来訪」推奨度 (性別・年代別)

- ・「居住」推奨度
- ・「来訪」推奨度

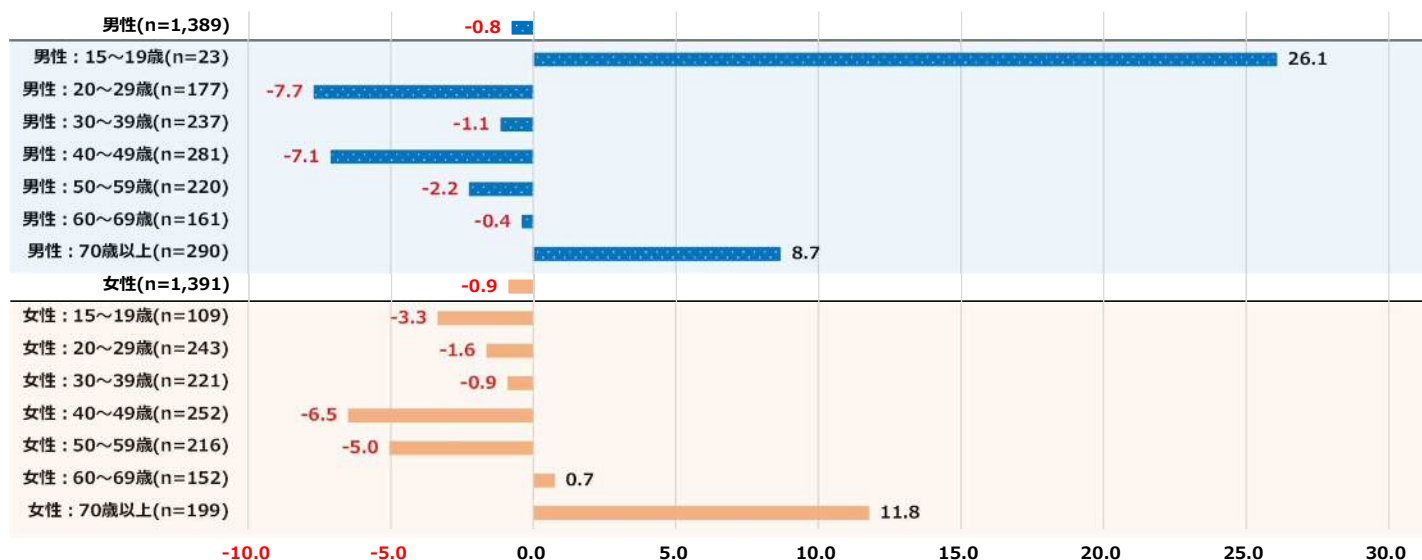
「居住」推奨度 (性別・年代別)

- 「居住」推奨度は、男性全体では2.0ポイント、女性全体では-2.7ポイントとなっています。
- 「女性：70歳以上」(17.3ポイント)が最も高く※、次いで「男性：70歳以上」(15.6ポイント)の順となっています。
※回答者の少ない「男性：15～19歳」は除く
- 「女性：40～49歳」(-13.2ポイント)が最も低くなっています。
- 「居住」推奨度は若年者層ほど低く、高齢者層ほど高くなる傾向となっています。



「来訪」推奨度（性別・年代別）

- 「来訪」推奨度は、男性全体では-0.8ポイント、女性全体で-0.9ポイントとなっています。
- 「女性：70歳以上」（11.8ポイント）が最も高く※、次いで「男性：70歳以上」（8.7ポイント）の順となっています。
※回答者の少ない「男性：15～19歳」は除く
- 「男性：20～29歳」（-7.7ポイント）が最も低くなっています。
- 「来訪」推奨度は若年者層ほど低く、高齢者層ほど高くなる傾向となっています。



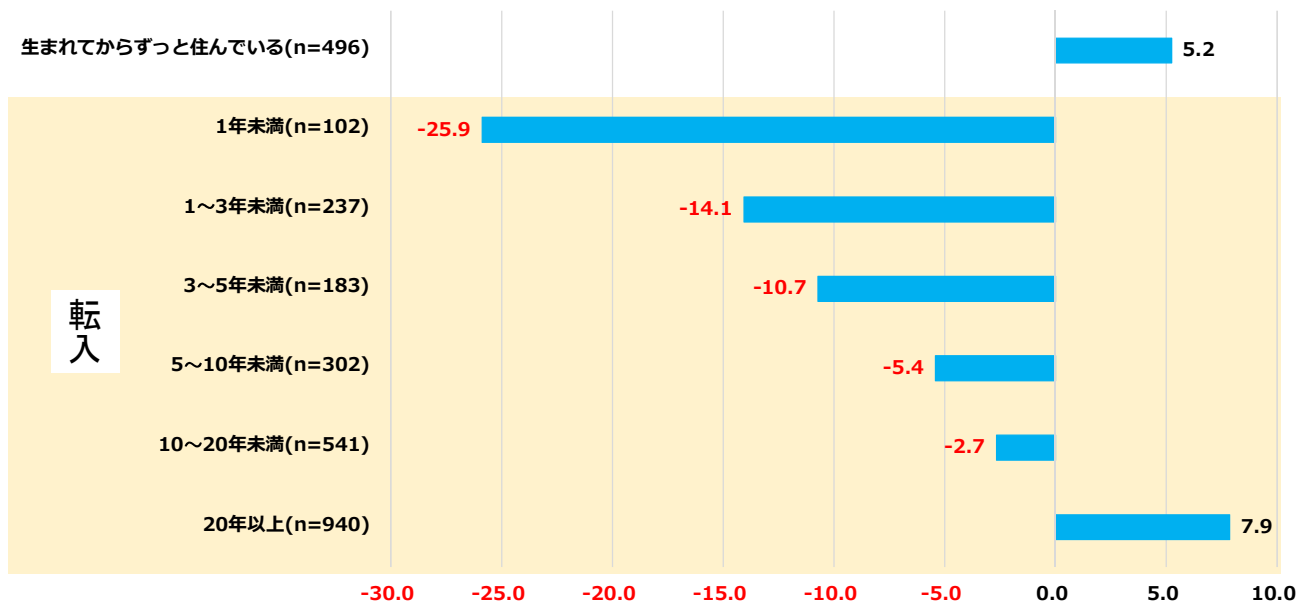
ベース：川崎市民（性別「回答しない」は除外しています）

「居住」「来訪」推奨度 （居住年数別）

- ・ 「居住」推奨度
- ・ 「来訪」推奨度

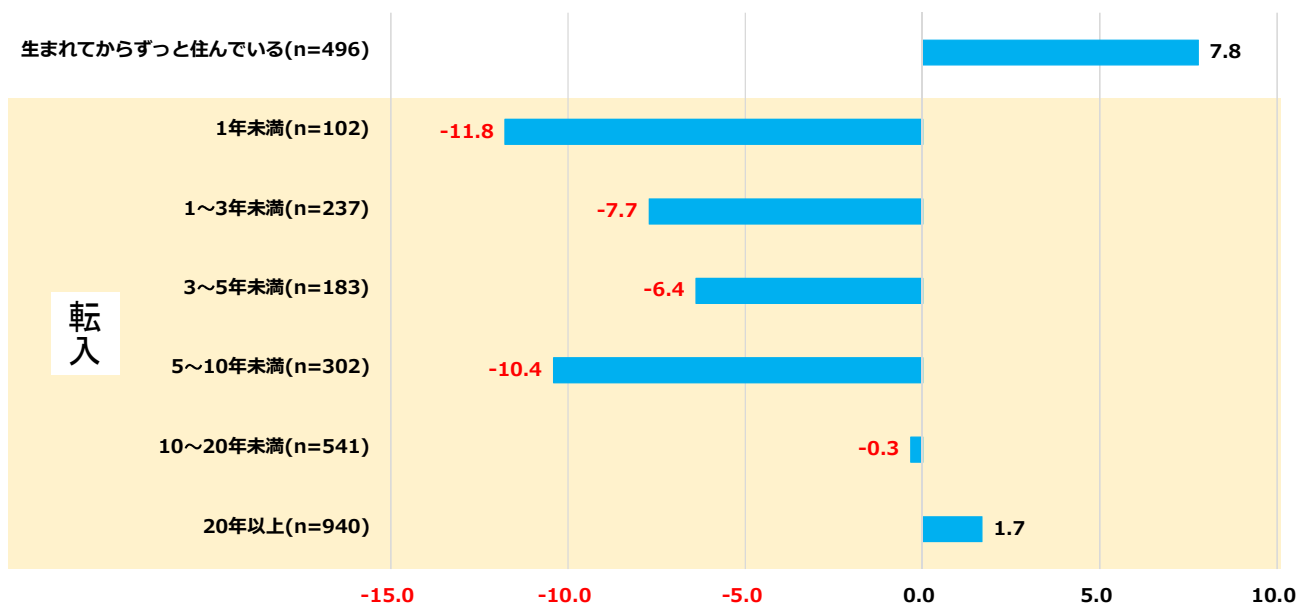
「居住」推奨度（居住年数別）

- 川崎市民（居住年数別）の川崎市への「居住」推奨度です。
- 「20年以上」（7.9ポイント）が最も高く、「1年未満」（-25.9ポイント）が最も低くなっています。
- 居住年数が長くなるほど、「居住」推奨度が高くなる傾向となっています。



「来訪」推奨度（居住年数別）

- 川崎市民（居住年数別）の川崎市への「来訪」推奨度です。
- 「生まれてからずっと住んでいる」（7.8ポイント）が最も高く、「1年未満」（-11.8ポイント）が最も低くなっています
- 居住年数が10年を超えると、「来訪」推奨度が高くなる傾向となっています。



④シビックプライド指標

■市・地域別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア
- ・イメージ評価別シビックプライド

■性別・年代別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

■居住年数別

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

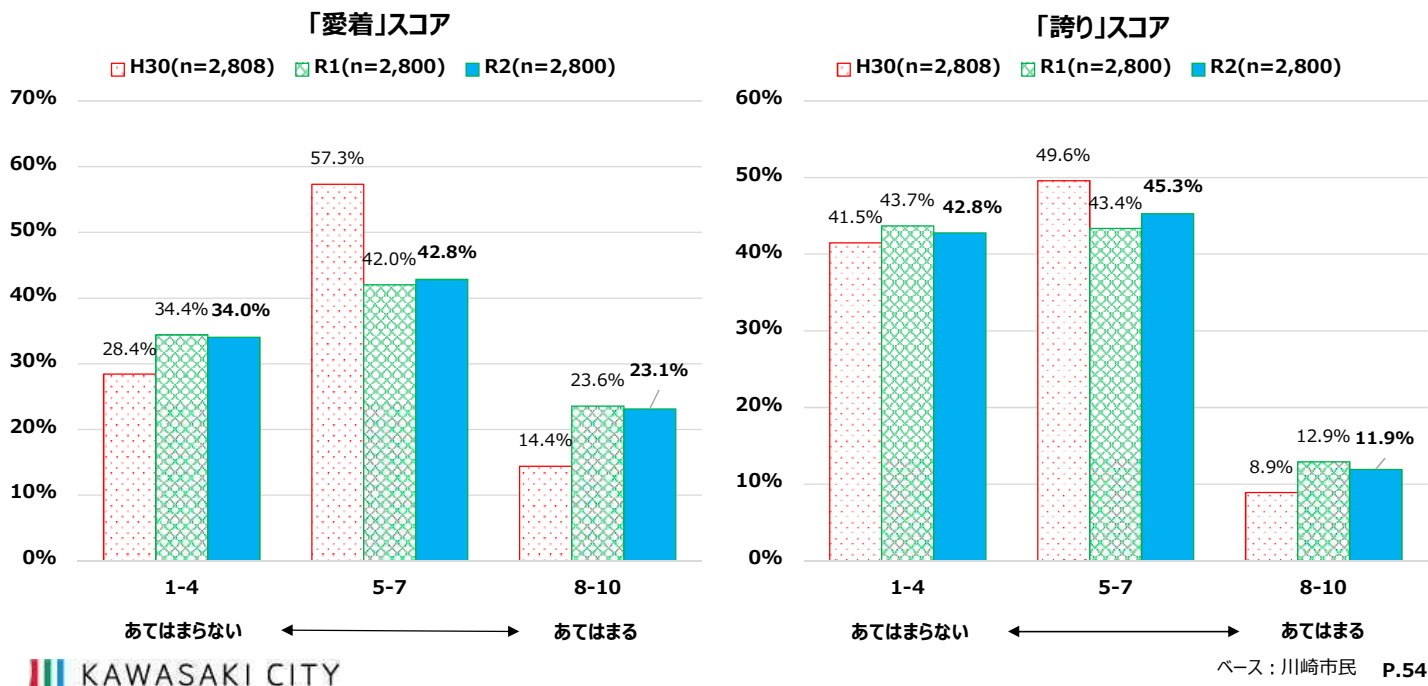
■川崎市に関する「キーワード」の実感度・魅力度

シビックプライド指標 (市・地域別)

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア
- ・イメージ評価別シビックプライド

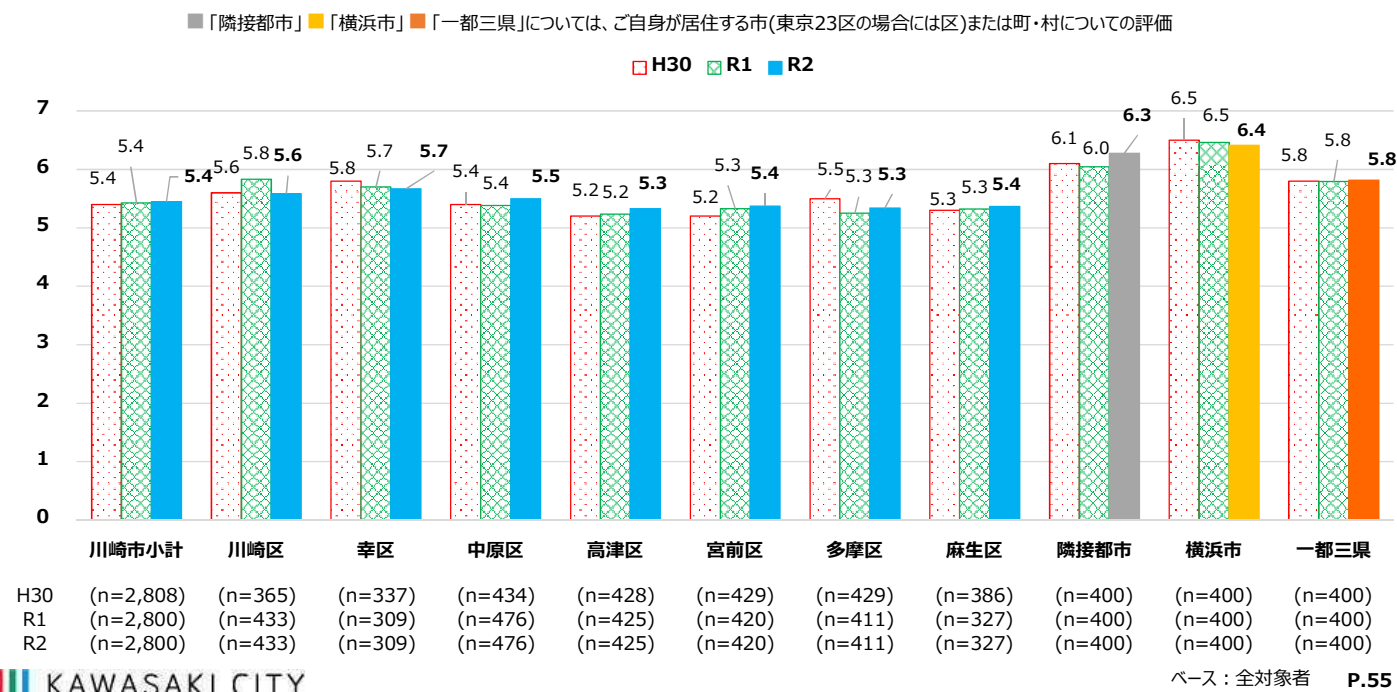
川崎市民による「愛着」「誇り」スコアの分布

- 「愛着」スコア(「愛着をもっている」「今後も住み続けたい」「細部まで熟知している」に対する10段階評価の平均)については、昨年度に比べると、ほぼ横ばいとなっています。
- 「誇り」スコア(「誇りをもっている」「自慢したいことがいくつもある」「貢献している」に対するの10段階評価の平均)については、昨年度に比べると、ほぼ横ばいとなっています。



居住地域別シビックプライド①「愛着」

- 川崎市民の川崎市に対する愛着スコアは5.4と、昨年度(5.4)と同数値です。居住区別に見た場合、昨年度からの変化は±0.2ポイント以内の小さなものに留まっています。
- 川崎市民の市に対する愛着スコアは、横浜市、隣接都市、一都三県の居住者よりも低くなっています。

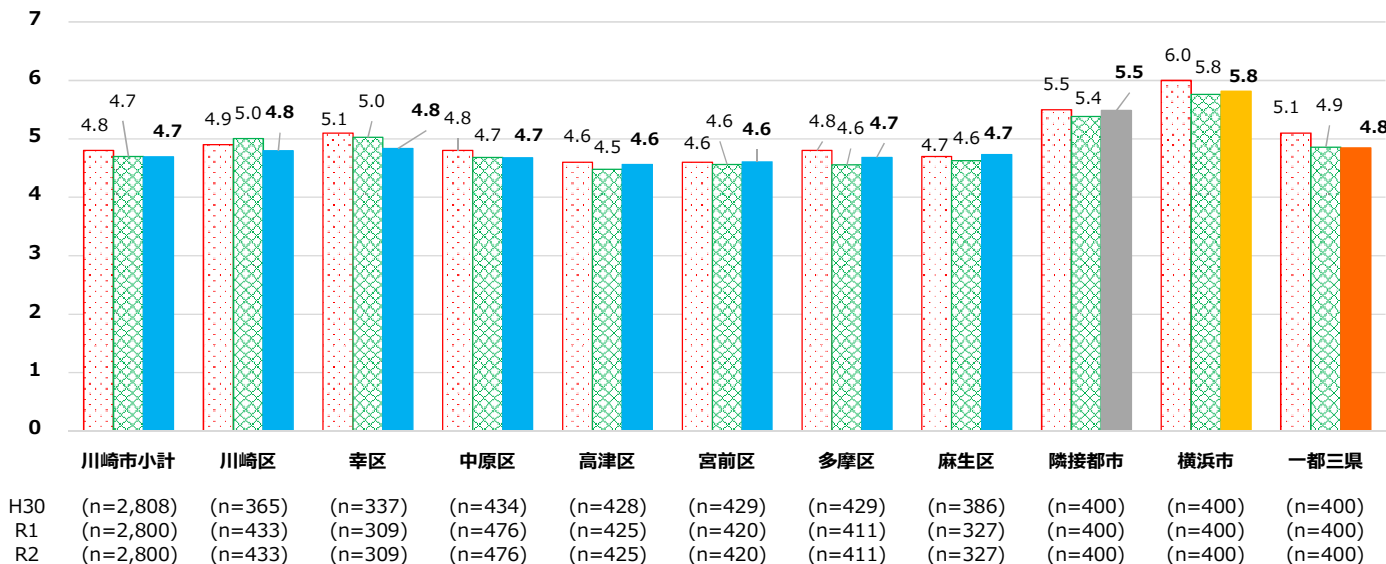


居住地域別シビックプライド②「誇り」

- 川崎市民の川崎市に対する誇りスコアは4.7と、昨年度(4.7)と同数値となっています。居住区別に見た場合、昨年度からの変化は±0.2ポイント以内の小さなものに留まっています。
- 川崎市民の市に対する誇りスコアは、横浜市、隣接都市、一都三県の居住者よりも低くなっています。
- 幸区は低下傾向となっています。

■「隣接都市」 ■「横浜市」 ■「一都三県」については、ご自身が居住する市(東京23区の場合には区)または町・村についての評価

□ H30 □ R1 □ R2



H30	(n=2,808)	(n=365)	(n=337)	(n=434)	(n=428)	(n=429)	(n=429)	(n=386)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R1	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)
R2	(n=2,800)	(n=433)	(n=309)	(n=476)	(n=425)	(n=420)	(n=411)	(n=327)	(n=400)	(n=400)	(n=400)

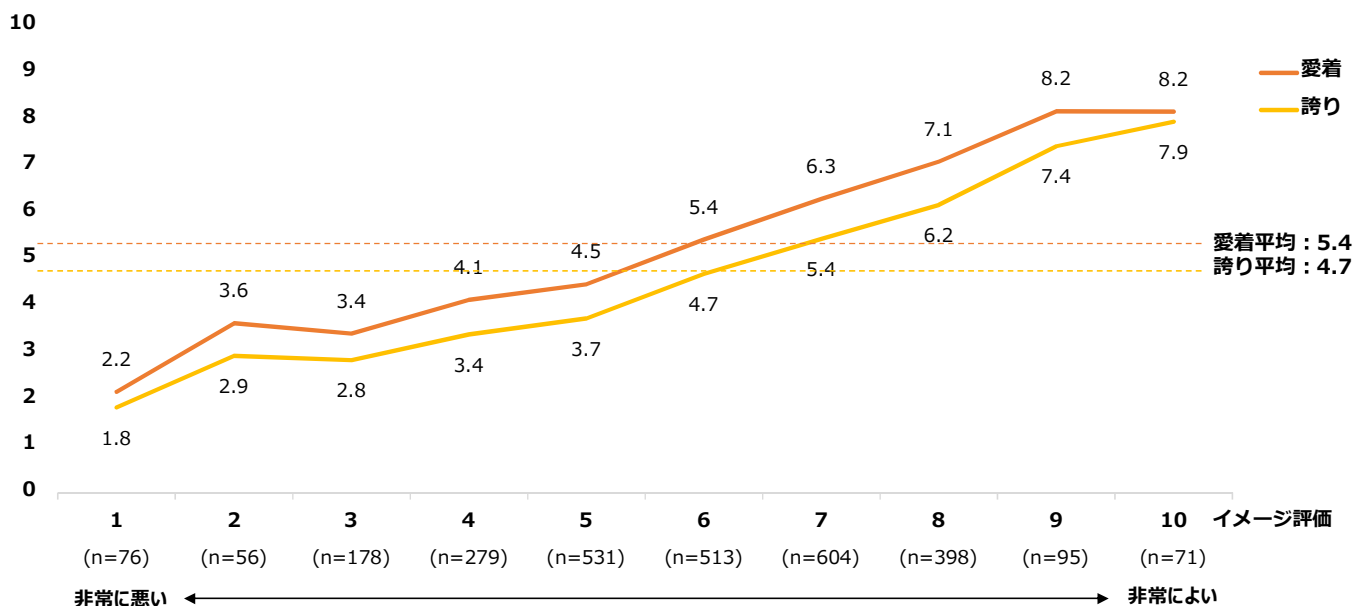
KAWASAKI CITY

ベース：全対象者 P.56

市民による川崎市のイメージ評価別シビックプライド

- ◆ イメージ評価が「6」点の場合の「愛着」「誇り」スコアが、市全体の平均(「愛着」：5.4ポイント、「誇り」：4.7ポイント)と同程度となっています。

シビックプライド



KAWASAKI CITY

ベース：川崎市民(n=2,800)

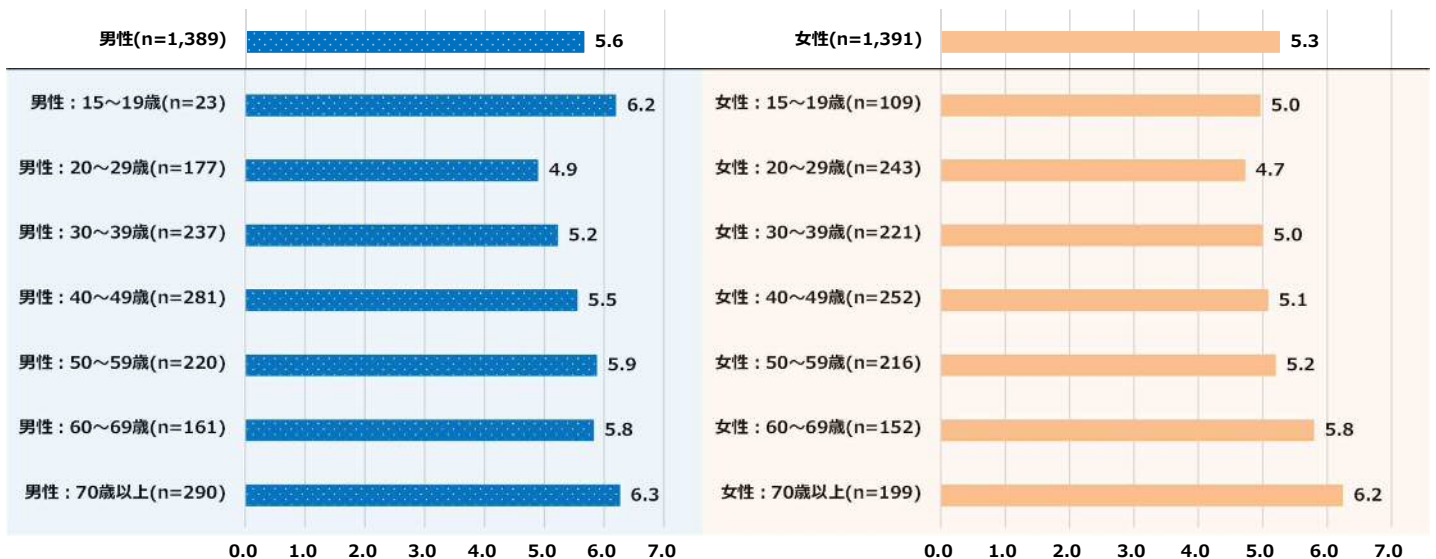
P.57

シビックプライド指標 (性別・年代別)

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

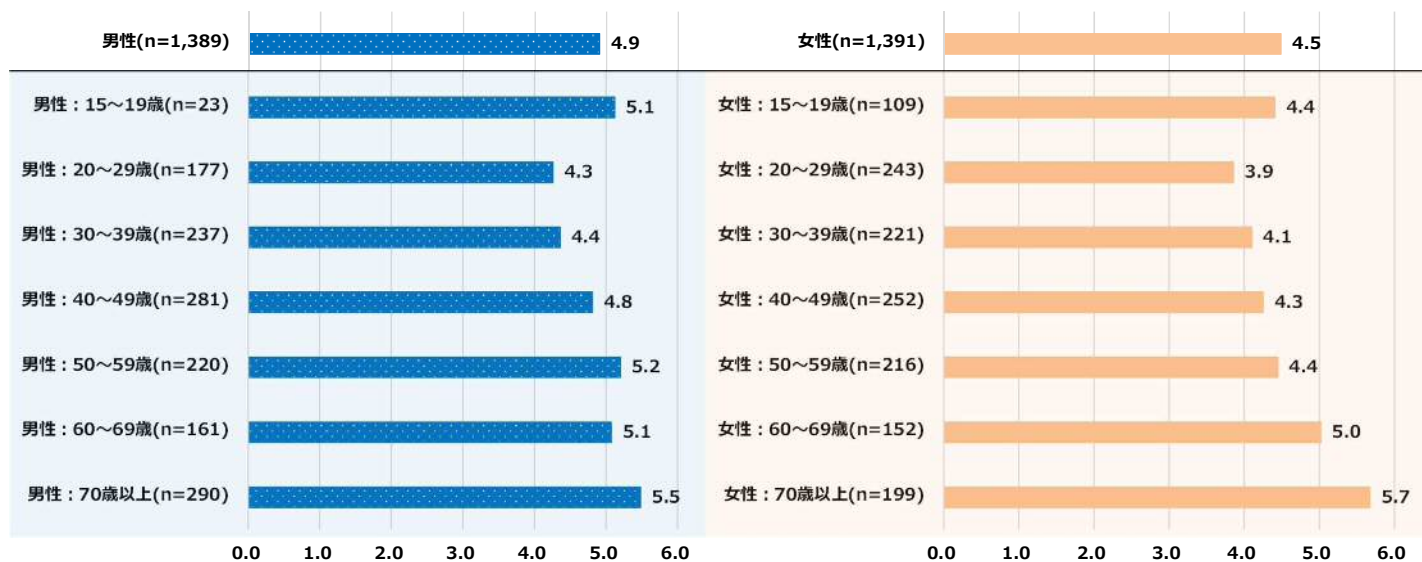
シビックプライド①「愛着」(性別・年代別)

- 川崎市民の川崎市に対する愛着スコア(性別・年代別)は、男性全体では5.6、女性全体では5.3となっています。
- 「男性：70歳以上」(6.3)が最も高く、次いで「女性：70歳以上」(6.2)の順※となっています。
※回答数の少ない「男性：15～19歳」を除く
- 「女性：20～29歳」(4.7)が最も低くなっています。
- 高齢者層ほど、愛着スコアが高くなる傾向となっています。



シビックプライド②「誇り」 (性別・年代別)

- 川崎市民の川崎市に対する誇りスコア（性別・年代別）は、男性全体では4.9、女性全体では4.5となっています。
- 「女性：70歳以上」(5.7)が最も高く、次いで「男性：70歳以上」(5.5)の順となっています。
- 「女性：20～29歳」(3.9)が最も低くなっています。
- 高齢者層ほど、誇りスコアが高くなる傾向となっています。



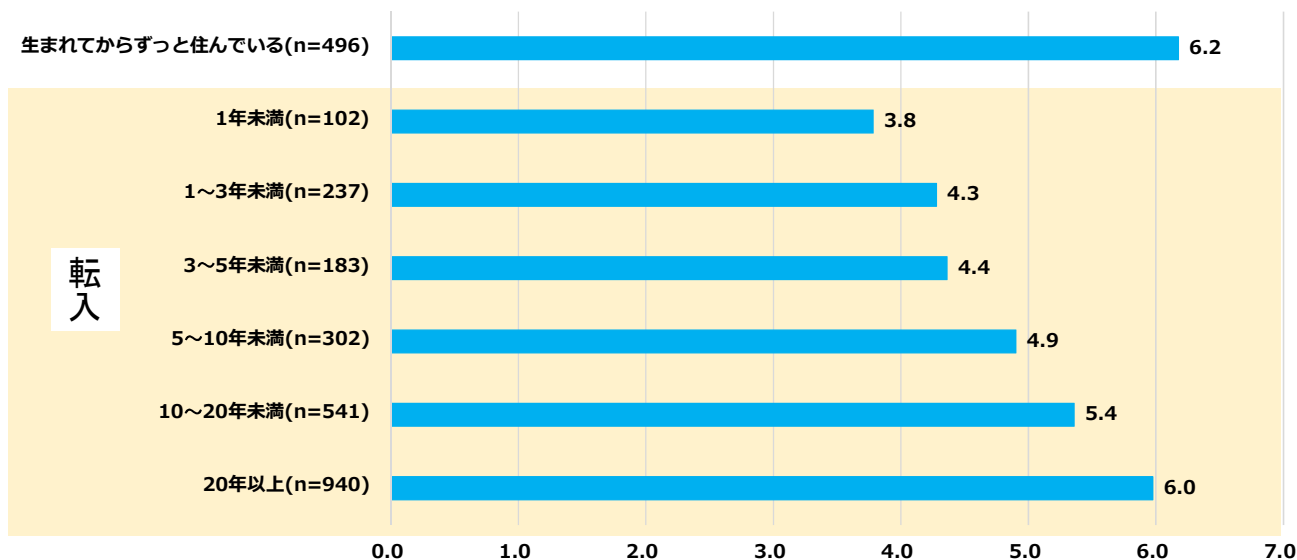
ベース：川崎市民（性別「回答しない」は除外しています）

シビックプライド指標 (居住年数別)

- ・「愛着」スコア
- ・「誇り」スコア

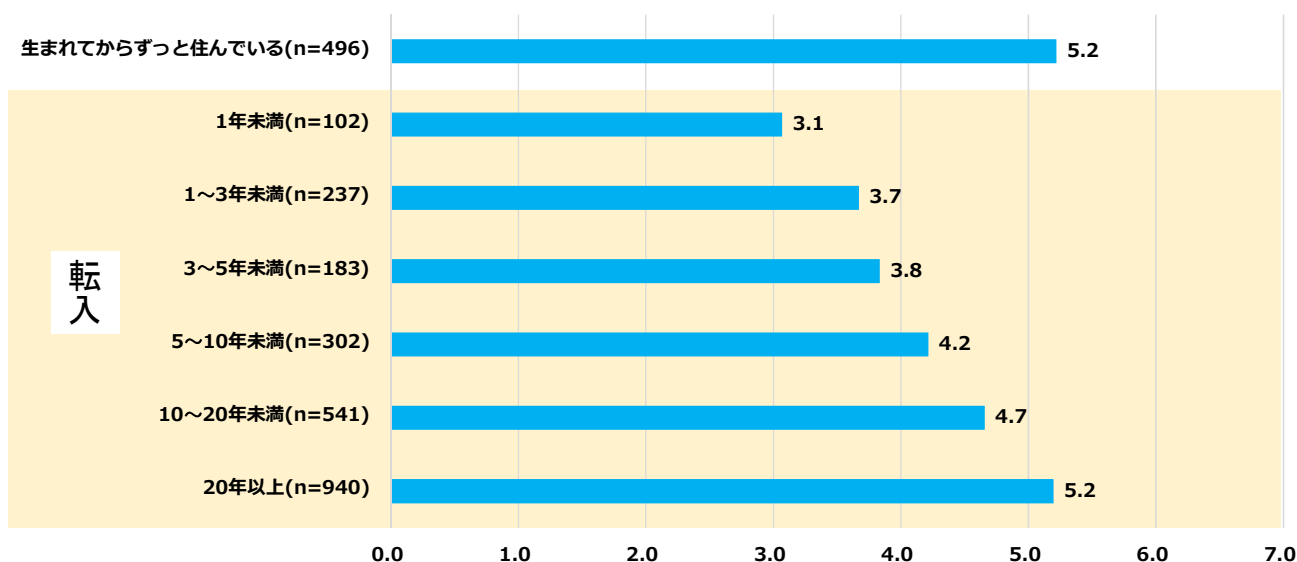
シビックプライド①「愛着」(居住年数別)

- 川崎市民の川崎市に対する愛着スコア(居住年数別)は、「生まれてからずっと住んでいる」(6.2)が最も高く、次いで「20年以上」(6.0)の順となっています。
- 「1年未満」(3.8)が最も低くなっています。
- 居住年数が高いほど、愛着スコアが高くなる傾向となっています。



シビックプライド②「誇り」(居住年数別)

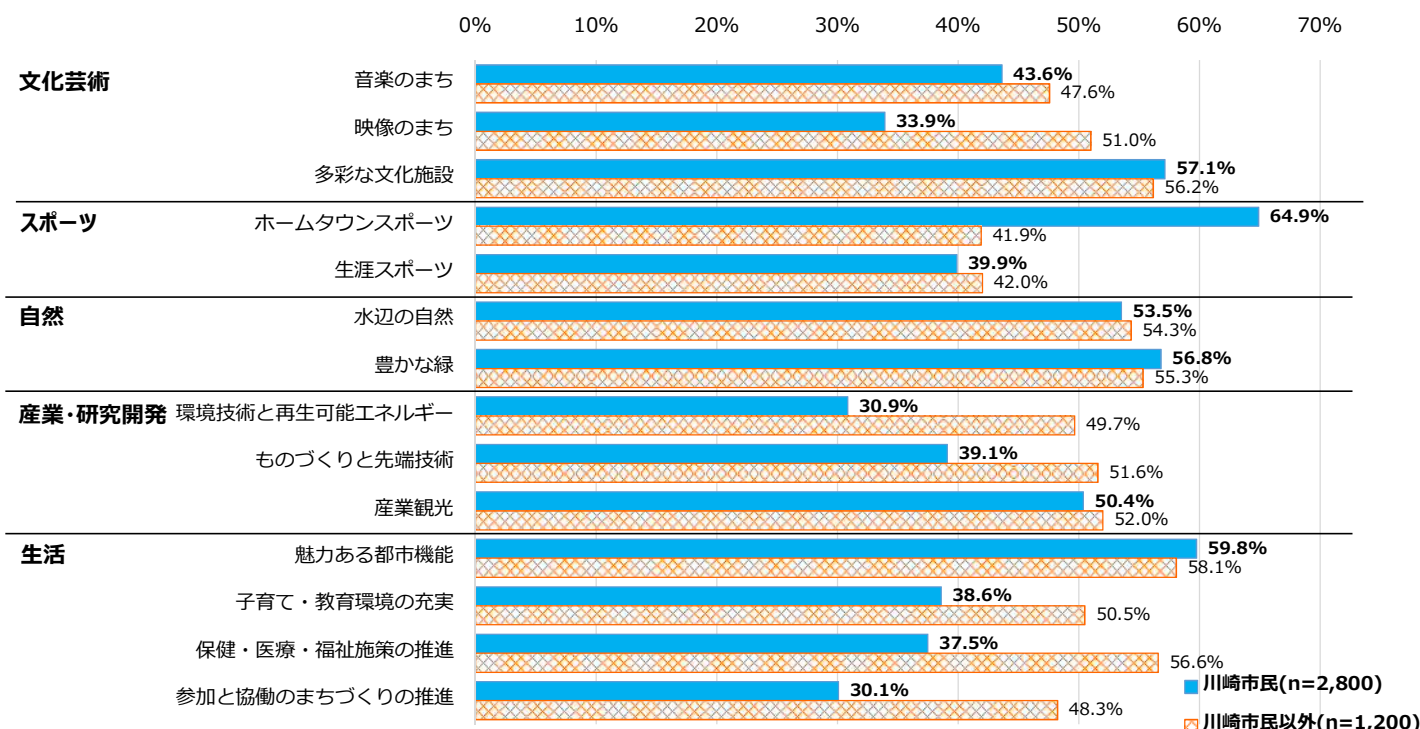
- 川崎市民の川崎市に対する誇りスコア(居住年数別)は、「生まれてからずっと住んでいる」「20年以上」(共に5.2)が最も高くなっています。
- 「1年未満」(3.1)が最も低くなっています。
- 居住年数が高いほど、誇りスコアが高くなる傾向となっています。



川崎市に関する「キーワード」の実感度・魅力度

川崎市に関する「キーワード」の実感度・魅力度

川崎市の「産業・研究開発」「文化芸術」「スポーツ」「自然」「生活」を表現するキーワードの提示による実感度(市民以外には魅力度)について、「1.まったく実感がない(まったく魅力を感じない)」～「10.非常に実感がある(非常に魅力を感じる)」の10段階評価のうち、6以上の人の割合



⑤ブランドメッセージ認知状況

■市・地域別

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知（内容）状況
- ・ブランドメッセージ共感度

■性別・年代別

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況

■居住年数別

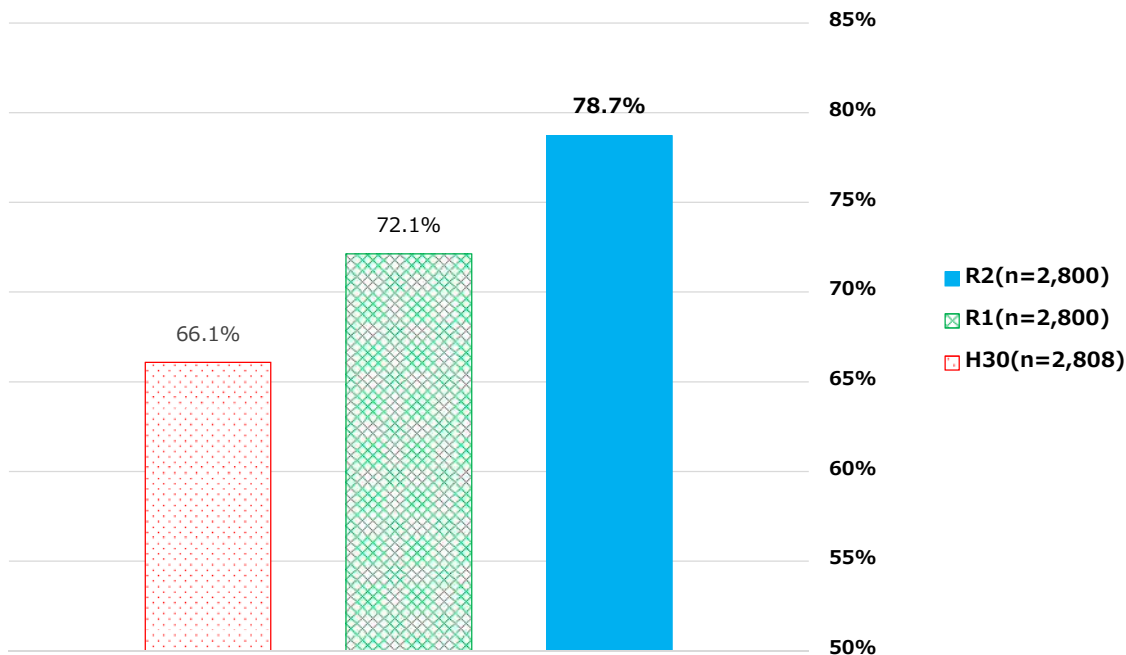
- ・ブランドメッセージロゴ認知状況

ブランドメッセージ認知状況 (市・地域別)

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知（内容）状況
- ・ブランドメッセージ共感度

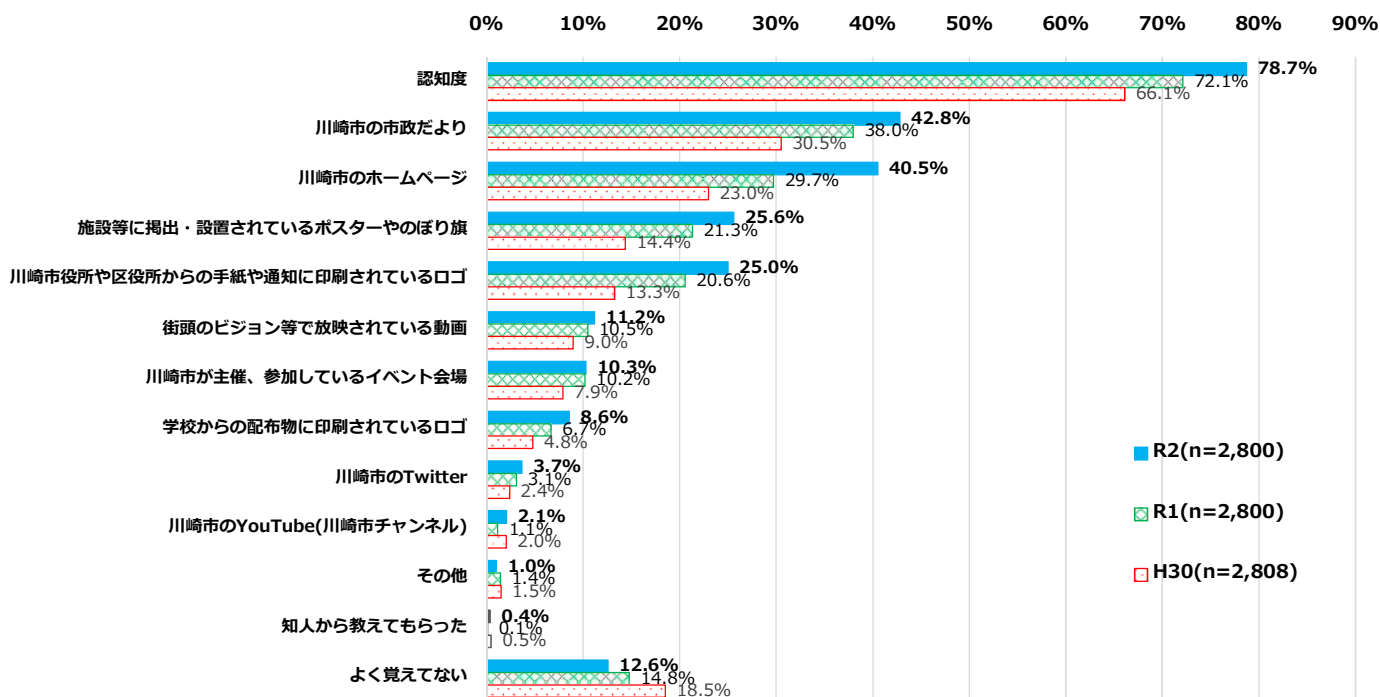
川崎市民におけるブランドメッセージロゴ認知状況①

- ブランドメッセージロゴの認知度は、昨年度（72.1%）から6.6ポイント上昇し、78.7%となっており、上昇傾向となっています。



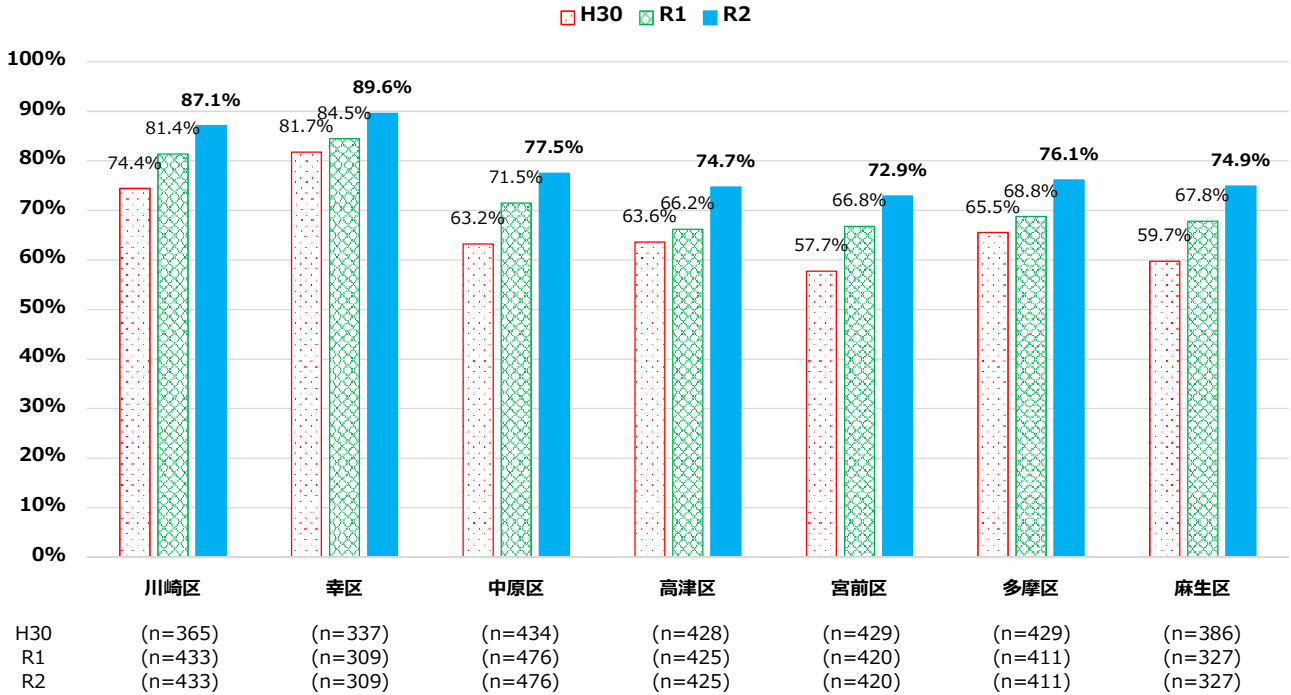
川崎市民におけるブランドメッセージロゴ認知状況②

- ブランドメッセージロゴを認知した媒体の中では、「市政だより」(42.8%)が最も高く、次いで、「市のホームページ」(40.5%)、「ポスター・のぼり旗」(25.6%)、「市役所・区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ」(25.0%)の順となっています。



居住地域別ブランドメッセージロゴ認知状況①

- ブランドメッセージロゴの認知度は、全ての区で70%を超えており、上昇傾向となっています。
- 川崎区、幸区での認知度は約90%となっています。



ベース：川崎市民 P.70

居住地域別ブランドメッセージロゴ認知状況②

- 各居住地でブランドメッセージのロゴを見た媒体をランキング表にしています。
- 「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」「施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗」「川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ」が全ての区で上位となっています。

川崎区(n=433)		幸区(n=309)		
1	川崎市のホームページ	46.3%	川崎市の市政だより	54.9%
2	川崎市の市政だより	45.5%	川崎市のホームページ	50.6%
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	31.7%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	40.3%
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	29.8%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	36.0%
5	街頭のビジョン等で放映されている動画	19.5%	街頭のビジョン等で放映されている動画	18.9%

中原区(n=476)		高津区(n=425)		宮前区(n=420)		
1	川崎市の市政だより	39.4%	川崎市の市政だより	39.9%	川崎市の市政だより	37.4%
2	川崎市のホームページ	38.0%	川崎市のホームページ	36.8%	川崎市のホームページ	35.3%
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	26.4%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	23.3%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	21.0%
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	21.5%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	22.0%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	19.3%
5	よく覚えてない	11.1%	よく覚えてない	13.8%	よく覚えてない	15.3%

多摩区(n=411)		麻生区(n=327)		
1	川崎市の市政だより	44.2%	川崎市のホームページ	42.3%
2	川崎市のホームページ	37.5%	川崎市の市政だより	41.7%
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	23.7%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	22.4%
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	21.3%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	20.6%
5	よく覚えてない	14.3%	よく覚えてない	11.4%

※川崎市全体ランキングの上位2位である「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」を色分けしています

ベース：川崎市民 P.71

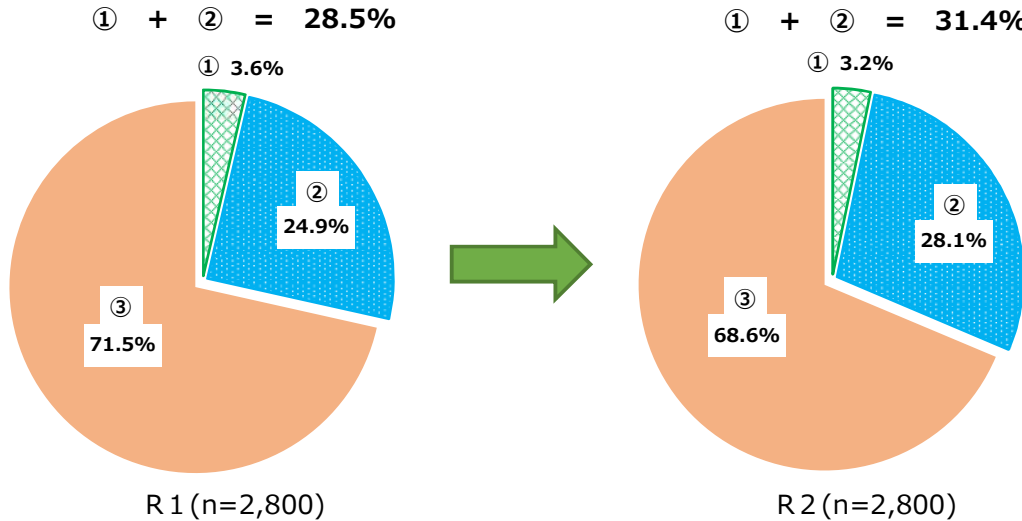
川崎市民におけるブランドメッセージ認知状況

- 川崎市民におけるブランドメッセージの認知度は、昨年度（28.5%）より、2.9ポイント増加し、31.4%となっています。
- 「メッセージがあることは知っている」は、昨年度（24.9%）より、3.3ポイント増加し、28.1%となっています。

川崎市のブランドメッセージについての認知度

- ①「具体的な内容まで知っている」 ②「メッセージがあることは知っている」 ③「あまり・全く知らない」

※ブランドメッセージの認知度 = ①「具体的な内容まで知っている」 + ②「メッセージがあることは知っている」

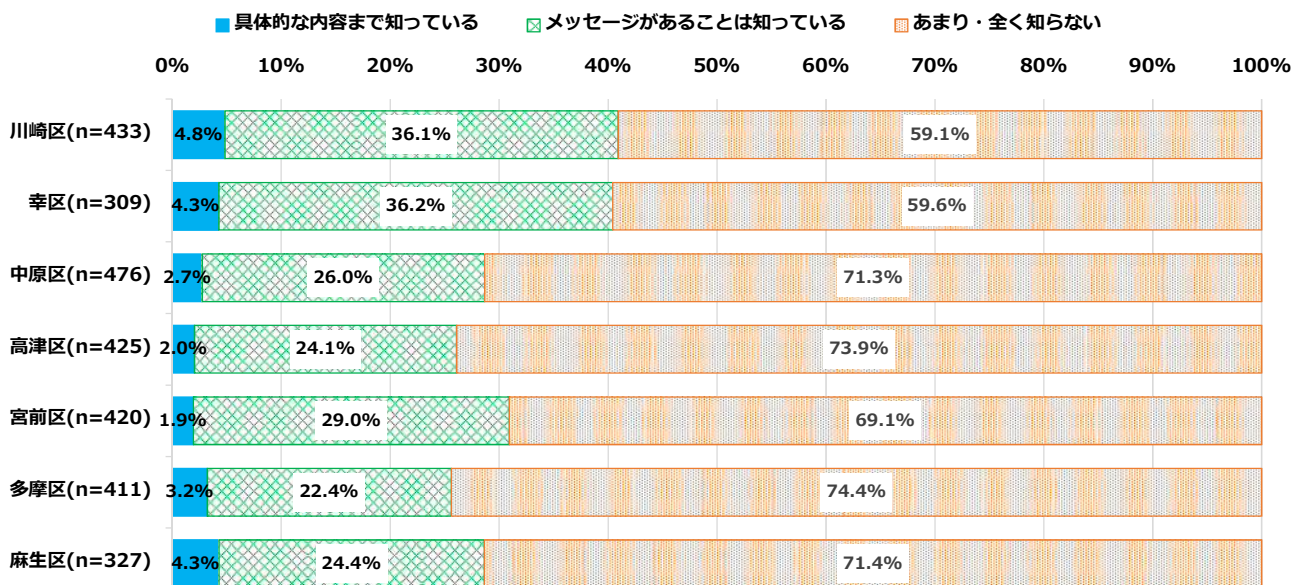


ベース：川崎市民

居住地域別ブランドメッセージ認知状況

- 各居住区のブランドメッセージの認知度（「具体的な内容まで知っている」と「メッセージがあることは知っている」の合計）は、3割～4割程度となっています。
- 認知度の割合が最も大きい区は、川崎区（40.9%）で、次いで幸区（40.4%）となっています。

川崎市のブランドメッセージについての認知度(居住区別)

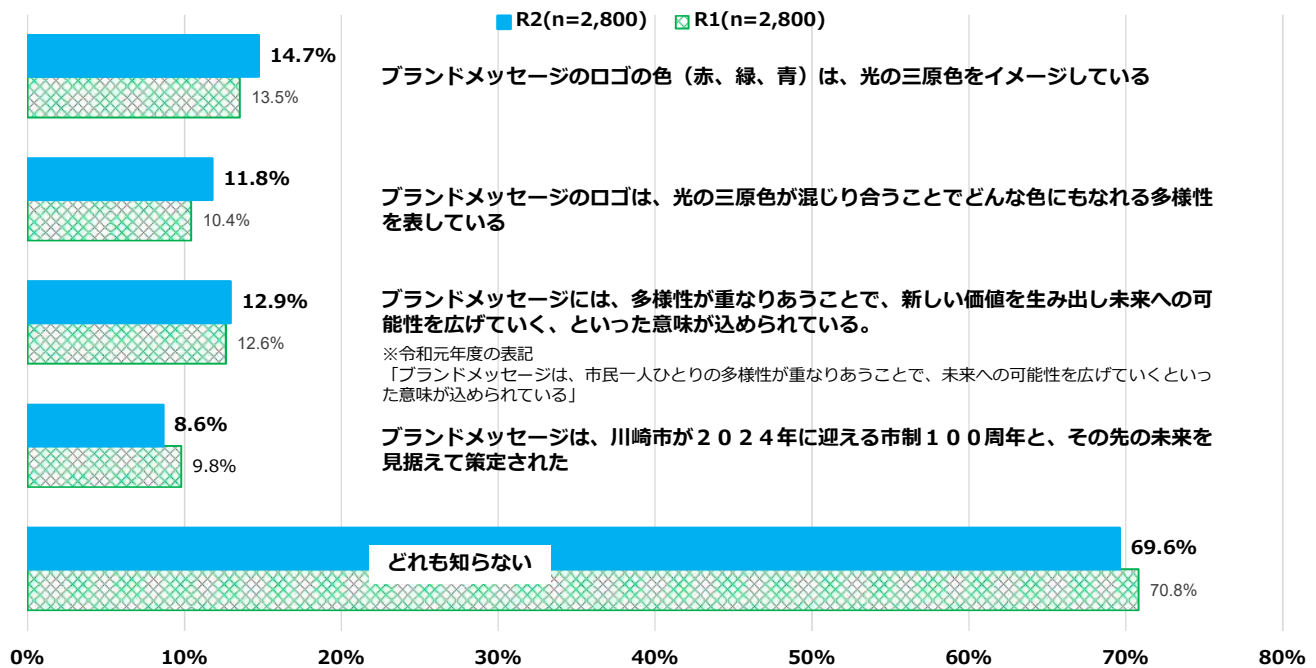


ベース：川崎市民

川崎市民におけるブランドメッセージ（内容）認知状況

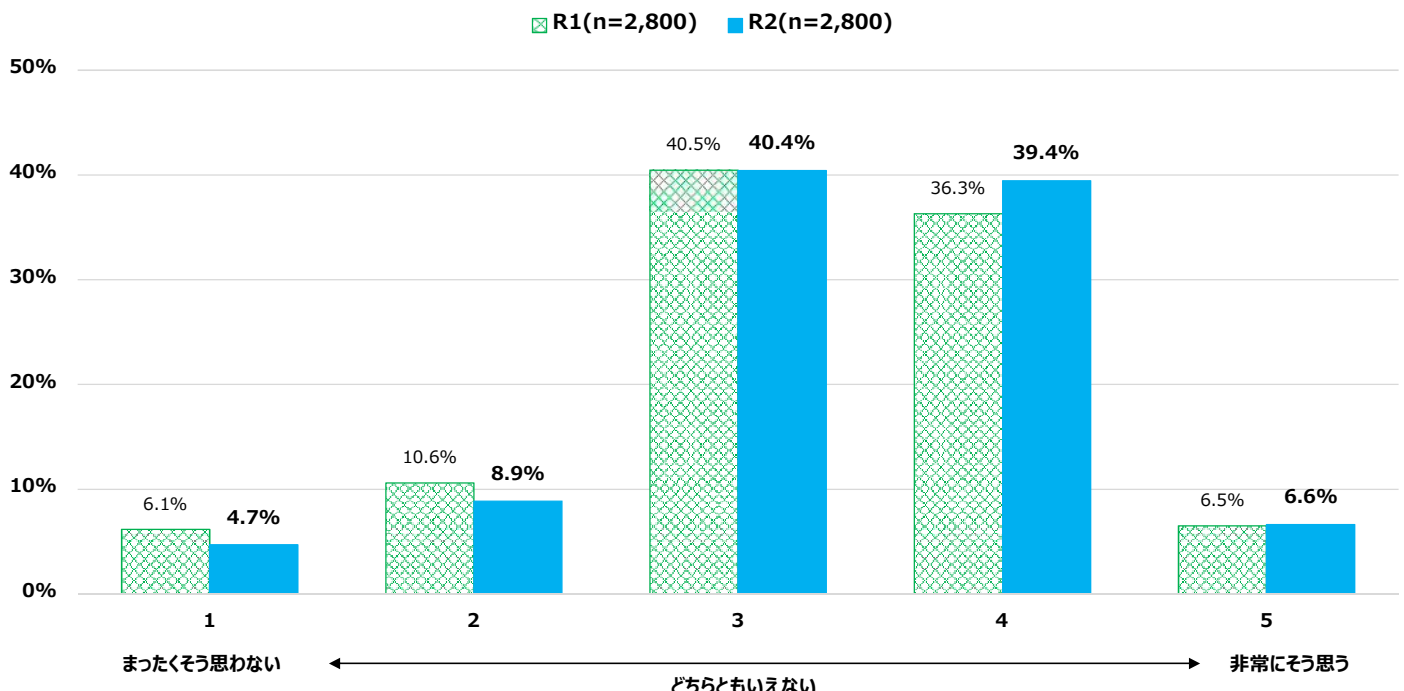
- ブランドメッセージの内容に対する認知度は、どのメッセージも10%前後、「どれも知らない」が69.6%となっています。

川崎市のブランドメッセージの内容についての認知度



川崎市民によるブランドメッセージ共感度の分布

- ブランドメッセージの共感度について、「共感できる（「4」+「5」の合計）」は、昨年度（42.8%）と比べ、3.2ポイント増加し46.1%となっています。
- 「共感できない（「1」+「2」の合計）」は、昨年度（16.7%）と比べ、3.1ポイント減少し、13.6%となっています。
- 平均点は3.3ポイントです。（R1は3.3ポイント）

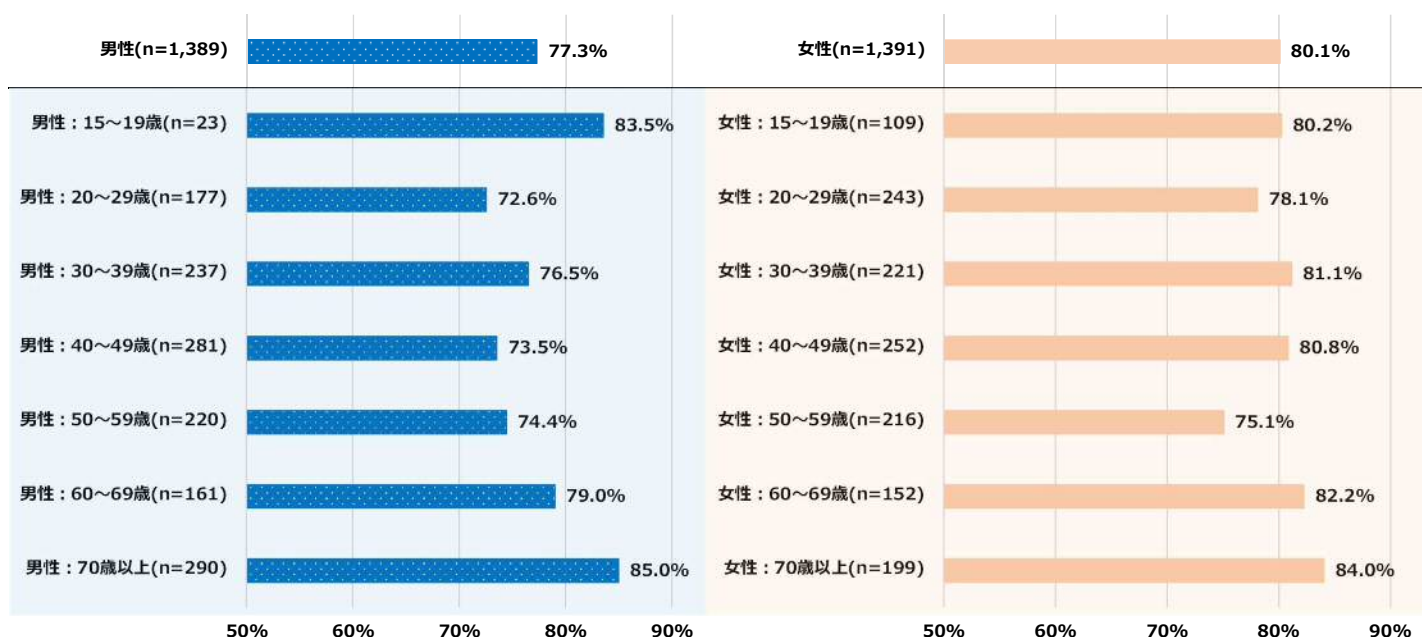


ブランドメッセージ認知状況 (性別・年代別)

- ・ブランドメッセージロゴ認知状況
- ・ブランドメッセージ認知状況

ブランドメッセージロゴ認知状況(性別・年代別)

- 性別で見るとブランドメッセージロゴ認知度は、男女共に8割程度となっています。
- 男性の年代別では「70歳以上」(85.0%)が最も高く、「20～29歳」(72.6%)が最も低くなっています。
- 女性の年代別では「70歳以上」(84.0%)が最も高く、「50～59歳」(75.1%)が最も低くなっています。



ブランドメッセージロゴ認知状況①（性別・年代別）

- 性別・年代別にブランドメッセージのロゴを見た媒体をランキング表(男性)にしています。
- 「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」が全ての年代で上位となっています。

男性(n=1,389)		男性：15～19歳(n=23)	
1	川崎市の市政だより	42.1%	学校からの配布物(資料、封筒、クリアファイルなど)に印刷されているロゴ
2	川崎市のホームページ	41.5%	川崎市のホームページ
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	24.0%	川崎市の市政だより
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	23.0%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
5	よく覚えてない	12.6%	街頭のビジョン等で放映されている動画

男性：20～29歳(n=177)		男性：30～39歳(n=237)	
1	川崎市のホームページ	36.2%	川崎市のホームページ
2	川崎市の市政だより	28.1%	川崎市の市政だより
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	27.6%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	25.1%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
5	川崎市のTwitter	11.1%	街頭のビジョン等で放映されている動画

男性：40～49歳(n=281)		男性：50～59歳(n=220)	
1	川崎市の市政だより	36.7%	川崎市のホームページ
2	川崎市のホームページ	34.7%	川崎市の市政だより
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	22.6%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	14.1%	よく覚えてない
5	よく覚えてない	12.8%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ

男性：60～69歳(n=161)		男性：70歳以上(n=290)	
1	川崎市の市政だより	53.0%	川崎市の市政だより
2	川崎市のホームページ	50.9%	川崎市のホームページ
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	30.0%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	24.1%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
5	川崎市が主催、参加しているイベント会場	10.4%	よく覚えてない

※川崎市全体ランキングの上位2位である「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」を色分けしています

ブランドメッセージロゴ認知状況②（性別・年代別）

- 性別・年代別にブランドメッセージのロゴを見た媒体をランキング表(女性)にしています。
- 「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」が全ての年代で上位となっています。

女性(n=1,391)		女性：15～19歳(n=109)	
1	川崎市の市政だより	43.7%	川崎市のホームページ
2	川崎市のホームページ	39.5%	学校からの配布物(資料、封筒、クリアファイルなど)に印刷されているロゴ
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	26.9%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	26.6%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
5	よく覚えてない	12.4%	川崎市の市政だより

女性：20～29歳(n=243)		女性：30～39歳(n=221)	
1	川崎市のホームページ	38.2%	川崎市のホームページ
2	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	29.3%	川崎市の市政だより
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	27.6%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
4	川崎市の市政だより	24.3%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
5	よく覚えてない	14.9%	街頭のビジョン等で放映されている動画

女性：40～49歳(n=252)		女性：50～59歳(n=216)	
1	川崎市の市政だより	46.9%	川崎市の市政だより
2	川崎市のホームページ	33.6%	川崎市のホームページ
3	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	25.4%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
4	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	23.1%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
5	学校からの配布物(資料、封筒、クリアファイルなど)に印刷されているロゴ	15.9%	よく覚えてない

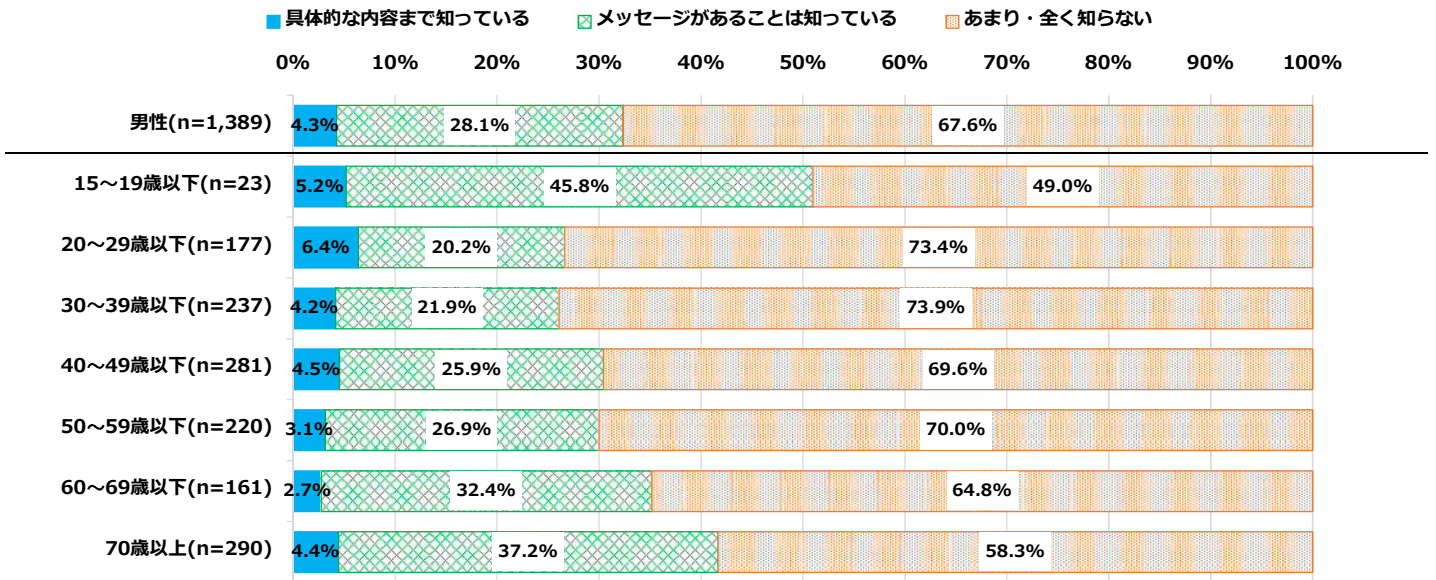
女性：60～69歳(n=152)		女性：70歳以上(n=199)	
1	川崎市の市政だより	55.9%	川崎市の市政だより
2	川崎市のホームページ	41.5%	川崎市のホームページ
3	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ	29.3%	川崎市役所や区役所からの手紙や通知に印刷されているロゴ
4	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗	26.5%	施設等に掲出・設置されているポスターやのぼり旗
5	川崎市が主催、参加しているイベント会場	13.3%	川崎市が主催、参加しているイベント会場

※川崎市全体ランキングの上位2位である「川崎市の市政だより」「川崎市のホームページ」を色分けしています

ブランドメッセージ認知状況①(性別・年代別)

- 男性・年代別にブランドメッセージ認知度をみると、「知っている（「具体的な内容まで知っている」と「メッセージがあることは知っている」の合計）」の割合は、男性全体で32.4%となっています。
- 「知っている」の割合が最も大きい※のは「70歳以上」（41.7%）で、最も小さいのは「30～39歳以下」（26.1%）となっています。※回答数の少ない「15～19歳以下」を除く

ブランドメッセージについての認知度(男性・年代別)

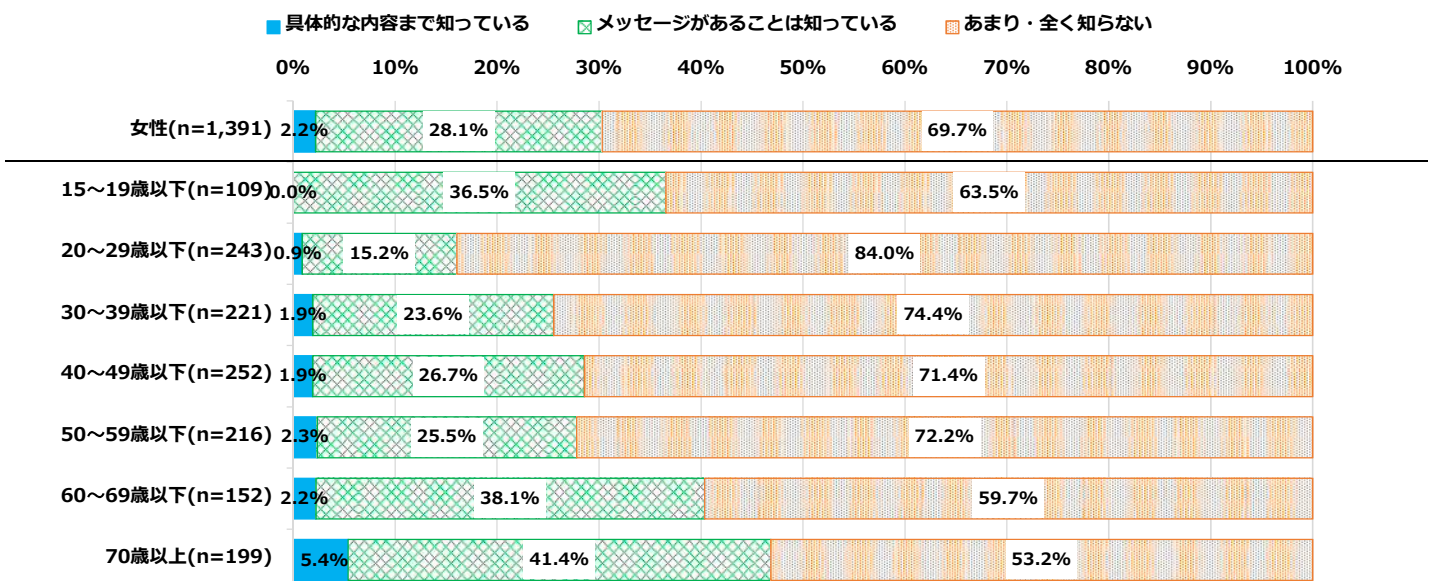


ベース：川崎市民（性別「回答しない」は除外しています）

ブランドメッセージ認知状況②(性別・年代別)

- 女性・年代別にブランドメッセージ認知度をみると、「知っている（「具体的な内容まで知っている」と「メッセージがあることは知っている」の合計）」の割合は、女性全体で30.3%となっています。
- 「知っている」の割合が最も大きいのは「70歳以上」（46.8%）で、最も小さいのは「20～29歳以下」（16.0%）となっています。

ブランドメッセージについての認知度(女性・年代別)



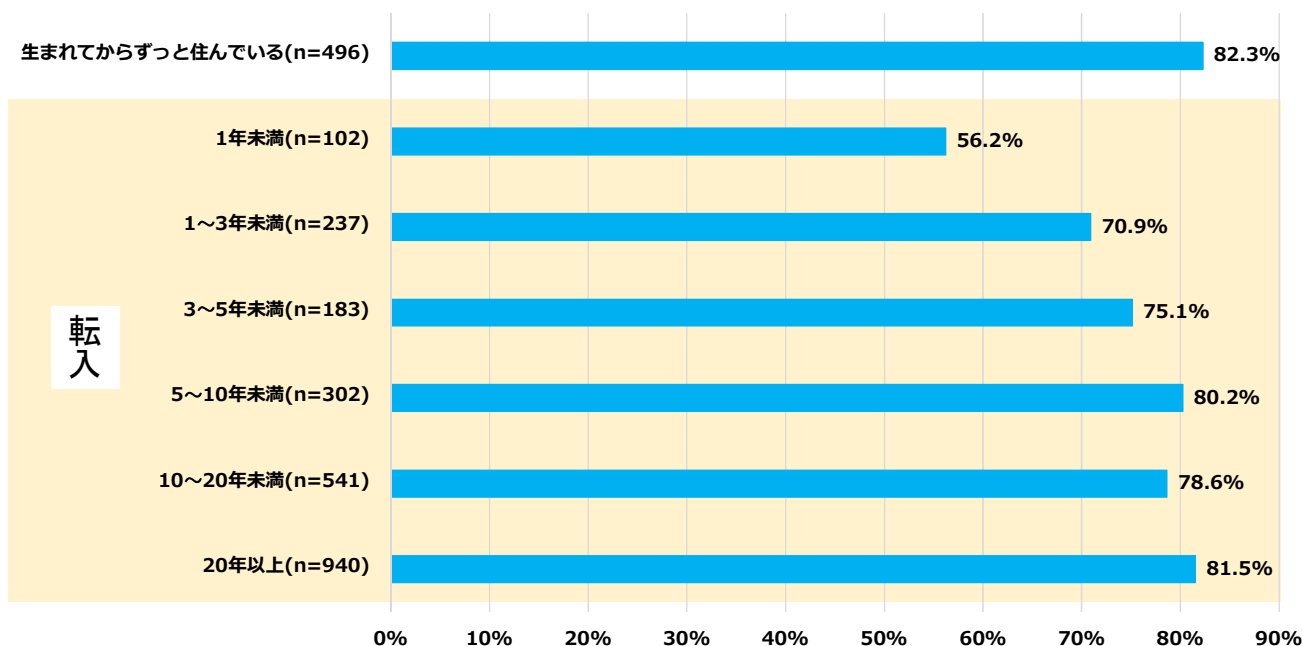
ベース：川崎市民（性別「回答しない」は除外しています）

ブランドメッセージ認知状況 (居住年数別)

・ブランドメッセージロゴ認知状況

ブランドメッセージロゴ認知状況(居住年数別)

- 居住年数別では「生まれてからずっと住んでいる」(82.3%)が最も高く、「1年未満」(56.2%)が最も低くなっています。
- 居住年数が5年を超えると、認知度は8割程度となっています。



市民傾向分析

- ① 川崎市における治安イメージ分析
- ② 川崎市民のペルソナ

①川崎市における治安イメージ分析

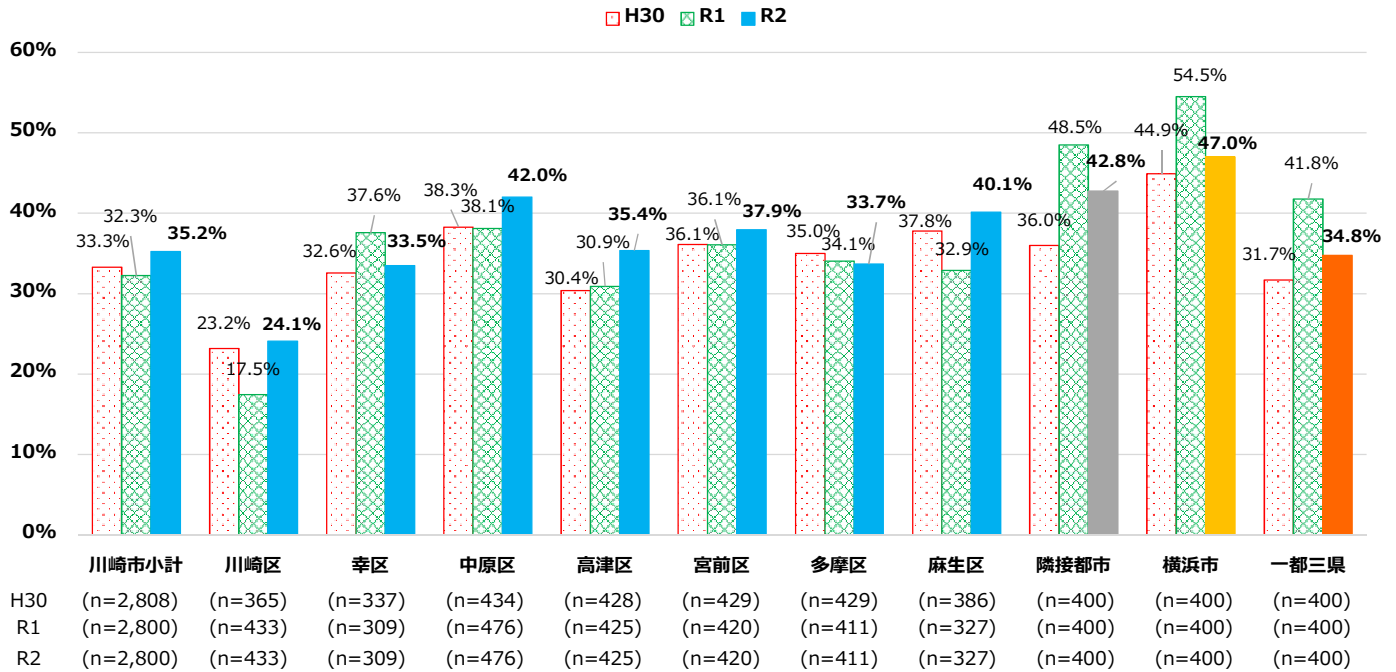
■分析項目

- ・川崎市及び居住区の治安イメージ
- ・川崎市における治安イメージの要因
- ・治安イメージの一般的要因
- ・川崎市及び居住区における治安イメージの具体的要因
- ・川崎市における治安イメージ別分析
 - ・年代
 - ・性別
 - ・居住年数
 - ・イメージ評価
 - ・シビックプライド
 - ・「居住」「来訪」推奨度
 - ・川崎市の詳細イメージ
 - ・川崎市に将来望むイメージ

居住地域別 川崎市の治安イメージ

※川崎市の具体的なイメージ項目のリストから、「治安が悪い」と選択した人の割合

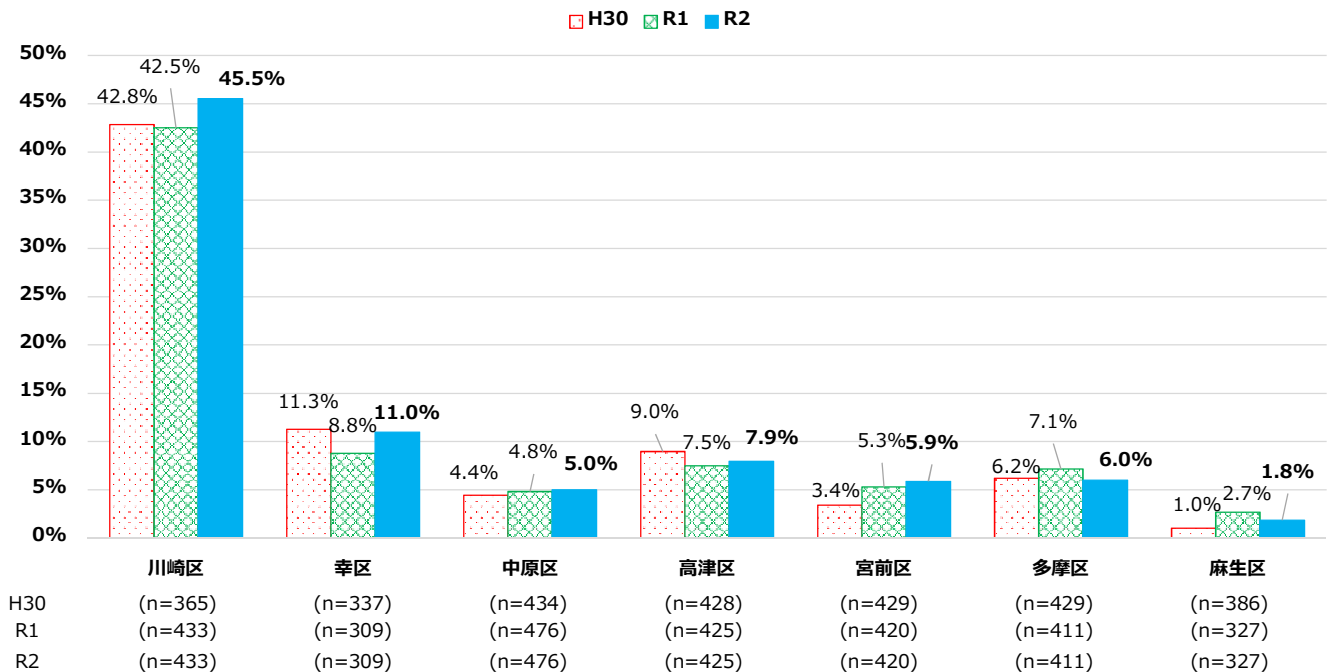
- 川崎市の具体的なイメージ項目のリストから、「治安が悪い」と選択した人の割合です。
- 川崎市内で「治安が悪い」を選択した人の割合が最も多い区は、中原区の42.0%で、最も少ない区は、川崎区の24.1%となっています。
- 隣接都市と横浜市では、「治安が悪い」を選択した人の割合が川崎市よりも多くなっています。



居住地域別 居住区の治安イメージ

※居住区の具体的なイメージ項目のリストから、「治安が悪い」と選択した人の割合

- 居住区の具体的なイメージ項目のリストから、「治安が悪い」と選択した人の割合です。
- 「治安が悪い」を選択した人の割合が最も多い区は、川崎区の45.5%で、最も少ない区は、麻生区の1.8%となっています。
- 川崎区以外の区では、「治安が悪い」を選択した人は1割前後となっています。

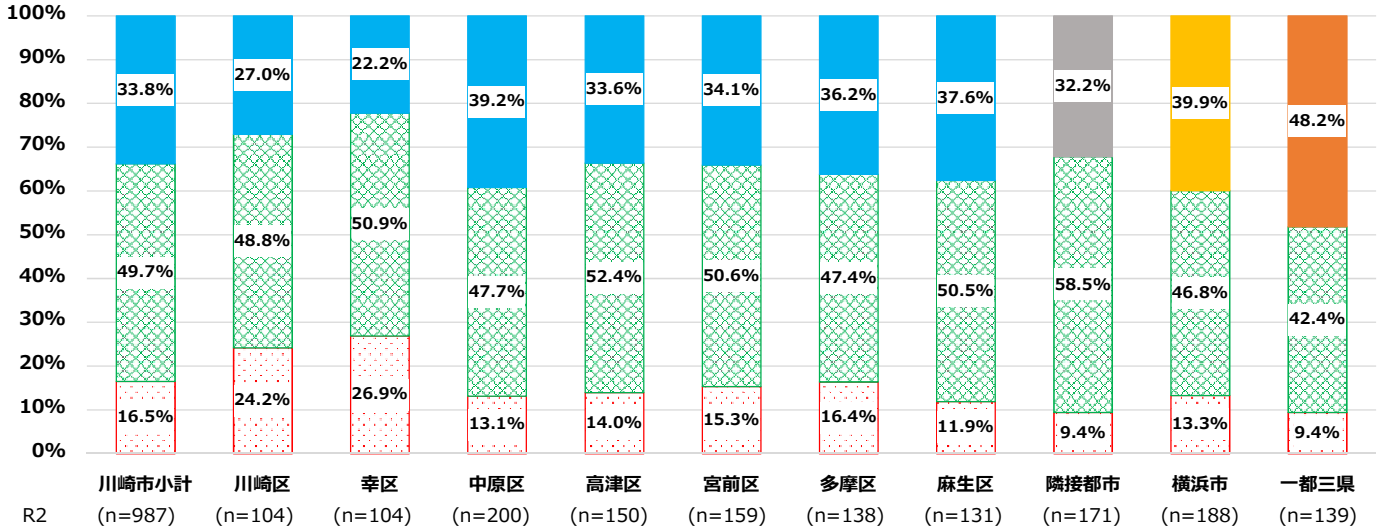


居住地域別 川崎市における治安イメージの要因

- 川崎市の持つイメージとして「治安が悪い」と回答した人に対し、川崎市の「治安が悪い」と考えた要因を選んでもらっています。
- 川崎市民で、被害にあうなど直接的要因で「治安が悪い」と選択した人の割合(①)は16.5%、伝聞など間接的要因で「治安が悪い」と選択した人の割合(②+③)は、83.5%となっています。

① ② ③

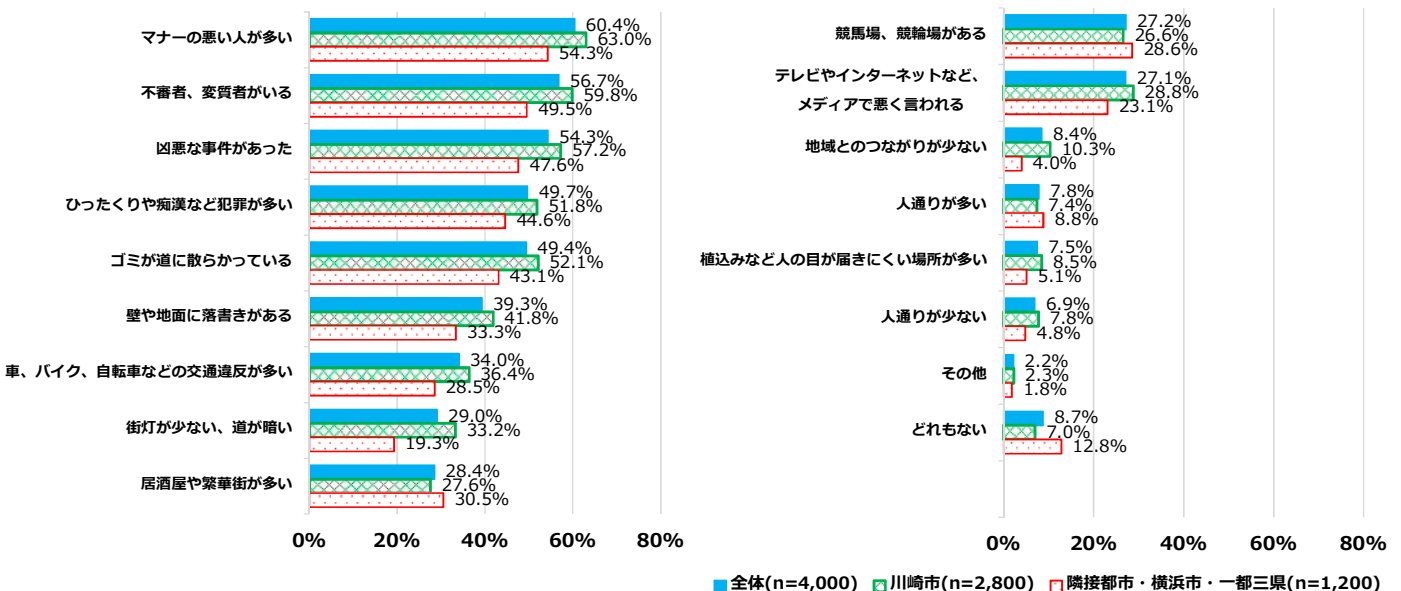
- ① 自分や身近な人が被害にあったり、あいそになるなど、治安の悪さを実際に経験したから
- ② 自分や身近な人は被害にあっていないが、被害の現場を見たり、被害にあった人から経験を聞いたり、新聞やニュースなどで事件の報道を見聞きしたから
- ③ 自分や身近な人は被害にあっていないが、治安が悪いらしいと人から聞いたり、テレビやインターネットなどで悪く言われているのを見聞きしたから



居住地域別 治安イメージの一般的要因

- どのような状況を見聞きすると「治安が悪い」というイメージになるか、一般的に当てはまるものを選んでもらっています。
- 全回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「マナーの悪い人が多い」(60.4%)、「不審者、変質者がいる」(56.7%)、「凶悪な事件があった」(54.3%)、「ひったくりや痴漢など犯罪が多い」(49.7%)、「ゴミが道に散らかっている」(49.4%)、となっています。

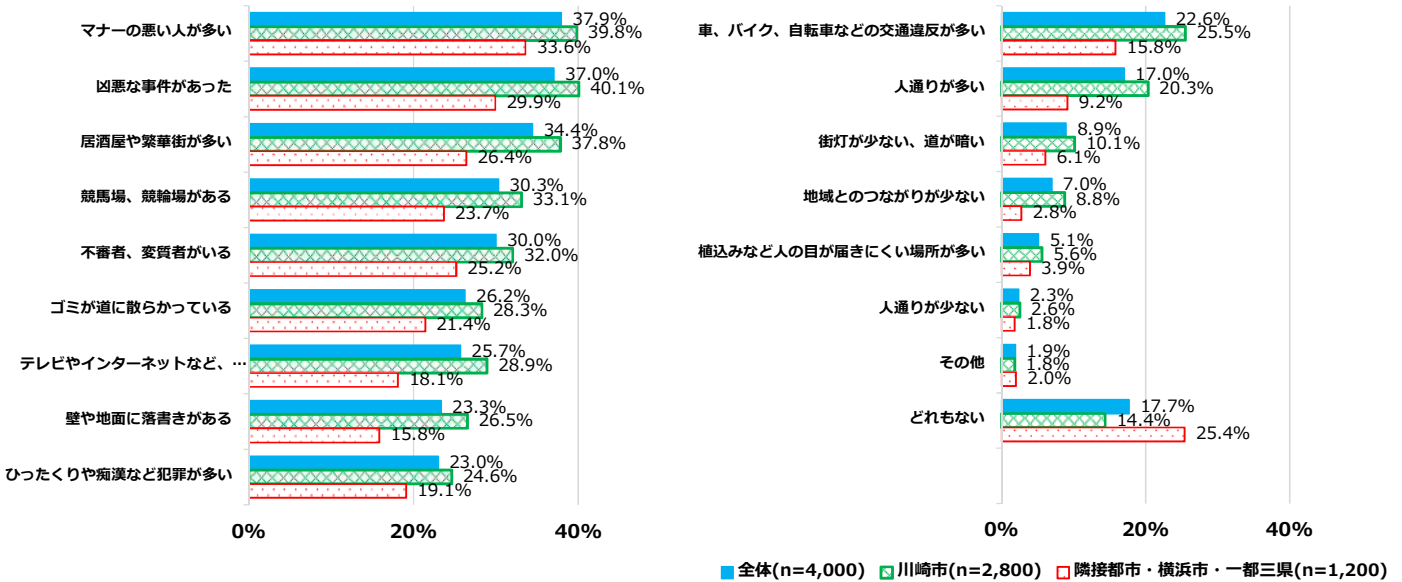
治安イメージの一般的要因



居住地域別 川崎市における治安イメージの具体的要因

- 川崎市の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 全回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「マナーの悪い人が多い」(37.9%)、「凶悪な事件があった」(37.0%)、「居酒屋や繁華街が多い」(34.4%)、「競馬場、競輪場がある」(30.3%)、「不審者、変質者がいる」(30.0%)、となっています。
- 川崎市民の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「凶悪な事件があった」(40.1%)、「マナーの悪い人が多い」(39.8%)、「居酒屋や繁華街が多い」(37.8%)、「競馬場、競輪場がある」(33.1%)、「不審者、変質者がいる」(32.0%)、となっています。

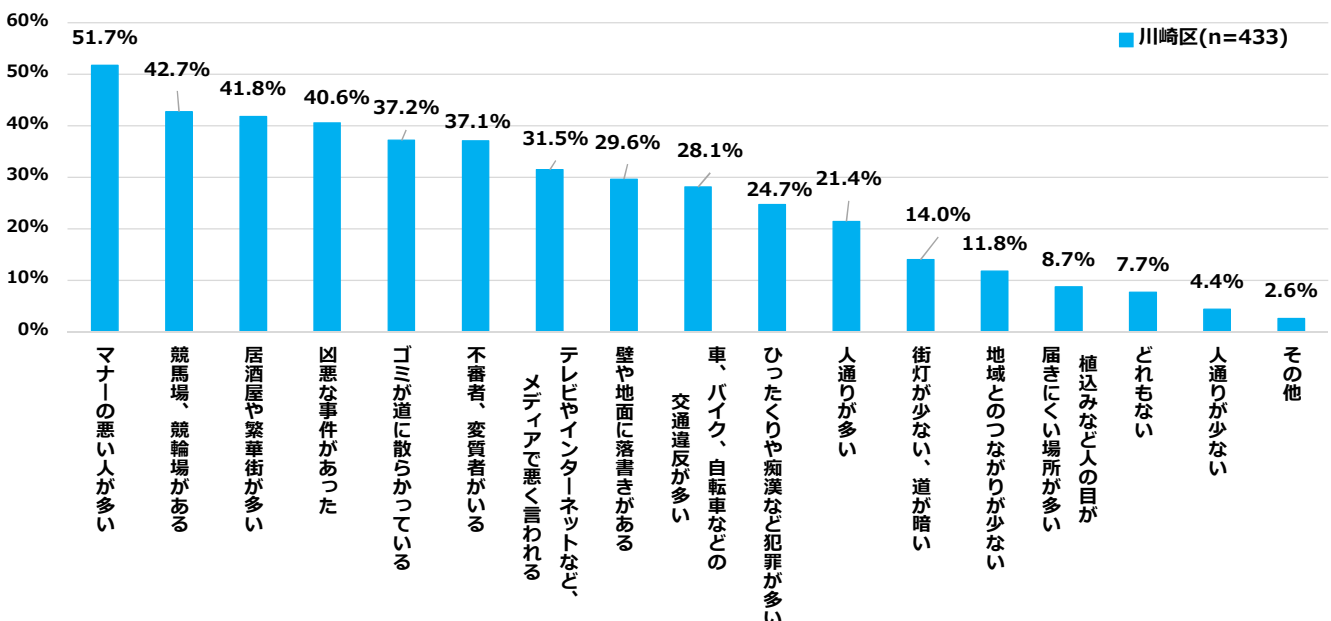
川崎市における治安イメージの具体的要因



川崎区における治安イメージの具体的要因

- 川崎区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「マナーの悪い人が多い」(51.7%)、「競馬場、競輪場がある」(42.7%)、「居酒屋や繁華街が多い」(41.8%)、「凶悪な事件があった」(40.6%)、「ゴミが道に散らかっている」(37.2%)、となっています。

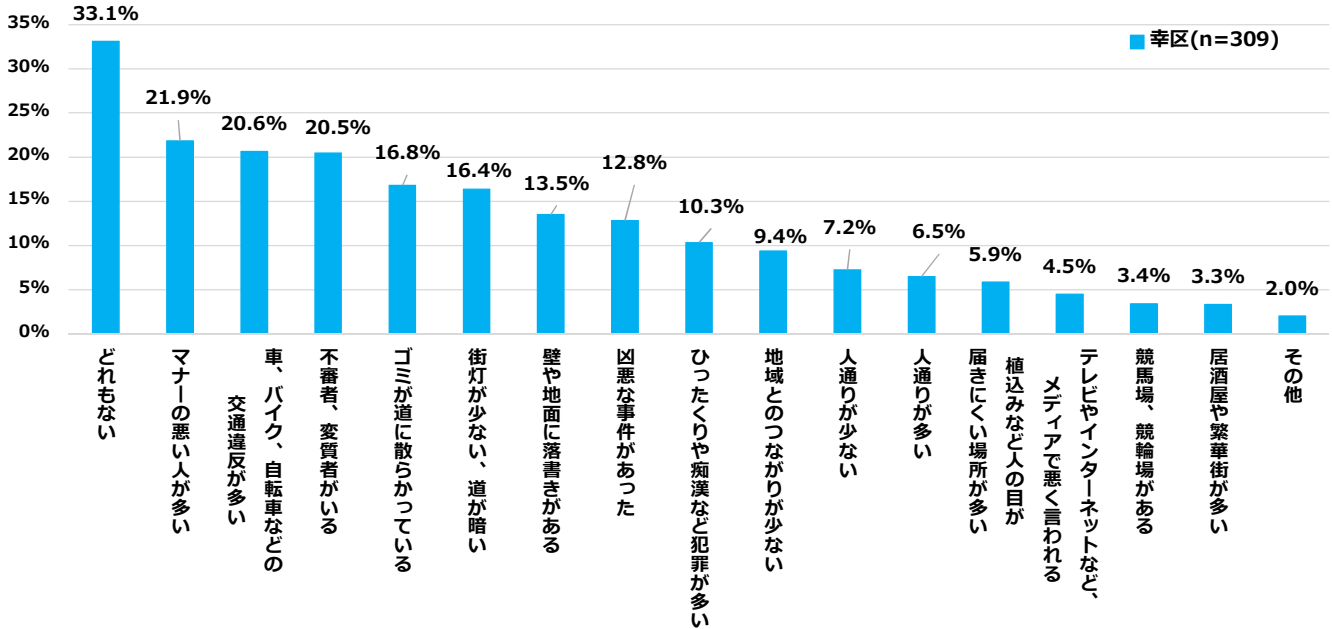
川崎区における治安イメージの具体的要因



幸区における治安イメージの具体的要因

- 幸区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(33.1%)、「マナーの悪い人が多い」(21.9%)、「車、バイク、自転車などの交通違反が多い」(20.6%)、「不審者、変質者がいる」(20.5%)、「ゴミが道に散らかっている」(16.8%)、となっています。

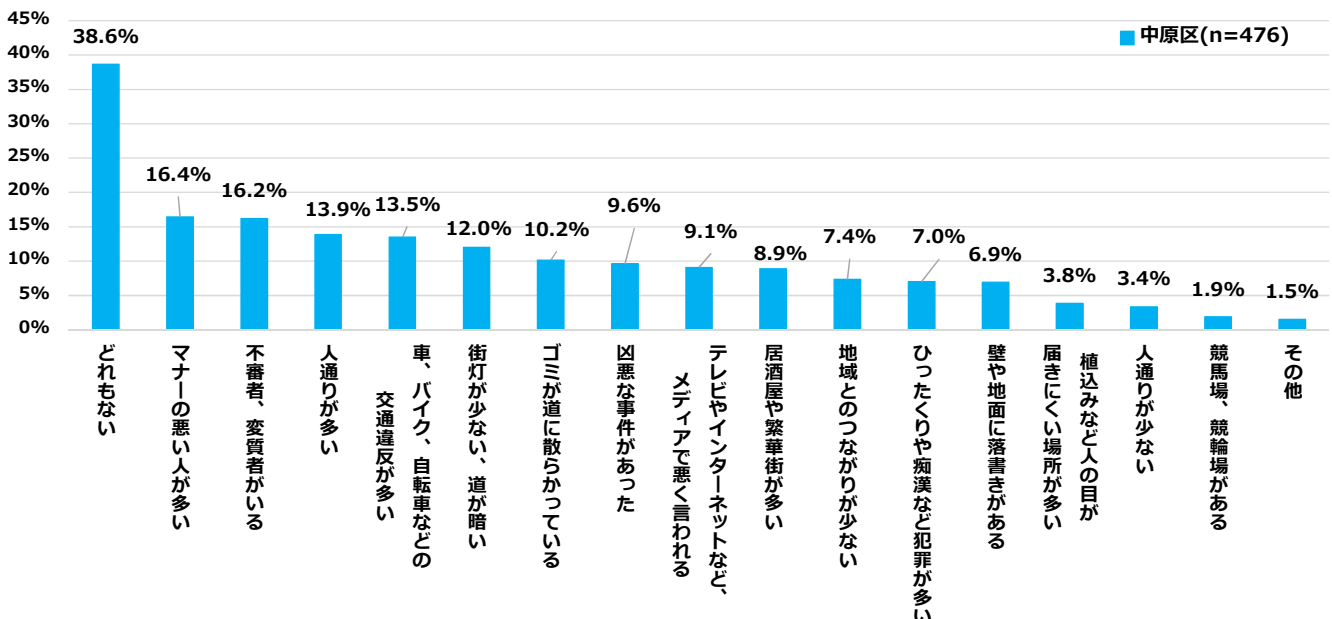
幸区における治安イメージの具体的要因



中原区における治安イメージの具体的要因

- 中原区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(38.6%)、「マナーの悪い人が多い」(16.4%)、「不審者、変質者がいる」(16.2%)、「人通りが多い」(13.9%)、「車、バイク、自転車などの交通違反が多い」(13.5%)、となっています。

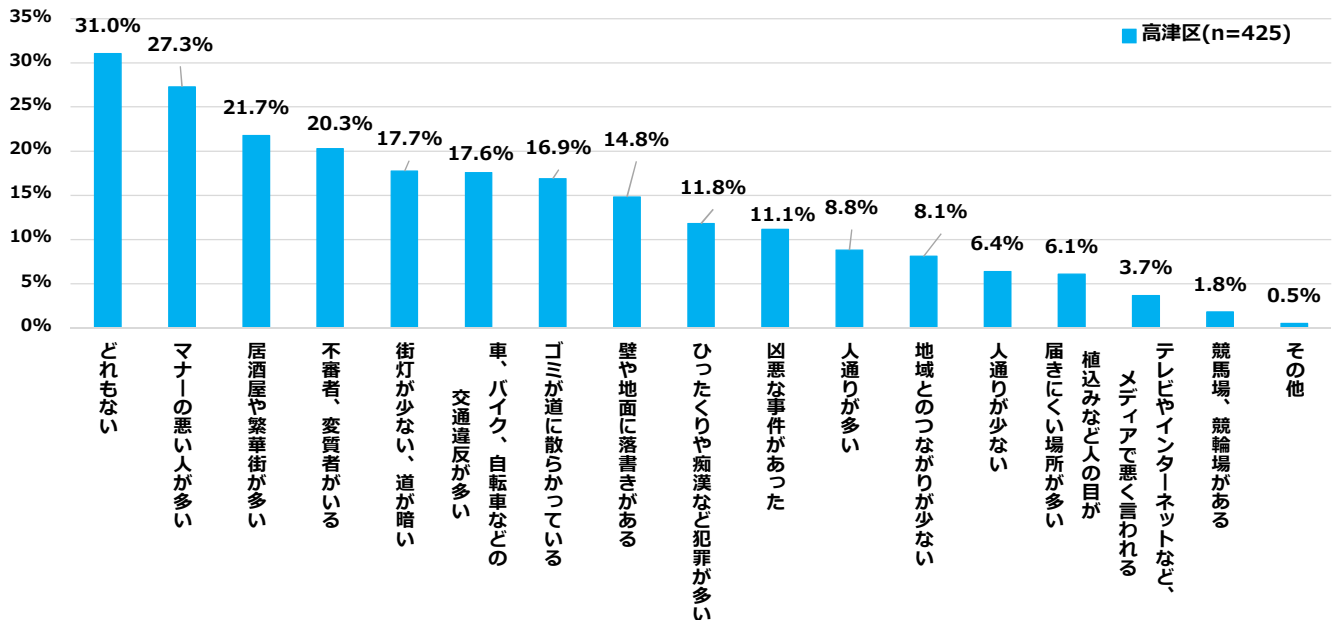
中原区における治安イメージの具体的要因



高津区における治安イメージの具体的要因

- 高津区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(31.0%)、「マナーの悪い人が多い」(27.3%)、「居酒屋や繁華街が多い」(21.7%)、「不審者、変質者がいる」(20.3%)、「街灯が少ない、道が暗い」(17.7%)、となっています。

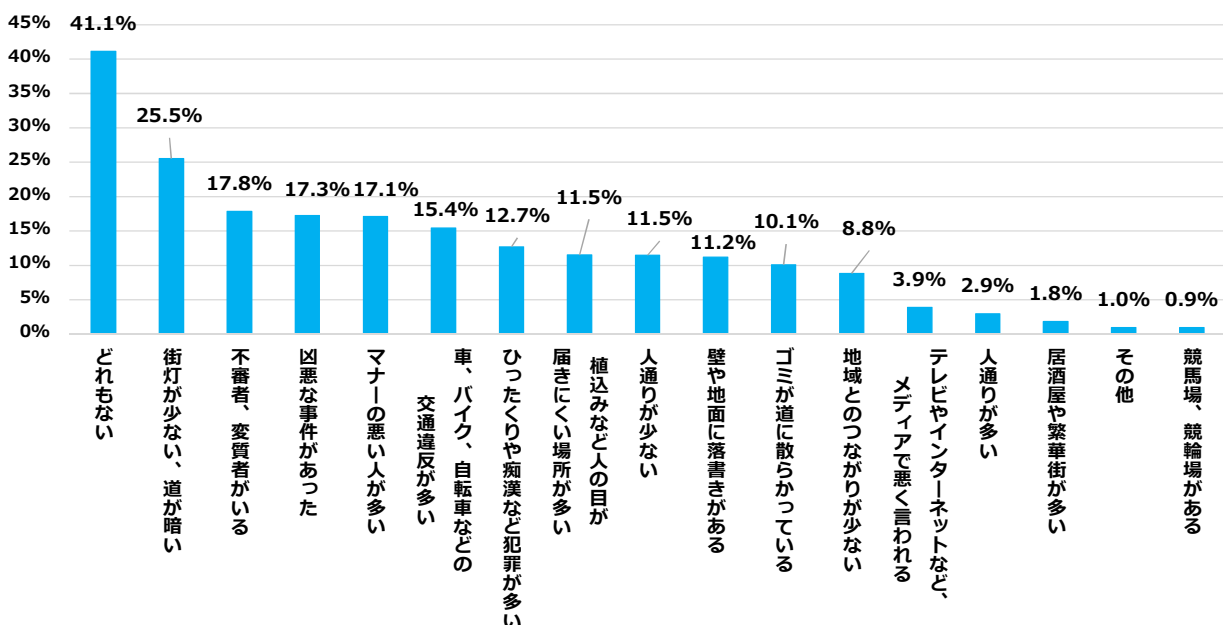
高津区における治安イメージの具体的要因



宮前区における治安イメージの具体的要因

- 宮前区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(41.1%)、「街灯が少ない、道が暗い」(25.5%)、「不審者、変質者がいる」(17.8%)、「凶悪な事件があった」(17.3%)、「マナーの悪い人が多い」(17.1%)、となっています。

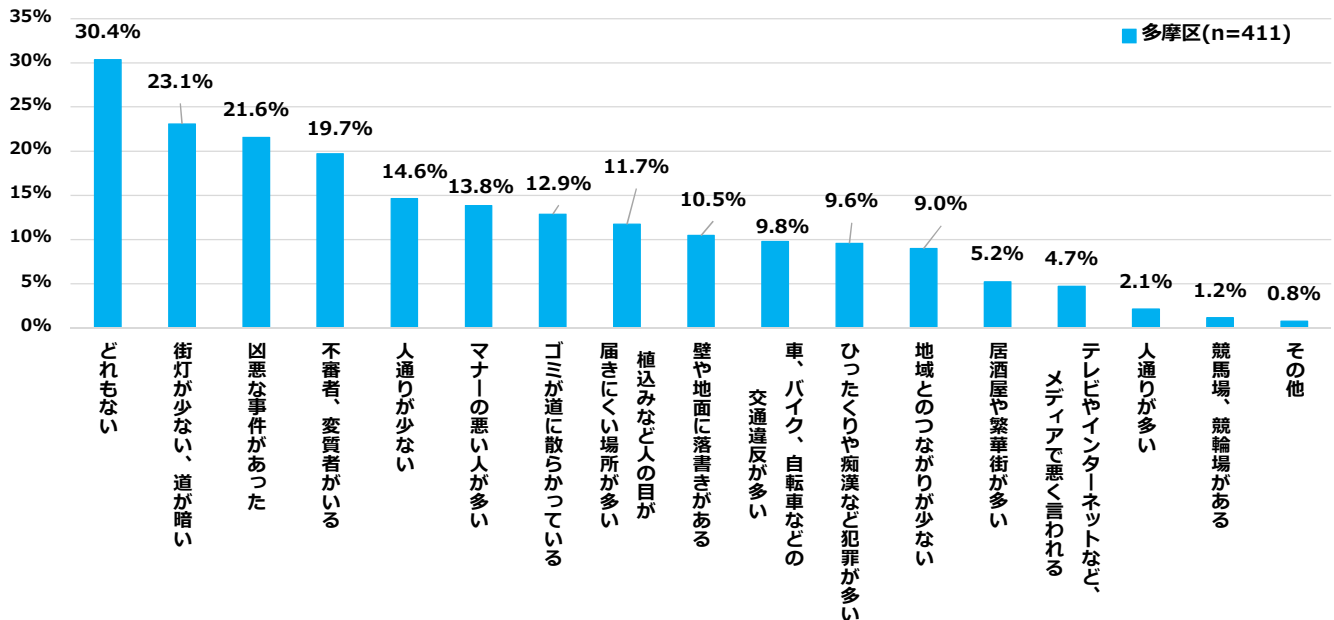
宮前区における治安イメージの具体的要因



多摩区における治安イメージの具体的要因

- 多摩区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(30.4%)、「街灯が少ない、道が暗い」(23.1%)、「凶悪な事件があった」(21.6%)、「不審者、変質者がいる」(19.7%)、「人通りが少ない」(14.6%)、となっています。

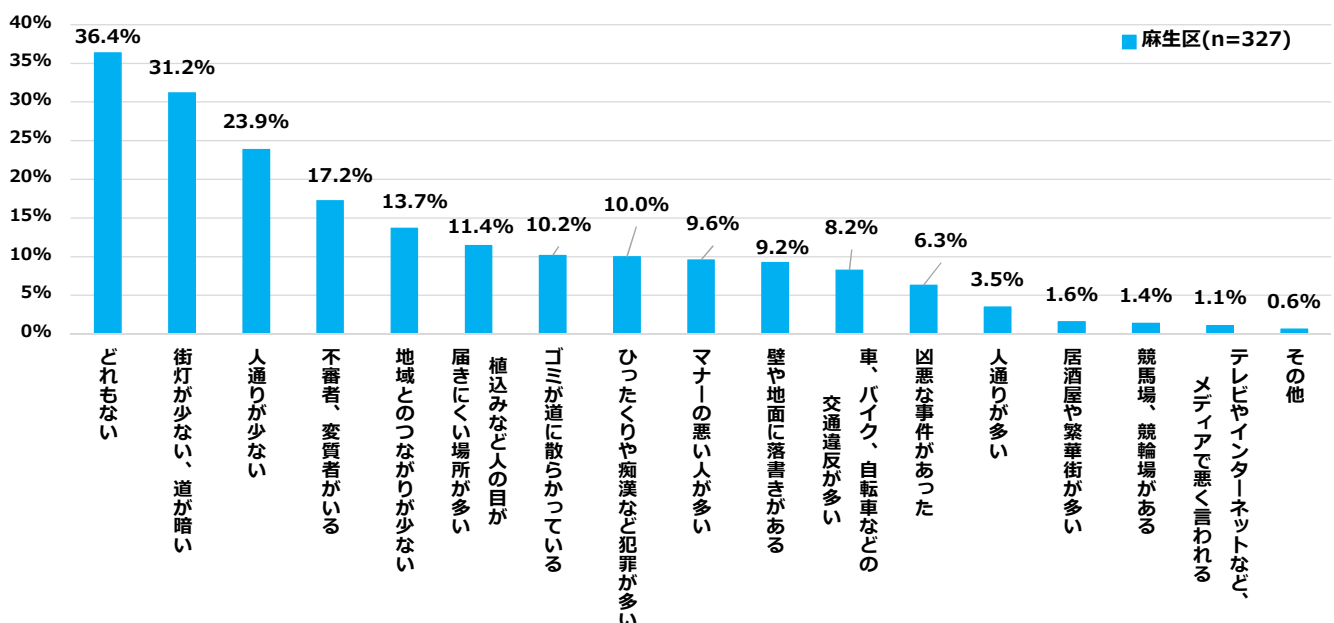
多摩区における治安イメージの具体的要因



麻生区における治安イメージの具体的要因

- 麻生区の治安に関するイメージに対して、悪影響を与えていると思うものを選んでもらっています。
- 回答者の上位5位までをみると、割合が高いものから順に、「どれもない」(36.4%)、「街灯が少ない、道が暗い」(31.2%)、「人通りが少ない」(23.9%)、「不審者、変質者がいる」(17.2%)、「地域とのつながりが少ない」(13.7%)、となっています。

麻生区における治安イメージの具体的要因



川崎市における治安イメージ別分析

川崎市の具体的なイメージ項目のリストを提示して、川崎市について当てはまるものを選んでもらっています。

問：「川崎市」のイメージに当てはまるイメージをすべて選んでください。

・ 選択肢は「どれもない」を含む21問

活気がある・治安がよい・自然が豊か・落ち着きがある・
 便利・おしゃれ・子どもが多い・高齢者が多い・外国人が多い・
 産業が盛ん・楽しい・多様性がある・かっこいい・やさしい
 治安が悪い・下品な・騒々しい・ごちゃごちゃしている
 不便・水や空気が汚れている・どれもない

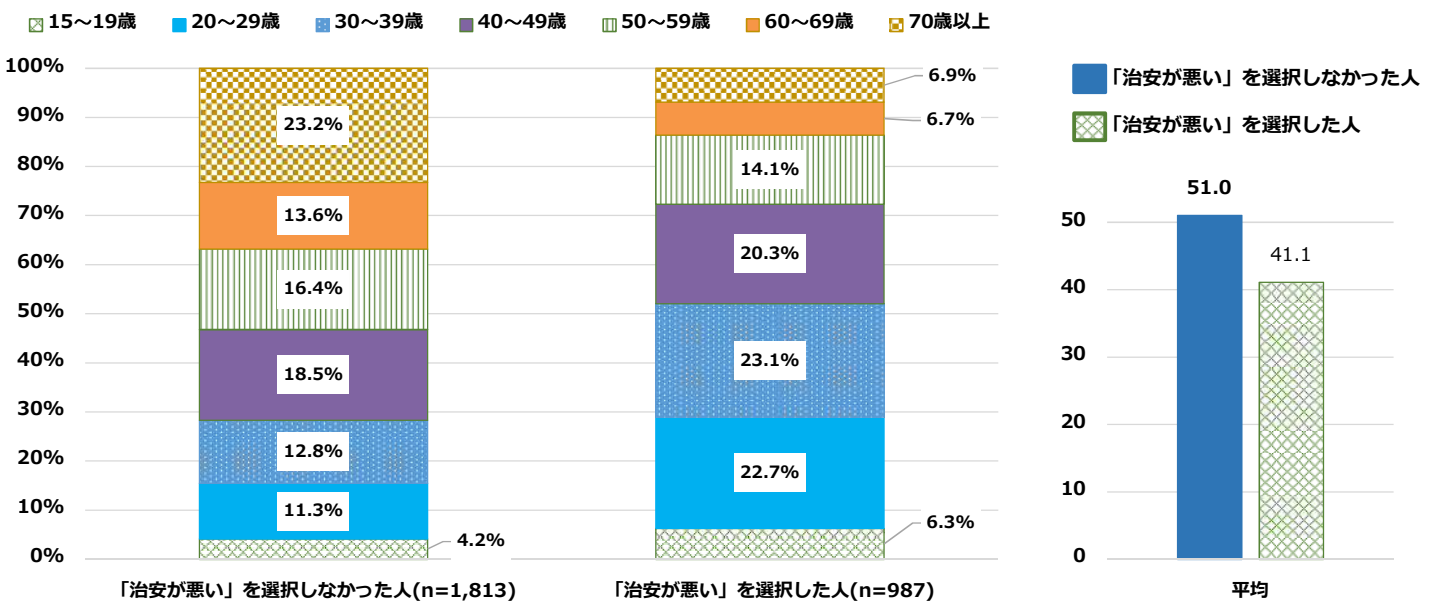


上記設問から「治安が悪い」を選択しなかった人と、選択した人で区分し、分析を実施しました。

年代分布（治安イメージ別）

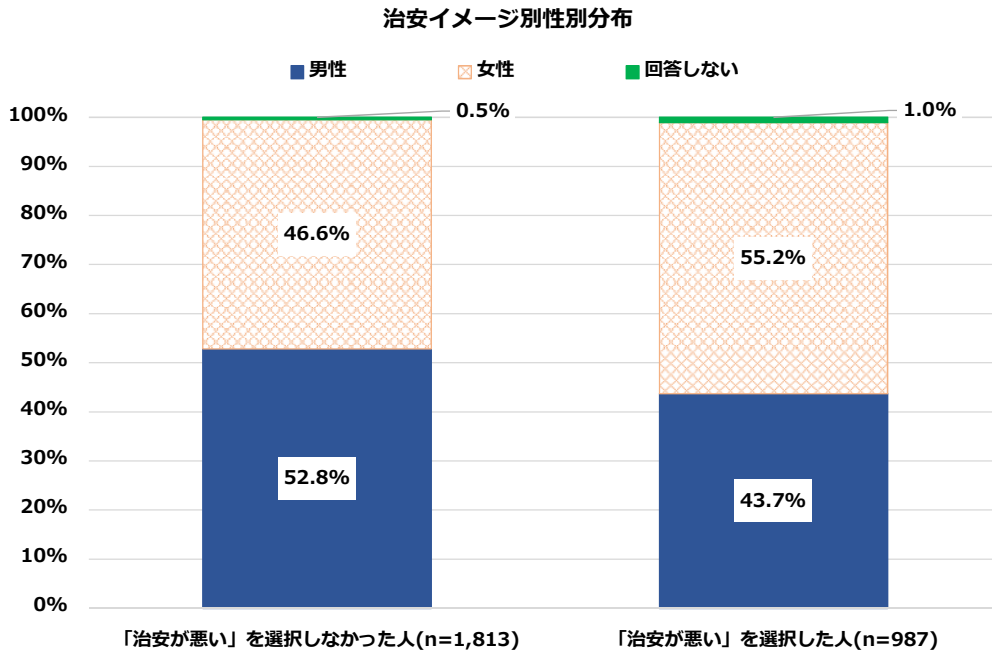
- 治安イメージ別にみると、「治安が悪い」を選択しなかった人では、「70歳以上」（23.2%）が最も多く、「治安が悪い」を選択した人では「30～39歳」（23.1%）が最も多くなっています。
- 平均年齢は「治安が悪い」を選択しなかった人が51.0歳、「治安が悪い」を選択した人が41.1歳となっています。

治安イメージ別年代分布



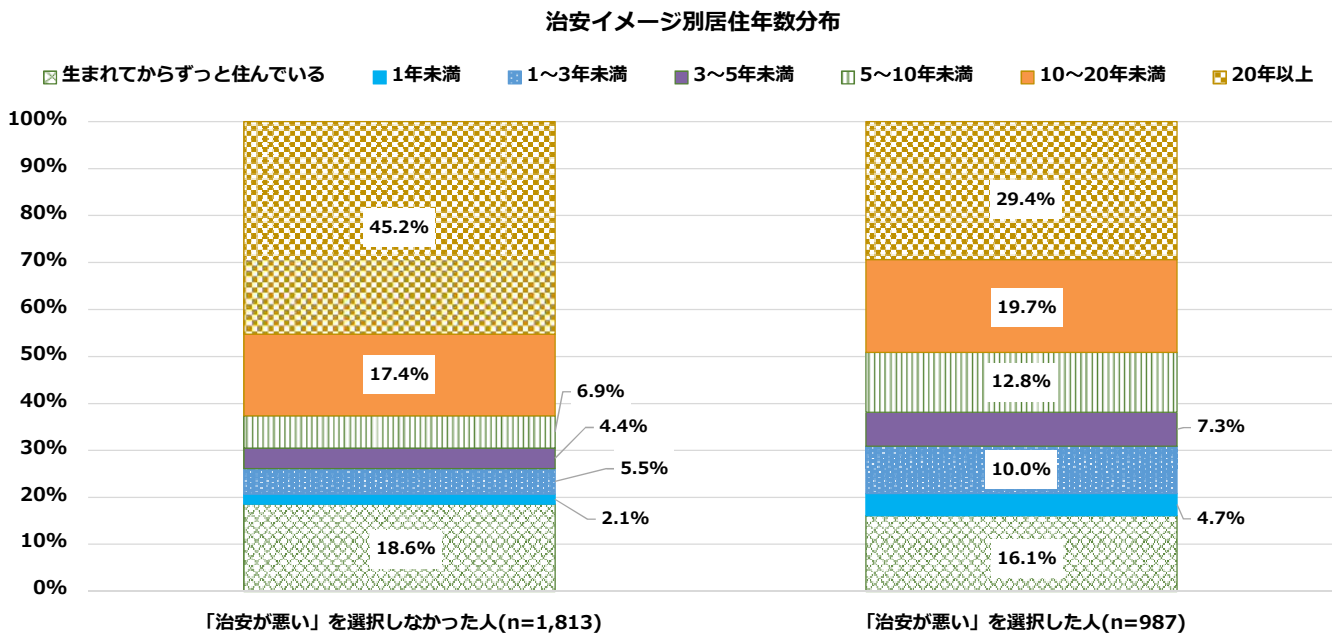
性別分布（治安イメージ別）

- 治安イメージ別にみると、「治安が悪い」を選択しなかった人は男性の割合が高く、「治安が悪い」を選択した人は女性の割合が高くなっています。



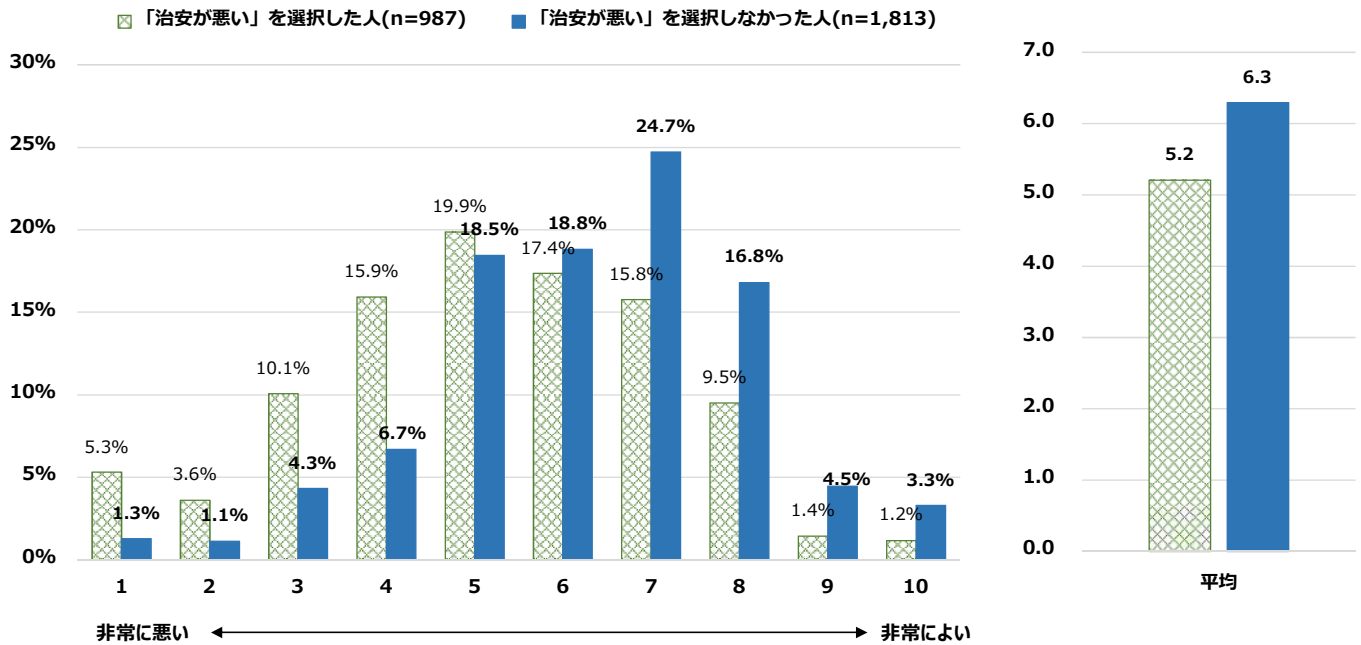
居住年数分布（治安イメージ別）

- 治安イメージ別にみると、「治安が悪い」を選択しなかった人では、「20年以上」（45.2%）が最も多く、「治安が悪い」を選択した人でも同じく「20年以上」（29.4%）が最も多くなっています。
- 10年以上住んでいる人（「生まれてからずっと住んでいる+10年以上住んでいる」）の割合は、「治安が悪い」を選択した人（65.3%）より「治安が悪い」を選択しなかった人（81.2%）の方が高くなっています。



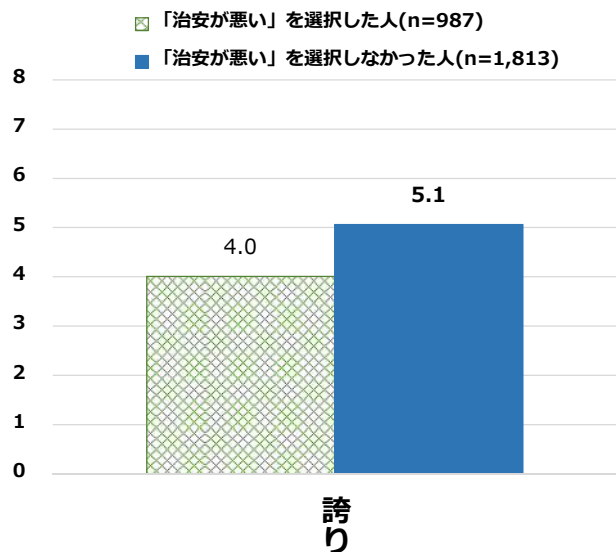
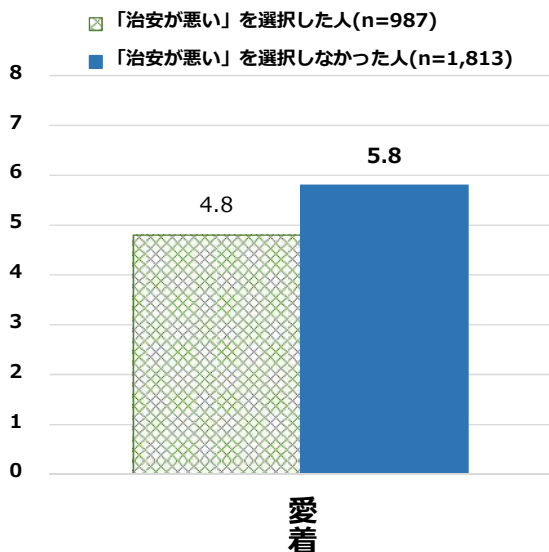
川崎市民による川崎市のイメージ評価の分布（治安イメージ別）

- 治安イメージ別にみると、川崎市のイメージについて良い評価をした人（「6」点～「10」点の評価割合の合計）は、「治安が悪い」を選択しなかった人では68.1%、「治安が悪い」を選択した人では45.2%となっています。
- 平均点は「治安が悪い」を選択しなかった人が6.3ポイント、「治安が悪い」を選択しなかった人が5.2ポイントとなっています。



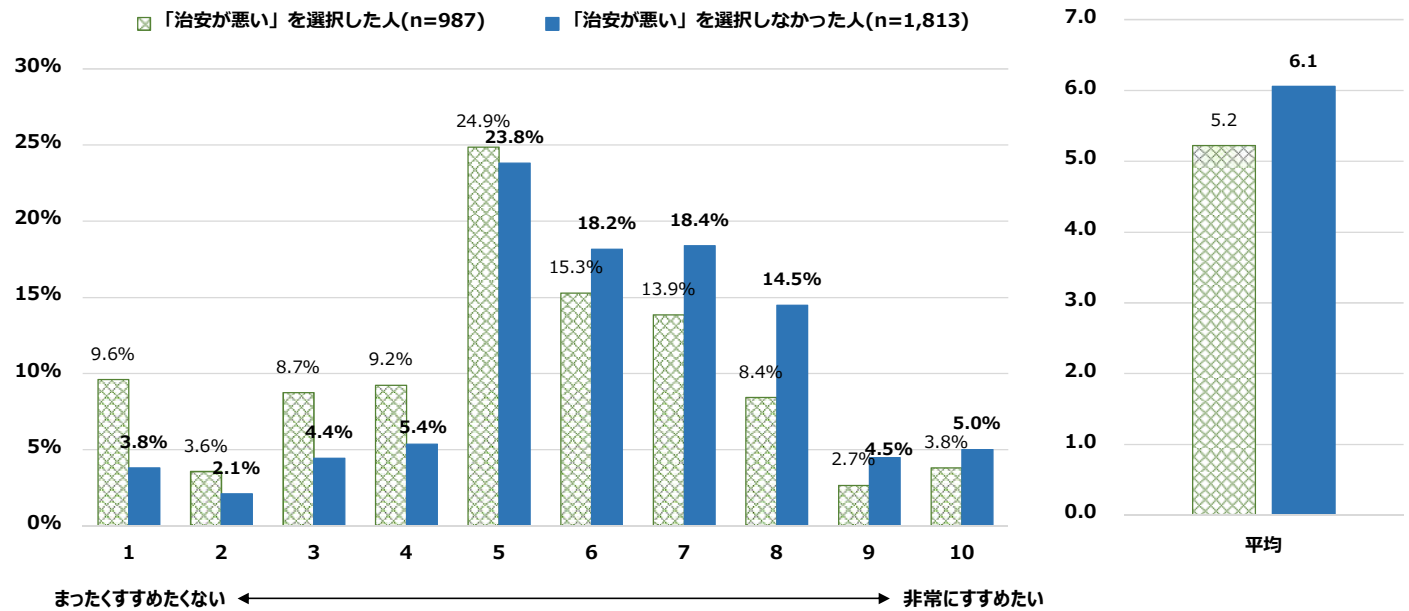
シビックプライド（治安イメージ別）

- 治安イメージ別では、愛着スコアは「治安が悪い」を選択しなかった人が5.8ポイント、「治安が悪い」を選択した人が4.8ポイントとなっています。
- 誇りスコアは「治安が悪い」を選択しなかった人が5.1ポイント、「治安が悪い」を選択した人が4.0ポイントとなっています。



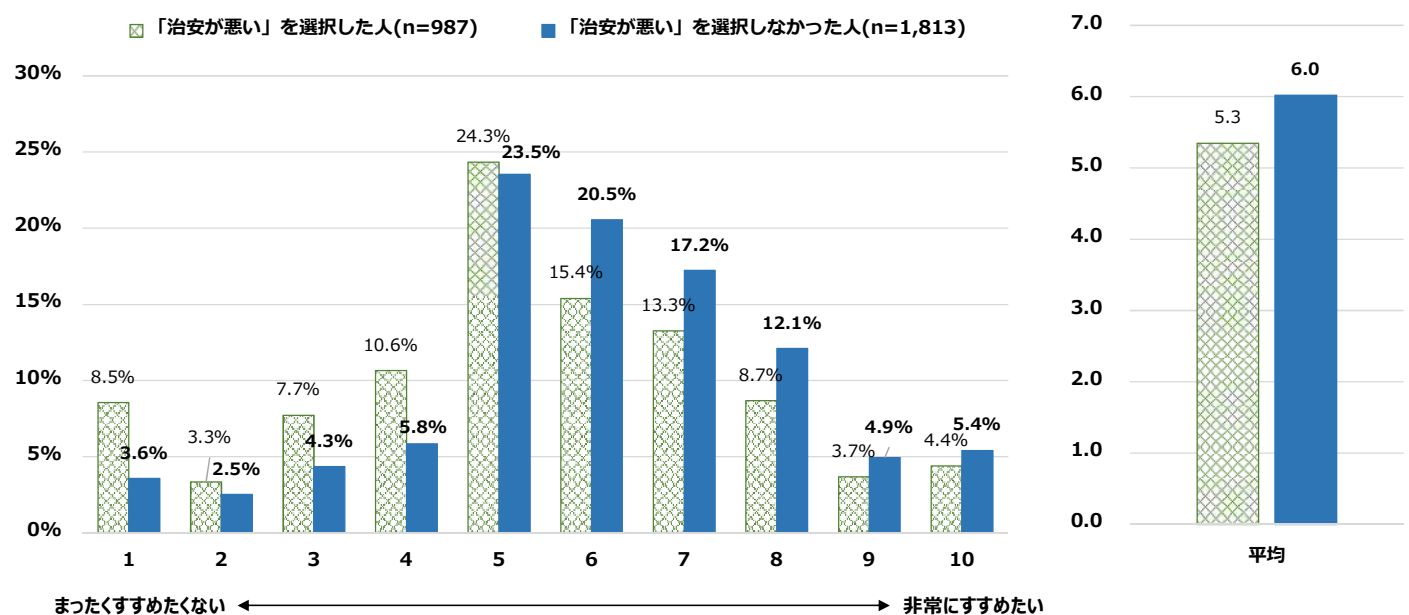
川崎市民による「居住」推奨度の分布（治安イメージ別）

- 治安イメージ別にみると「推奨者」（「8」点～「10」点の評価割合の合計）は、「治安が悪い」を選択しなかった人が24.0%、「治安が悪い」を選択した人が14.9%となっています。
- 「批判者」（「1」点～「4」点の評価割合の合計）は、「治安が悪い」を選択しなかった人が15.7%、「治安が悪い」を選択した人が31.1%となっています。
- 平均点は「治安が悪い」を選択しなかった人が6.1ポイント、「治安が悪い」を選択した人が5.2ポイントとなっています。



川崎市民による「来訪」推奨度の分布（治安イメージ別）

- 治安イメージ別にみると「推奨者」（「8」点～「10」点の評価割合の合計）は、「治安が悪い」を選択しなかった人が22.5%、「治安が悪い」を選択した人が16.7%となっています。
- 「批判者」（「1」点～「4」点の評価割合の合計）は、「治安が悪い」を選択しなかった人が16.3%、「治安が悪い」を選択した人が30.3%となっています。
- 平均点は「治安が悪い」を選択しなかった人が6.0ポイント、「治安が悪い」を選択した人が5.3ポイントとなっています。



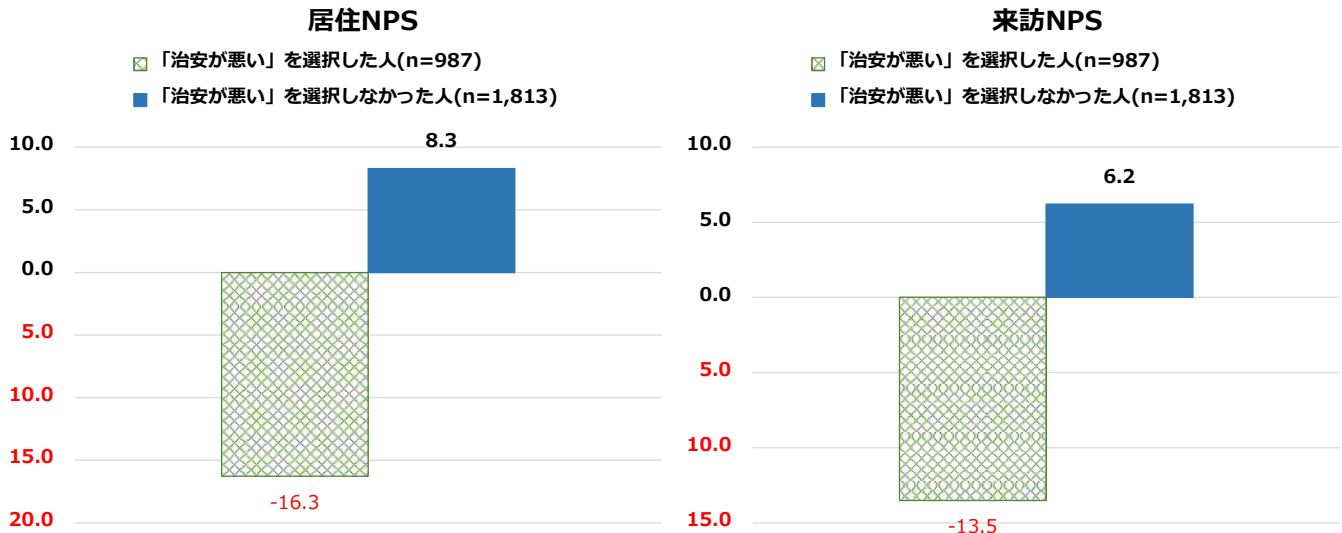
「居住」「来訪」推奨度（治安イメージ別）

<居住>

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「居住」推奨度(いわゆるNPS)は、「治安が悪い」を選択しなかった人が8.3、「治安が悪い」を選択した人が-16.3となっています。

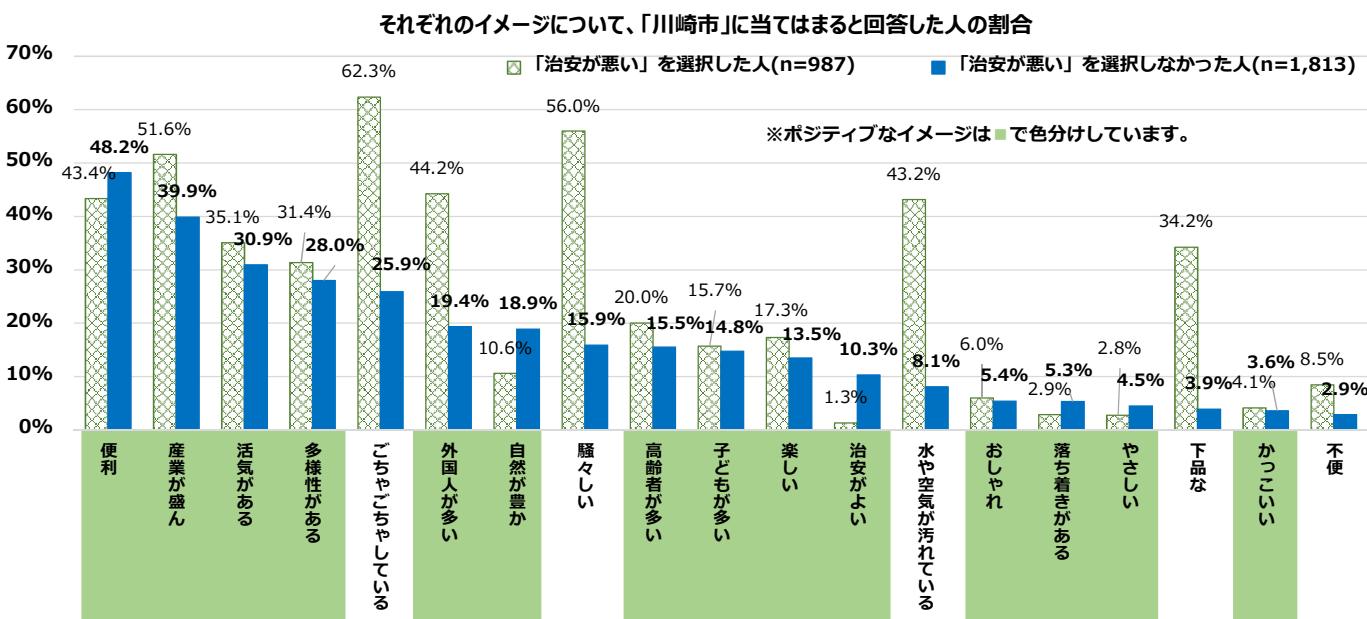
<来訪>

- 「推奨者」割合から「批判者」割合を引いた「来訪」推奨度(いわゆるNPS)は、「治安が悪い」を選択しなかった人が6.2、「治安が悪い」を選択した人が-13.5となっています。



川崎市民による川崎市の詳細イメージ（治安イメージ別）

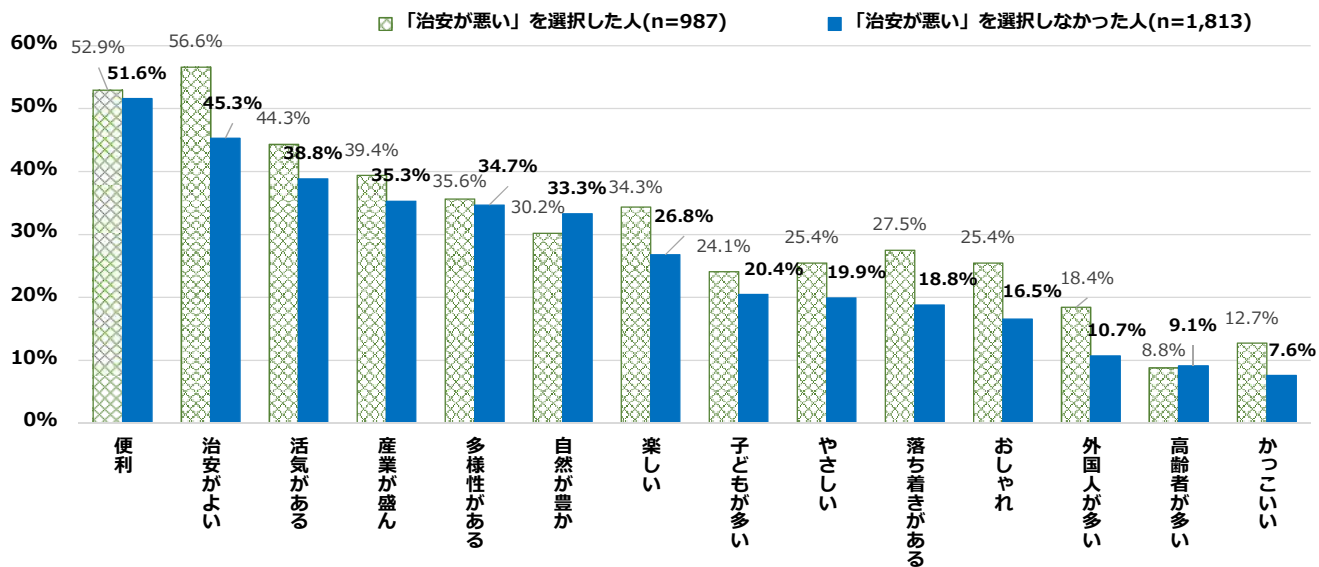
- 川崎市民に川崎市の具体的なイメージ項目のリストを提示して、川崎市について当てはまるものを選んでもらい、治安イメージ別にまとめています。
- 「治安が悪い」を選択した人から「治安が悪い」を選択しなかった人を引いたイメージの差を見ると、「騒々しい」（40.1ポイント差）、「ごちゃごちゃしている」（36.4ポイント差）、「水や空気が汚れている」（35.1ポイント差）、「下品な」（30.3ポイント差）、「外国人が多い」（24.8ポイント差）となっており、比較的ネガティブなイメージに大きな差がある傾向となっています。



川崎市民による川崎市に将来望むイメージ（治安イメージ別）

- 川崎市民に川崎市の具体的なイメージ項目のリストを提示して、川崎市について当てはまるものを選んでもらい、治安イメージ別にまとめています。
- 「治安が悪い」を選択した人から「治安が悪い」を選択しなかった人を引いたイメージの差を見ると、「治安がよい」（11.3ポイント差）、「おしゃれ」（8.9ポイント差）、「落ち着きがある」（8.7ポイント差）となっており、現在の川崎市の詳細イメージに比べ大きな差はありません。

それぞれのイメージについて、「川崎市に将来望むイメージ」に当てはまると回答した人の割合



ベース：川崎市民

②川崎市民のペルソナ

■ペルソナとは

プロモーション活動をする際に、そのターゲットを明確に設定して、属性や調査結果から架空のターゲット像（ペルソナ）を作ります。そのターゲットの行動様式や価値観などの理解を深めることで、具体的な活動方針を定めることができます。

■ペルソナの使用目的

市民が川崎市にどのようなイメージをもっているか、ブランドメッセージをどのように感じているかなどを、具体的に把握し、関係者間で市民像を共有することで、市民の立場からのシティプロモーション戦略に役立てることを目的としています。

■ペルソナの設定

本調査から得たデータに基づき、以下4人のペルソナを設定しました。

	居住区	性別	年齢	家族構成	職業
1人目	川崎区	男性	10～20代	配偶者・子どもと同居	会社員
2人目	幸区	女性	20～30代	親と同居	会社員
3人目	高津区	男性	40～50代	一人暮らし	会社員
4人目	麻生区	女性	60代以上	配偶者と同居	家事専業

「あらゆる面で便利。」

<川崎市・川崎区のイメージ>

川崎市の魅力は便利さだと思います。私は川崎区に住んでいるのですが、川崎駅の周りは大きな商業施設や遊ぶところがあり、大体のことはそこで済ませることができるので、何をすることも便利だと思います。また、交通の便も良く、東京にもすぐ行けることもいいですね。人も多く、とても活気がある一方で、騒々しく、治安が悪いなあと思うことがあります。便利さはそのまま、楽しく安全な街になってほしいです。

<川崎市・川崎区の治安>

川崎市全体ではそれほど治安は悪くないと思いますが、川崎区の治安は良くないと思います。私自身は何かされたとかはないのですが、知り合いから街で受けた被害を聞くことはあります。また市で凶悪な事件があった時や街で落書きやマナーが悪い人を見たりすると、どうしても治安が悪いと感じてしまいます。

<情報源について>

スマホでよくSNSを使っていて、子どものつながりで親同士の連絡もSNSでしています。川崎市のことを知りたいときに、市や区のホームページを見ることもありますが、正直あまり見ることはないです。ホームページを充実してほしい気持ちはありますが、そんなに見ることもないと思うので難しいところですね。

<最後に>

川崎市に住んでまだ2年ですが、生活面で不便に思うことは少ないです。私自身まだまだ知らないことだらけなので、長く住むことで、愛着が生まれるといいですね。



名前	近藤さん
性別	男性
年齢	27歳
住まい	川崎区
家族	妻(27歳) 子ども(8歳)
職業	会社員
勤務先	川崎区
居住年数	2年(転入)
市のイメージ	普通
市への愛着	普通
市への誇り	普通



「様々な文化を許容する多面的な表情を見せる街」

<川崎市・幸区のイメージ>

交通アクセスが良く、買い物がしやすいので、とても便利な場所だと思います。発展しているだけでなく、自然が豊かな地域や芸術に力を入れている地域もあるなど、多様性があります。ただ、ごちゃごちゃしているイメージとおり、治安があまり良くないという話も聞くので、そこが改善できれば、もっと良くなると思います。自分の住んでいる幸区も便利で、子育てしやすい環境なのか子どもが多いイメージがあります。

<川崎市・幸区の治安>

川崎市で起こった怖い事件のニュースを見ると不安になります。私は被害を受けたことはないのですが、飲み屋さんが多いのも悪く思われる理由かもしれません。私もマナーが悪い人を見かけることがあります。幸区ではそんなことはなく、むしろ良いと思います。

<情報源について>

テレビやインターネット、SNSから情報を得ることが多いですね。川崎市の情報は、市政だよりも家に届くので、それを見て知る機会がありますが、そこまでしっかり見ていません。SNSでの発信やホームページを充実してもらえたら、川崎市についてもっと知ることができるかも。

<最後に>

生まれてからずっと川崎市に住んでいるので、愛着を感じています。通勤にも便利なおとも気に入っています。駅前には人が多く、活気がありますが、一歩住宅街や公園まで足を運ぶと、閑静で落ち着いた雰囲気です。海外の方も多く受け入れていたり、先進技術から自然まで幅広く押さえていたりするなど、様々な文化を許容する多面的な表情を見せる街だと思います。

名前	田村さん
性別	女性
年齢	36歳
住まい	幸区
家族	父(61歳)・母(58歳)
職業	会社員
勤務先	千代田区
居住年数	20年以上 (生まれてから ずっと住んでいる)
市のイメージ	普通
市への愛着	やや強い
市への誇り	普通

「都会と自然が隣り合わせ」

<川崎市・高津区のイメージ>

川崎市は人が多いのでごちゃごちゃしていますが、産業が盛んで、交通の便が良く、都心へも近いので、住むにはとても便利だと思います。私の住んでいる高津区は、複数の鉄道が利用できバスも多いので移動が楽です。大型店も比較的多く、商店街も活気があります。自然も豊かで、治安も良いので、住環境に優れた土地だと思います。

<川崎市・高津区の治安>

川崎市の治安は世間で言われているほど悪くないと思います。ただ競馬場の存在や、繁華街がたくさんあることも、治安が悪いと思われる一因かもしれませんね。高津区は治安面での不安はありません。

<情報源について>

テレビやインターネットを見ることが多いです。川崎市の情報はもっぱら市政だよりから知ることが多いですが、ホームページも期待しています。

<最後に>

川崎市は東京と横浜の間に位置しており、商業施設も充実しているので、生活面で不便を感じることはあまりないです。高津区は、都会と自然が隣り合わせで、暮らしやすい土地だと思いますし、住んでいる人もあたたかく感じます。川崎市には20年以上住んでいる中で、ますます愛着が湧いてきました。



名前	渡辺さん
性別	男性
年齢	54歳
住まい	高津区
家族	一人暮らし
職業	会社員
勤務先	高津区
居住年数	20年以上(転入)
市のイメージ	やや高い
市への愛着	高い
市への誇り	やや高い



「産業・自然・文化が共生している街」

<川崎市・麻生区のイメージ>

川崎市は昔から産業が盛んなイメージですが、南北に細長いので、区によって様々な面を見ることができます。例えば私の住んでいる麻生区は自然が多く、治安が良いです。また音楽や映画の大学もあり、文化芸術の香りもします。

<川崎市・麻生区の治安>

恐ろしい事件が起こると、川崎市の治安は悪いと言われがちではありますが、そこまで悪くないと思います。麻生区の治安はとても良いのですが、人通りの少ない場所や、街灯が少なく道が暗い場所もあるので、その点を不安に思う人もいるかもしれません。

<情報源について>

テレビやインターネット、新聞から情報を得ることが多いです。川崎市の情報は市政だよりや回覧板、掲示板、ホームページから知ることが多いので、引き続き、市政だよりとホームページの充実を望みます。

<最後に>

川崎市は産業・自然・文化がバランスよく共生している街です。盛んである商業や工業に加え、各所に残されている自然と芸術を身近に感じることのできる街なみは、川崎市の魅力です。麻生区は緑が豊かで、落ち着いた環境ですが、交通の便や商業施設も充実しているので、生活するのに大変便利です。長らく川崎市で暮らしていますが、公害や空気が汚いといった昔のイメージとは違って、雰囲気の良いとても素晴らしい街だと日々感じています。

名前	鈴木さん
性別	女性
年齢	71歳
住まい	麻生区
家族	夫(70歳)
職業	家事専業
居住年数	20年以上(転入)
市のイメージ	高い
市への愛着	高い
市への誇り	高い